

# MB2650、MX622、XM3250 MFP

ユーザーズガイド

2021 年 2 月

www.lexmark.com

機種タイプ: 7018 モデル: 676、678、679、686

# 目次

安全に関する情報	7
表記規則	7
製品ステートメント	7
プリンクについての体認	10
フリンタに関する情報を見つける	
フリンタのシリアル番号を確認する	
フリンタの設直場所を選択する	
ケーフルを接続する	
電源ホタンとインジケータランフの状態について埋解する	
ホーム画面のアプリケーションをセットアップして使用す	<sup>-</sup> る17
ホーム画面を使用する	
ホーム画面をカスタマイズする	
サポートされるアプリケーション	
[カードのコピー]の設定	
ショートカットを作成する	
ディスプレイのカスタマイズを使用する	19
ECO 設定を行う	
カスタマサポートを使用する	20
QR コードジェネレータを使用する	
スキャンセンターを設定する	21
デバイスクォータを設定する	21
クラウドコネクタプロファイルを作成する	21
ブックマークを管理する	
連絡先を管理する	23
アクセシビリティ機能をセットアップして使用する	25
ガンビンビング 小阪 把 と ビンド ノンン ひ く 区/川 チ の	25
らまガイダンスを有効にする ・	25 25
ロアルコノンハビロがにする	
シェハノ くと区内して回回とは ほうの	25 26
ロアルコンノンハッハビー ノ 座皮 と 調 正 ッ る	20 26
ノーハンレーマン ハート こ 区/11 プの	

音声のパスワードまたは個人 ID 番号を有効にする	26
用紙と特殊用紙をセットする	27
用紙サイズとタイプを設定する	27
ユニバーサル用紙設定を構成する	27
トレイに用紙をセットする	27
多目的フィーダーに用紙をセットする	29
トレイのリンク	
用紙サポート	31
サポートされている用紙サイズ	
サポートされている用紙タイプ	
サポートされている用紙の重さ	
FD RU	35
「,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
コンヒューダから印刷する	
モバイルノバイスから印刷する	
フラウンエドラインから印刷する	
チャートとれているシリソンエンとリビンティルシャン・	
コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する	
クラウドコネクタプロファイルからの印刷	40
フォントサンプルリストを印刷する	
ディレクトリリストを印刷する	40
印刷バージョンをキャッシュする	41
コピー	
ー – 自動原稿フィーダーと原稿台を使用する	42
コピーを作成する	42
 写直を表示する	
マハニハ・アマ マンジェーティングが必要です	
用紙の両面にコピーする	
コピーを縮小または拡大する	43
丁合印刷する	43
コピーの区切りとしてセパレータ紙を挿入する	43
1 枚の用紙に複数ページを⊐ピーする	44
ショートカットコピーを作成する	44

Ε	メールで送信する	45
	自動原稿フィーダーと原稿台を使用する	45
	E メール SMTP 設定を構成する	45
	E メールを送信する	52
	Eメールショートカットを作成する	53
E	2Y	54
1 0		
	ノリノダを設定して Fax を送信 9 る	
	日 期 尿 椅 ノ イー ダ ー C 尿 椅 古 を 使 用 9 る	
	Fax を送信 9 る	
	FAX をスクシュール設定 9 る	
	FAX 処元のジョートカットを作成 9 る	
	FAX の 牌 協 皮 変 史	
	FAX の 涙 皮 ど 調 全 9 る	
	FAX ロクを印刷 9 る	
	述惑 FAX のフロック	
	FAX の休留	
	Fax の転送	
ス	、キャン	66
ス	<b>、キャン</b> 自動原稿フィーダーと原稿台を使用する	<b>66</b>
ス	<b>、キャン</b> 自動原稿フィーダーと原稿台を使用する コンピュータへのスキャン	
ス	<b>、キャン</b> 自動原稿フィーダーと原稿台を使用する コンピュータへのスキャン FTP サーバーへのスキャンデータの送信	66 66 66
ス	<b>くキャン</b> 自動原稿フィーダーと原稿台を使用する コンピュータへのスキャン FTP サーバーへのスキャンデータの送信 スキャンしてネットワークフォルダに送信する	<b>66</b> 66 67 68
ス	<b>よキャン</b> 自動原稿フィーダーと原稿台を使用する コンピュータへのスキャン FTP サーバーへのスキャンデータの送信 スキャンしてネットワークフォルダに送信する FTP ショートカットを作成する	
ス	よキャン 自動原稿フィーダーと原稿台を使用する コンピュータへのスキャン FTP サーバーへのスキャンデータの送信 スキャンしてネットワークフォルダに送信する FTP ショートカットを作成する フラッシュドライブにスキャンする	
ス	も動原稿フィーダーと原稿台を使用する	
スプ	も動原稿フィーダーと原稿台を使用する	
スプ	はまたし、   自動原稿フィーダーと原稿台を使用する…   コンピュータへのスキャン   FTP サーバーへのスキャンデータの送信   スキャンしてネットワークフォルダに送信する   FTP ショートカットを作成する   フラッシュドライブにスキャンする   クラウドコネクタプロファイルにスキャンする   クラウドコネクタプロファイルにスキャンする   パリンタメニューを理解する   メニューマップ	
スプ	はまたし、 は、 は、 な、	66 66 67 68 68 68 69 70 70 70
スプ	はまれたし、  自動原稿フィーダーと原稿台を使用する	66 66 67 68 68 68 68 69 70 71 71
スプ	キャン 自動原稿フィーダーと原稿台を使用する	66 66 67 68 68 68 69 70 70 71 70
スプ	キャン 自動原稿フィーダーと原稿台を使用する	66 66 68 68 68 68 68 69 70 70 71 71 
スプ		66 
スプ		66 

FTP	114
USB ドライブ	118
ネットワーク/ポート	
セキュリティ	
レポート	142
ヘルプ	
問題に対処する	
メニュー設定ページを印刷する	
プリンタを保護する	
セキュリティスロットの場所	
プリンタメモリを消去する	
プリンタハードディスクメモリを消去する	
プリンタのハードディスクを暗号化する	
出荷時初期設定を復元する	
揮発性に関する記述	
	140
ノリンダのメンテナンス	148
スピーカー音量の調整	
ネットワーク	149
プリンタ部品の清掃	
部品と消耗品を注文する	
消耗品を交換する	
プリンタを移動する	
電力と用紙を節約する	176
リサイクル	
紙詰まりを取り除く	
紙詰まりを防止する	
紙詰まりの場所を特定する	
ドア A の紙詰まり	
背面ドアの紙詰まり	
標準排紙トレイの紙詰まり	
両面印刷ユニット内の紙詰まり	
トレイの紙詰まり	
多目的フィーダーの紙詰まり	
ADF(自動原稿フィーダー)内の紙詰まり	

フィニッシャの紙詰まり	189
フィニッシャー内のホチキス詰まり	
問題に対処する	193
印刷品質の問題	193
印刷の問題	
ネットワーク接続の問題	
ハードウェアオプションの問題	
消耗品の問題	
給紙の問題	
E メールの問題	
FAX に関するトラブル	
スキャンに関するトラブル	
カスタマサポートに問い合わせる	
アップグレードと移行	243
ハードウェア	243
ソフトウェア	
ファームウェア	259
通知	260
索引	266

## 安全に関する情報

### 表記規則

メモ:メモは、役立つ情報を示します。

注意:注意は、製品本体またはソフトウェアに障害を与える可能性のある場合を示します。

警告:警告は、人体に損傷を与える可能性のある、潜在的に危険な状況を示します。
以下の警告文があります。

▲ 注意-傷害の恐れあり:損傷の危険性を示します。

🔥 注意−感電危険:感電の危険性を示します。

▲ 注意-表面高温: 接触した場合、火傷を起こす危険性を示します。

<u>人</u> 注意-転倒危険:押しつぶしの危険性を示します。

▲ 注意-挟み込み危険:動作している部品の間に挟まれる危険があることを示します。

## 製品ステートメント

- ▲ 注意-傷害の恐れあり:火災や感電の危険を避けるため、製品の近くにあって簡単にアクセスでき、正しく接地 され、定格を守ったコンセントに電源コードを接続してください。
- ▲ 注意-傷害の恐れあり:火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が 代替品として認可した電源コードのみを使用してください。

▲ 注意-傷害の恐れあり:本製品をご使用の際は、延長コードや、複数コンセントの電源タップ、多口の延長プラ グ、UPS 機器に接続しないでください。このようなタイプのアクセサリは、レーザープリンタを接続すると簡単に 電力容量を超過してしまい、火災、機器の故障、プリンタの性能低下などの原因になる可能性があります。

▲ 注意−傷害の恐れあり:本製品とともに使用できるのは、プリンタと付属の電源コードの間に適切に接続できる Lexmark インラインサージプロテクタのみです。Lexmark 以外のサージプロテクタを使用すると、火災、物的損 傷、プリンタの性能低下などが起こるおそれがあります。

**注意-傷害の恐れあり**:火災発生の恐れがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合 は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル(RJ-11)のみを使用してください。オーストラリアで使用する場 合、ケーブルはオーストラリア通信メディア庁によって承認されているものである必要があります。

☆ 注意-感電危険:感電の危険を避けるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所 で使用しないでください。

▲ 注意-感電危険:感電の危険を避けるため、雷雨時には、本製品のセットアップや、電源コード、FAX、電話など、電気的な接続を行わないでください。

★ 注意-傷害の恐れあり: 電源コードを切断したり、結んだり、束ねたり、傷を付けたりしないでください。また、コードの上に重いものを置いたりしないでください。電源コードがこすれたり、引っ張られたりする状態で使用しないでください。電源コードを家具や壁などの間に挟まないでください。以上のことを守らないと、火災や感電の原因になる恐れがあります。電源コードが以上の状態になっていないか、定期的に確認してください。確認の前には、電源コードをコンセントから抜いてください。

- ▲ 注意--感電危険: 感電の危険を避けるため、イーサネットおよび電話線の接続など、すべての外部接続が表示 どおりのポートに正しく行われていることを確認してください。
- 注意-感電危険:感電の危険を避けるため、プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

☆ 注意-感電危険:感電の危険を避けるため、雷のときは、FAXを使用しないでください。

- A 注意-感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。
- ▲ 注意-傷害の恐れあり: プリンタの重量が 20 kg(44 ポンド)以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。
- ▲ 注意 傷害の恐れあり: プリンタを移動するときは、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに 従ってください。
- すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
- プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
- プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
- プリンタにキャスターベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは 注意してください。
- プリンタにキャスターベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタをトレイから取り外します。どのオプションの場合も、プリンタと同時に持ち上げないでください。
- 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。
- プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
- オプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。
- プリンタは直立状態に保ってください。
- 急激な動きは避けてください。
- 下に置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
- プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。

注意-転倒危険: プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャス ターベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳 細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。

注意-転倒危険:本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

▲ **注意--表面高温**: プリンタの内部は高温になっている場合があります。 高温になったコンポーネントで火傷など を負わないように、表面が冷えてから触れてください。

▲ 注意-挟み込み危険: 挟み込みを防止するため、このラベルが貼られている作業領域では、十分注意してください。 挟み込みによる負傷は、ギア、ドア、トレイ、およびカバーなどの動作している部品の周りで起こる可能性があります。

注意-傷害の恐れあり:本製品はレーザーを使用しています。『ユーザーズガイド』に記載されている手順以外の制御、調整などを行うと、有害な放射にさらされる恐れがあります。

▲ 注意-傷害の恐れあり: この製品に使用されているリチウム電池は、交換を前提としていません。リチウム電池の交換を誤ると破裂する危険性があります。リチウム電池の再充電、分解、焼却は行わないでください。使用済みのリチウム電池を廃棄する際は、製造元の指示およびお使いの地域の法律に従ってください。

本機は、特定のメーカーのコンポーネントとともに使用した場合に、安全性に関する厳しい世界標準を満たすように 設計、テスト、承認されています。一部の部品の安全性に関する機能は開示されていない場合があります。メーカー は、他の交換部品の使用については責任を負わないものとします。

取扱説明書に記載以外の事項については、サービス担当者にお尋ねください。

本製品は印刷処理において印刷用紙を加熱するため、この熱が原因で用紙から有害ガスが発生する可能性があり ます。操作説明書に記載されている、用紙選択についてのセクションをよく読み、有害ガスが放出されないようにし てください。

この製品は、通常の操作中に少量のオゾンが発生する可能性があるため、推奨される被爆制限値をはるかに下回 るレベルまでオゾンの濃度を抑制するよう設計されたフィルタが取り付けられています。非常に頻繁に使用してもオ ゾンの濃度レベルが高くならないよう、この製品は換気のよいエリアに設置し、製品の保守説明に記載されていると おりに、オゾンおよび排気フィルタを交換してください。フィルタに関する記述が製品の保守説明に見当たらない場 合、この製品には交換が必要なフィルタが搭載されていないことを意味します。

この手引きを大切に保管してください。

# プリンタについての確認

## プリンタに関する情報を見つける

検索する場所	入手先
初期設定の手順	詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。
<ul> <li>プリンタソフトウェア</li> <li>印刷または FAX ドライバ</li> <li>プリンタファームウェア</li> <li>ユーティリティ</li> </ul>	Www.lexmark.com/downloads にアクセスし、プリンタ機種を検索して、[タイプ]メニューで必要なドライバ、ファームウェア、またはユーティリティを選択します。
<ul> <li>用紙および特殊用紙を選択して保存する</li> <li>用紙をセットする</li> <li>プリンタ設定を構成する</li> <li>ドキュメントおよび写真を表示して印刷する</li> <li>ネットワーク上でプリンタを構成する</li> <li>プリンタの手入れと保守を実施する</li> <li>問題に対処して解決する</li> </ul>	インフォメーションセンターー <u>https: //infoserve.lexmark.com</u> にアクセスします。 使い方ビデオー <u>https: //infoserve.lexmark.com/idv/</u> を参照してください。 [ヘルプ]メニューページープリンタのファームウェアのガイドを参照するか、 <u>http: //support.lexmark.com</u> )を参照してください。 タッチ画面ガイドー <u>http: //support.lexmark.com</u> )を参照してください。
プリンタのユーザー補助機能 のセットアップと設定	Lexmark アクセシビリティガイドー <u>http: //support.lexmark.com</u> )を参照してください。
プリンタソフトウェアの使用に 関するヘルプ情報	Microsoft Windows または Macintosh のオペレーティングシステムのヘルプープリンタソフトウェアプログラムまたはアプリケーションを開き、[ヘルプ]をクリックします。 をクリックすると、状況に対応した情報が表示されます。   メモ: <ul> <li>ヘルプシステムはプリンタソフトウェアとともに自動的にインストールされます。 </li> <li>オペレーティングシステムに応じて、プリンタソフトウェアは、プリンタのプログラムフォルダまたはデスクトップにあります。</li> </ul>
<ul> <li>マニュアル</li> <li>ライブチャットサポート</li> <li>Eメールサポート</li> <li>電話サポート</li> </ul>	<ul> <li>http://support.lexmark.com)を参照してください。</li> <li>メモ:国または地域を選択してから、製品を選択し、該当するサポートサイトを表示します。</li> <li>お住まいの国または地域を担当するサポートの連絡先情報については、Web サイトまたはプリンタに同梱されている書面の保証書でご確認ください。</li> <li>カスタマサポートにお問い合わせの際には、次の情報を手元に用意しておいてください。</li> <li>ご購入の場所と日付</li> <li>プリンタタイプとシリアル番号</li> <li>詳細については、「プリンタのシリアル番号を確認する」、11 ページ を参照してください。</li> </ul>
<ul> <li>安全情報</li> <li>規制情報</li> <li>保証情報</li> <li>環境情報</li> </ul>	保証情報は国または地域によって異なります。 • 米国ープリンタに同梱されている『限定保証宣言』を参照するか、 <u>http: //support.lexmark.com</u> )を参照してください。 • その他の国および地域ープリンタに同梱されている書面の保証書をご覧ください。 『製品情報ガイド』ー詳細については、プリンタに同梱されているマニュアルを参照するか、 <u>http: //support.lexmark.com</u> )を参照してください。

## プリンタのシリアル番号を確認する

1 正面ドアを開きます。



2 正面ドアの後ろにあるプリンタのシリアル番号を確認します。



## プリンタの設置場所を選択する

- トレイ、カバー、ドアを開くためのスペースを十分確保し、ハードウェアオプションを取り付けます。
- プリンタをコンセントの近くにセットします。

▲ 注意-傷害の恐れあり:火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格 を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

▲ 注意-感電危険:感電の危険を避けるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。

- 室内の空気の流れが最新版の ASHRAE 62 基準または CEN Technical Committee 156 基準を満たしている ことを確認します。
- 設置面が平らかつ丈夫で、安定していることを確認します。

- プリンタを以下の状態に保ちます。
  - 清潔で乾燥した、ほこりのない状態にする。
  - ホチキスの針や紙クリップを近くに置かない。
  - エアコン、ヒーター、換気装置の風が直接当たらないようにする。
  - 直射日光、極度の湿気を避ける。
- 推奨温度になるように観察し、変動しないようにする。

周辺温度10 ~ 32°C(50 ~ 90°F)保管温度0 ~ 40°C(32 ~ 104°F)

• 適切な通気を保つために、プリンタの周囲に以下のスペースを確保することをお勧めします。



1	上部	800 mm(32 インチ)	
2	背面	203 mm(8 インチ)	
3	右側	305 mm(12 インチ)	
4	正面	510 mm(20 インチ)	
		メモ: プリンタの前面に必要な最小スペースは 76 mm(3 インチ)です。	
5	左側	203 mm(8 インチ)	

## プリンタ構成

注意-転倒危険: プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャス タベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細 については、<u>www.lexmark.com/multifunctionprinters</u>を参照してください。

▲ 注意-転倒危険:本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

オプションの 250 枚または 550 枚トレイを追加して、プリンタを構成できます。詳細については、「オプショントレイを 取り付ける」、256 ページ を参照してください。



1	操作パネル
2	自動原稿フィーダー(ADF)
3	標準排紙トレイ
4	ホチキスフィニッシャ(オプション)
	メモ: このオプションをインストールできるのは、テクニカルサービス担当者だけです。
5	コントローラボードのアクセスカバー
6	標準の 550 枚トレイ
7	オプションの 250 または 550 枚トレイ
8	多目的フィーダ
9	ドア А

## ケーブルを接続する

▲ 注意-感電危険:感電の危険を避けるため、雷雨時には本機のセットアップや、電源コード、FAX機能、電話などの電気的接続またはケーブル接続を行わないでください。

**注意-傷害の恐れあり**:火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くにある、アクセスしやすい、 正しく接地されていて、適切な定格を持つコンセントに電源コードを接続します。

▲ 注意-傷害の恐れあり:火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元の 正規の交換品のみを使用してください。

、注意--傷害の恐れあり:火災発生の恐れがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合 は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル(RJ-11)のみを使用してください。オーストラリアのユーザーは、 オーストラリア通信メディア庁(Australian Communications and Media Authority)が承認するケーブルを必ず 使用してください。

警告--破損の恐れあり: データの損失やプリンタの誤動作の発生を防ぐため、印刷を実行している間は、USB ケー ブル、ワイヤレスネットワークアダプタ、またはプリンタの以下のエリアに触れないでください。



	プリンタポート	機能
1	電源コードソケット	プリンタを電源コンセントに接続します。
2	イーサネットポート	プリンタをイーサネットネットワークに接続します。
3	EXT ポート	追加デバイス(電話または留守番電話)をプリンタおよび電話回線に接続します。プリ
	メモ: 一部のプリンタ機種での み使用できます。	ンタ用の専用 Fax 回線がなく、この接続方法が国または地域でサホートされている場合には、このポートを使用します。
4	LINE ポート メモ: 一部のプリンタ機種での	標準壁ジャック (RJ-11)、DSL フィルタ、または VoIP アダプタ、または Fax を送受信 するために電話回線にアクセスできるその他のアダプタ経由で、プリンタをアクティブ な電話回線に 接続します
	み使用できます。	4 电 品 凹 秘 に 按 枕 し み ダ 。
5	USB ポート	キーボードまたは互換性のあるオプションを接続します。
6	USB プリンタポート	プリンタをコンピュータに接続します。

## 操作パネルを使用する



	項目	目的
1	表示	• プリンタのメッセージと消耗品の状態を表示します。
		• プリンタを設定して操作します。
2	[ホーム]ボタン	ホーム画面に移動します。
3	電源ボタン	プリンタの電源のオン/オフを切り替えます。
		メモ: プリンタの電源を切るには、電源ボタンを5秒間押し続けます。
4	数値キーパッド	入力欄に数字または記号を入力します。
5	[ポーズ]ボタン	FAX 番号にダイヤルポーズを入れます。
6	[スタート]ボタン	選択されているモードに応じて、ジョブを開始します。
7	[すべてクリア]または[リセット]ボタン	コピー、FAX、スキャンなどの機能の初期設定をリセットします。
8	[停止]または[キャンセル]ボタン	実行中のプリンタのタスクを停止します。
9	バックスペースボタン	カーソルを後ろに移動し、入力欄の文字を1つ削除します。
10	インジケータランプ	プリンタの状態を確認します。
11	音量ボタン	スピーカー音量を調整します。
12	スピーカーポート	スピーカーを接続します。

## 電源ボタンとインジケータランプの状態について理解する

インジケータランプ	プリンタの状態
オフ	プリンタがオフまた休止モードです。
青	プリンタは、準備ができているかデータの処理中です。
赤	ユーザーによるプリンタ操作が必要です。

電源ボタンのランプ	プリンタの状態
オフ	プリンタはオフか、準備ができているか、データの処理中です。
黄色で点灯	プリンタはスリープモードです。
黄色で点滅	プリンタは休止モードです。

## ホーム画面のアプリケーションをセットアップして使用 する

メモ:これらのアプリケーションは、一部のプリンタ機種でのみサポートされています。

### ホーム画面を使用する

メモ:ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、およびアクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面が異なって表示される場合があります。



タッチ		目的
1	⊐ピ <b></b>	コピーを作成します。
2	E メール	Eメールを送信します。
3	設定	プリンタのメニューを表示します。
4	Fax	FAXを送信します。
5	アドレス帳	プリンタの他のアプリケーションがアクセスできる連絡先リストを管理します。
6	状況/消耗品	<ul> <li>プリンタで処理を続行するために操作が必要な場合には、必ずプリンタ警告またはエラーメッセージが表示されます。</li> </ul>
		• プリンタ警告またはメッセージの詳細と解決方法を示します。
		メモ:ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。
7	USB ドライブ	<ul> <li>フラッシュメモリ上の写真やドキュメントを印刷します。</li> </ul>
		• 写真やドキュメントをスキャンしてフラッシュメモリに保存します。
8	ジョブ表示	実行中の印刷ジョブをすべて表示します。
		メモ:ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。
9	保持されたジョブ	プリンタメモリに待ちの印刷ジョブを表示します。
10	ショートカットセンター	すべてのショートカットを整理します。
11	アプリのプロファイル	アプリケーションのプロファイルにアクセスします。

タッチ		目的		
12	スキャンプロファイル	ドキュメントをスキャンして、直接コンピュータに保存します。		
13	FTP	ドキュメントをスキャンして、直接 FTP サーバーに保存します。		
14	ブックマーク	すべてのブックマークを整理します。		
15	言語を変更	ディスプレイの言語を変更します。		

### ホーム画面をカスタマイズする

1 操作パネルで、[設定] > [デバイス] > [ホーム画面アイコンの表示]の順にタッチします。

- 2 ホーム画面に表示させたいアイコンを選択します。
- 3 変更を適用します。

## サポートされるアプリケーション

アプリケーション	プリンタ機種
スキャンセンター	MB2650、MX622、XM3250
ショートカットセンター	MB2650、MX622、XM3250
カードコピー	MX622、XM3250
ディスプレイのカスタマイズ	MX622、XM3250
カスタマサポート	XM3250
デバイスクォータ	XM3250
QR ⊐―ド	XM3250
エコ設定	XM3250
クラウドコネクタ	MB2650、XM3250

## [カードのコピー]の設定

メモ: このアプリケーションは、一部のプリンタ機種でのみサポートされています。詳細については、「<u>サポートされる</u> アプリケーション」、18ページ</u>を参照してください。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- **2 [アプリ]** >> [カードコピー] > [設定]の順にクリックします。

メモ:

- [アイコンの表示]が有効になっていることを確認します。
- [Eメール設定]と[ネットワーク共有設定]が設定されていることを確認します。

- 1 枚のカードをスキャンするときには、必ずカラーの場合で解像度が 200 dpi 以下、モノクロの場合で 400 dpi 以下になるようにします。
- 複数のカードをスキャンするときには、必ずカラーの場合で解像度が 150 dpi 以下、モノクロの場合で 300 dpi 以下になるようにします。
- 複数のカードをスキャンするには、プリンタのハードディスクが必要です。
- 3 変更を適用します。

## ショートカットを作成する

1 ホーム画面で、[ショートカットセンター]をタッチします。

メモ: アイコンと名前が変更されている可能性があります。詳細については、システム管理者に問い合わせてください。

2 いずれかのプリンタ機能を選択し、[ショートカットを作成]をタッチします。

**メモ**: セキュア E メール機能はサポートされていません。

- 3 設定を行い、[保存]をタッチします。
- 4 ショートカットの一意の名前を入力します。

メモ:ホーム画面で名前がクリッピングされるのを避けるには、25文字以内で入力します。

5 [OK]をタッチします。

アプリケーションによって、一意のショートカット番号が自動的に生成されます。ショートカットを起動するには、# を押してからショートカット番号を押します。

## ディスプレイのカスタマイズを使用する

メモ: このアプリケーションは、一部のプリンタ機種でのみサポートされています。詳細については、「<u>サポートされる</u> アプリケーション」、18 ページ</u>を参照してください。

アプリケーションを使用する前に、以下を確認してください。

- EWS で、[アプリ] >> [ディスプレイのカスタマイズ] >> [設定]をクリックします。
- スクリーンセーバー、スライドショー、壁紙の設定を有効にして設定します。

#### スクリーンセーバーとスライドショーのイメージを管理する

- 1 [スクリーンセーバーとスライドショーのイメージ]セクションで、イメージを追加、編集、または削除します。 メモ:
  - 最大 10 個のイメージを追加できます。
  - 有効にすると、エラー、警告、またはクラウドベースの通知がある場合のみ、スクリーンセーバーに状態アイ コンが表示されます。
- 2 変更を適用します。

#### 壁紙のイメージを変更する

- 1 ホーム画面で、[壁紙を変更]をタッチします。
- 2 使用するイメージを選択します。

3 変更を適用します。

#### フラッシュメモリからスライドショーを実行する

- 1 フラッシュドライブを USB ポートに挿入します。
- ホーム画面から[スライドショー]をタッチします。
   イメージがアルファベット順で表示されます。

メモ:スライドショーが開始された後はフラッシュメモリを取り外すことができますが、イメージはプリンタ内に保存 されていません。スライドショーが停止した場合は、フラッシュメモリを再度挿入するとイメージが表示されます。

## ECO 設定を行う

メモ: このアプリケーションは、一部のプリンタ機種でのみサポートされています。詳細については、「<u>サポートされる</u> アプリケーション」、18ページ</u>を参照してください。

- 1 ホーム画面で、[ECO 設定]をタッチします。
- 2 ECO モードを設定するか、または省電力モードのスケジュールを設定します。

## カスタマサポートを使用する

メモ: このアプリケーションは、一部のプリンタ機種でのみサポートされています。詳細については、「<u>サポートされる</u> アプリケーション」、18ページ</u>を参照してください。

- 1 プリンタのホーム画面で、[カスタマサポート]をタッチします。
- 2 情報を印刷または Eメール送信します。

メモ:アプリケーション設定に関する情報については、『カスタマサポート管理者ガイド』を参照してください。

## QR コードジェネレータを使用する

メモ:

- このアプリケーションは、一部のプリンタ機種でのみサポートされています。詳細については、「サポートされるア プリケーション」、18ページを参照してください。
- アプリケーションにアクセスするには、管理者権限が必要になることがあります。
- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [アプリ] > [QR コードジェネレータ] > [設定]をクリックします。

- 3 次のいずれかを実行します。
  - 初期設定の QR コード値を選択します。
  - QR コード値を入力します。
- 4 変更を適用します。

### スキャンセンターを設定する

- 1 ホーム画面で、[スキャンセンター]をタッチします。
- 2 送信先を選択および作成してから、設定を構成します。

メモ:

- ネットワーク送信先を作成するときは、エラーが発生しなくなるまで設定を検証し、調整するようにしてください。
- 内蔵 Web サーバーで作成された送信先だけが保存されます。詳細については、ソリューションに同梱されているマニュアルを参照してください。

3 変更を適用します。

### デバイスクォータを設定する

メモ:

- このアプリケーションは、一部のプリンタ機種でのみサポートされています。詳細については、「サポートされるア プリケーション」、18ページを参照してください。
- アプリケーションにアクセスするには、管理者権限が必要になることがあります。
- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [アプリ] > [デバイスクォータ] > [設定]をクリックします。
- 3 [ユーザーアカウント]セクションで、ユーザーを追加または編集し、ユーザーの数量割当を設定します。
- 4 変更を適用します。

メモ: アプリケーションとそのセキュリティ設定を行う方法に関する情報については、『デバイスクォータ管理者ガ イド』を参照してください。

## クラウドコネクタプロファイルを作成する

メモ: このアプリケーションは、特定の国または地域でのみ使用できます。詳細については、Lexmarkの担当者に 問い合わせてください。

- 1 ホーム画面で、[クラウドコネクタ]をタッチします。
- 2 クラウドサービスプロバイダを選択します。

- 3 [作成]または (+) をタッチします。
- 4 一意のプロファイル名を入力します。

メモ: プロファイルを保護するために PIN を作成することをお勧めします。

- 5 [OK]をタッチして、認証コードをメモします。 メモ:認証コードは 24 時間のみ有効です。
- 6 Web ブラウザを開き、<u>https: //lexmark.cloud-connect.co</u> にアクセスします。
- 7 [次へ]をクリックして、利用規約に同意します。
- 8 認証コードを入力し、[接続]をクリックします。
- 9 クラウドサービスプロバイダのアカウントにログインします。
- 10 権限を付与します。

メモ:認証プロセスを完了するために、72時間以内にプロファイルを開きます。

## ブックマークを管理する

#### ブックマークを作成する

サーバーまたは Web 上に保存されている、頻繁にアクセスするドキュメントを印刷する場合は、ブックマークを使用 します。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [ブックマーク] > [ブックマークを追加]の順にクリックして、ブックマーク名を入力します。
- 3 アドレスのプロトコルの種類を選択し、以下のいずれかの手順を実行します。
  - HTTP および HTTPS の場合は、作成するブックマークの URL を入力します。
  - HTTPS の場合、IP アドレスの代わりにホスト名を使用してください。例えば、 「123.123.123.123/sample.pdf」の代わりに「myWebsite.com/sample.pdf」を入力します。また、ホスト名がサーバー証明書の共通名(CN)の値と一致していることも確認します。サーバー証明書の CN 値の取得の詳細については、Web ブラウザのヘルプ情報を参照してください。
  - FTP の場合は、FTP アドレスを入力します。たとえば、「myServer/myDirectory」と入力します。FTP ポートを入力します。コマンドを送信する場合は、ポート 21 が初期設定のポートです。
  - SMBの場合は、ネットワークフォルダのアドレスを入力します。例えば、 「myServer/myShare/myFile.pdf」と入力します。ネットワークドメイン名を入力します。
  - 必要に応じて、FTP および SMB の認証タイプを選択します。

ブックマークへのアクセスを制限するには、PIN を入力します。

**メモ**: アプリケーションでは、以下のファイルタイプがサポートされています。PDF、JPEG、TIFF、HTML ベースの Web ページ。DOCX や XLXS など、その他のファイルタイプは一部のプリンタ機種でサポートされています。

4 [保存]をクリックします。

#### フォルダを作成する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [ブックマーク] > [フォルダを追加]の順にクリックして、フォルダ名を入力します。

**メモ:**フォルダへのアクセスを制限するには、PIN を入力します。

3 [保存]をクリックします。

メモ: フォルダ内にフォルダやブックマークを作成することができます。ブックマークを作成するには、「<u>ブックマークを</u> 作成する」、22 ページ</u>を参照してください。

### 連絡先を管理する

#### 連絡先を追加する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- **2 [アドレス帳]**をクリックします。
- 3 [連絡先]セクションから連絡先を追加します。

メモ:1 つまたは複数のグループに連絡先を割り当てることができます。

- 4 必要に応じて、アプリケーションアクセスを許可するためにログイン方式を指定します。
- 5 変更を適用します。

#### グループを追加する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [アドレス帳]をクリックします。
- 3 [連絡先グループ]セクションからグループ名を追加します。

メモ: グループに1つまたは複数の連絡先を割り当てることができます。

4 変更を適用します。

#### 連絡先またはグループを編集する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [アドレス帳]をクリックします。
- **3** 次のいずれかを実行します。
  - [連絡先]セクションで連絡先名をクリックして、情報を編集します。
  - [連絡先グループ]セクションでグループ名をクリックして、情報を編集します。
- 4 変更を適用します。

#### 連絡先またはグループを削除する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- **2 [アドレス帳]**をクリックします。
- 3 次のいずれかを実行します。
  - [連絡先]セクションで、削除する連絡先を選択します。
  - [連絡先グループ]セクションで、削除するグループ名を選択します。

## アクセシビリティ機能をセットアップして使用する

メモ:お使いのプリンタ機種のアクセシビリティ機能の詳細については、『ユーザー補助機能ガイド』 (<u>http://support.lexmark.com</u>)を参照してください。

## 拡大モードを有効にする

1 操作パネルで、音声メッセージが聞こえるまで5キーを長押しします。

2 [拡大モード]を選択します。

3 [OK]を選択します。

拡大した画面を操作する方法の詳細については、<u>「ジェスチャを使用して画面を操作する」、25 ページ</u>を参照して ください。

### 音声ガイダンスを有効にする

#### 操作パネルでの設定

- 1 音声メッセージが聞こえるまで5キーを長押しします。
- 2 [OK]を選択します。

#### キーボードから

- 1 音声メッセージが聞こえるまで5キーを長押しします。
- 2 Tab キーを押してフォーカスカーソルを[OK]ボタンに移動し、Enter キーを押します。

メモ:

- 音量を調整するには、操作パネルの下部で音量ボタンを使用します。
- 一部のプリンタ機種では、音声ガイダンスの言語サポートが制限されています。

## ジェスチャを使用して画面を操作する

メモ:

- 拡大とパンのジェスチャを使用するには、[拡大]を有効にします。
- 文字の入力と特定の設定の調整を行うには、物理キーボードを使用します。

ジェスチャ	機能
ダブルタップ	画面でオプションまたは項目を選択します。
トリプルタップ	文字とイメージを拡大/縮小します。
右または下にスワイプ	画面で次の項目に移動します。

ジェスチャ	機能
左または上にスワイプ	画面で前の項目に移動します。
パン	画面の限界を超えて拡大してイメージの特定の部分を表示します。
	<b>メモ</b> : このジェスチャでは、拡大/縮小したイメージをドラッグするために2本の指で操作する必要があります。
上にスワイプして左	アプリケーションを終了してホーム画面に戻ります。
下にスワイプして左	<ul> <li>ジョブを中止します。</li> <li>前の設定に戻ります。</li> <li>設定または値を変更せずに、表示された画面を終了します。</li> </ul>
上にスワイプして下	音声のプロンプトを繰り返します。

## 音声ガイダンスのスピーチ速度を調整する

1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [アクセシビリティ] > [スピーチ速度]を選択します。

2 スピーチ速度を選択します。

## ディスプレイのキーボードを使用する

次の手順を1つ以上実行します。

- 指をキーにドラッグすると、その文字が発音されます。
- 画面から指をはなしてその文字を入力するか、フィールドに文字を打ち込みます。
- 文字を削除するには、Backspace キーを押します。
- 入力フィールドの内容を聞くには、Tab キーを押して次に Shift + Tab キーを押します。

## 音声のパスワードまたは個人 ID 番号を有効にする

ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [アクセシビリティ] > [パスワード/PIN を発声]を選択します。
 2 設定を有効にします。

## 用紙と特殊用紙をセットする

## 用紙サイズとタイプを設定する

ホーム画面から、次のメニューを選択します。
 [設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] > 給紙トレイを選択
 2 用紙サイズとタイプを設定します。

## ユニバーサル用紙設定を構成する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [メディアの構成] > [ユニバーサル設定]をタッチします
- **2** 設定を行います。

## トレイに用紙をセットする

▲ 注意-転倒危険:本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

1 トレイを取り外します。

メモ:紙詰まりを防ぐために、プリンタがビジー状態の間はトレイを取り外さないでください。



2 セットする用紙のサイズに合わせて用紙ガイドを調整します。



3 ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。



4 印刷面を下にして、用紙の束をセットしたら、用紙ガイドが用紙にぴったりと合っていることを確認します。



メモ:

- 片面印刷する場合は、レターヘッド紙の上端がトレイの正面を向くように下向きにセットします。
- 両面印刷する場合は、レターヘッド紙の下端がトレイの正面を向くように上向きにセットします。
- 用紙をトレイにスライドしないでください。
- 紙詰まりを避けるために、重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにします。

5 トレイを挿入します。

セットした用紙に合わせて、操作パネルから必要に応じて用紙のサイズと用紙のタイプを設定します。

## 多目的フィーダーに用紙をセットする

1 多目的フィーダーを開きます。



2 セットする用紙のサイズに合わせてガイドを調整します。



3 ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。



4 印刷面を上に向けて用紙をセットしてください。

メモ:

- 片面印刷する場合は、レターヘッド紙の上端がトレイの正面を向くように上向きにセットします。
- 両面印刷する場合は、レターヘッド紙の下端がトレイの正面を向くように下向きにセットします。
- 封筒は、フラップ面を左側にして下向きにセットします。
- ヨーロッパサイズの封筒は、フラップ面を下にして、フラップからプリンタに給紙されるようにセットします。

**警告--破損の恐れあり**:切手、留め金、スナップ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒 は使用しないでください。

5 操作パネルから用紙サイズとタイプを設定し、セットされた用紙に一致させます。

## トレイのリンク

- 1 ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [給紙口を選択します]をタッチします。
- 2 リンクしているトレイと同じ用紙サイズと用紙タイプを設定します。
- 3 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成設定メニュー] > [トレイ構成設定] > [同一用紙 サイズのトレイのリンク]をタッチします。
- 4 [自動]をタッチします。

トレイとのリンクを解除するには、同じ用紙サイズと用紙タイプの設定を持つトレイが他にないことを確認してください。

**警告--破損の恐れあり**: フューザーの温度は、指定した用紙タイプによって異なります。印刷の問題を回避するには、プリンタの用紙タイプの設定をトレイにセットした用紙に合わせます。

# 用紙サポート

## サポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	標準 550 枚 トレイ	オプション 250 または 550 枚 トレイ	多目的フィーダー	両面印刷	ADF	原稿台ガラス
A4 210 x 297 mm (8.3 x 11.7 インチ)	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$
<b>A5</b> 210 x 148 mm (8.3 x 5.8 インチ)	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	Х	$\checkmark$	$\checkmark$
A5 LEF 148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ)	$\checkmark$	x	$\checkmark$	Х	$\checkmark$	$\checkmark$
<b>A6</b> 105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ)	$\checkmark$	x	$\checkmark$	X	$\checkmark$	$\checkmark$
JIS B5 182 x 257 mm (7.2 x 10.1 インチ)	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	X	$\checkmark$	$\checkmark$
<b>Oficio(メキシコ)</b> 216 x 340 mm (8.5 x 13.4 インチ)	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$
<b>はがき</b> 100 x 148 mm (3.9 x 5.8 インチ)	x	x	$\checkmark$	X	X	$\checkmark$
名刺 50.8 x 88.9 mm (2 x 3.5 インチ)	x	x	x	X	X	$\checkmark$
<b>ステートメント</b> 140 x 216 mm (5.5 x 8.5 インチ)	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	X	$\checkmark$	$\checkmark$
<b>エグゼクティブ</b> 184 x 267 mm (7.3 x 10.5 インチ)	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	X	$\checkmark$	$\checkmark$
レター 216 x 279 mm (8.5 x 11 インチ)	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	<b>√</b>

用紙サイズ	標準 550 枚 トレイ	オプション 250 または 550 枚 トレイ	多目的フィーダー	両面印刷	ADF	原稿台ガラス
リーガル 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$
<b>フォリオ</b> 216 x 330 mm (8.5 x 13 インチ)	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$
<b>ユニバーサル</b> 76.2 x 127 mm ~ 216 x 356 mm (3 x 5 インチ~ 8.5 x 14 インチ)	x	x	$\checkmark$	X	Х	$\checkmark$
<b>ユニバーサル</b> 105 x 148 mm ~ 216 x 356 mm (4.13 x 5.83 インチ)~ 8.5 x 14 インチ)	$\checkmark$	X	x	X	$\checkmark$	$\checkmark$
<b>ユニバーサル</b> 148 x 210 mm ~ 216 x 356 mm (5.83 x 8.27 インチ~ 8.5 x 14 インチ)	x	$\checkmark$	х	X	X	$\checkmark$
<b>7 3/4 封筒(Monarch)</b> 98 x 191 mm (3.9 x 7.5 インチ)	x	x	$\checkmark$	X	X	$\checkmark$
<b>9 封筒</b> 98 x 225 mm (3.9 x 8.9 インチ)	x	x	$\checkmark$	X	X	$\checkmark$
<b>10 封筒</b> 105 x 241 mm (4.1 x 9.5 インチ)	x	x	$\checkmark$	X	X	$\checkmark$
<b>DL 封筒</b> 110 x 220 mm (4.3 x 8.7 インチ)	x	x	$\checkmark$	X	X	$\checkmark$
<b>C5 封筒</b> 162 x 229 mm (6.4 x 9 インチ)	x	x	$\checkmark$	X	Х	$\checkmark$
<b>B5 封筒</b> 176 x 250 mm (6.9 x 9.8 インチ)	x	X	$\checkmark$	X	X	$\checkmark$
<b>その他 封筒</b> 76.2 x 127 mm ~ 216 x 356 mm (3 x 5 インチ~ 8.5 x 14 インチ)	X	X	$\checkmark$	X	X	$\checkmark$

## サポートされている用紙タイプ

用紙タイプ	標準 550 枚 トレイ	オプション 250 または 550 枚 トレイ	多目的フィー ダー	両面印刷	ADF	原稿台ガラス
普通紙	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$
厚紙	x	x	$\checkmark$	x	x	$\checkmark$
OHP フィルム	$\checkmark$	x	$\checkmark$	x	x	$\checkmark$
再生紙	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$
ラベル紙 <sup>1</sup>	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	x	x	$\checkmark$
ボンド紙 <sup>2</sup>	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$
レターヘッド	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$
プレプリント	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$
カラー用紙	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$
軽量用紙	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$
<b>重量紙</b> <sup>2</sup>	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$
ラフ/コットン紙	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$
封筒	X	X	$\checkmark$	x	X	$\checkmark$
粗い封筒	X	x	$\checkmark$	X	X	$\checkmark$

<sup>1</sup>レーザープリンタ専用の片面のラベル紙は、少量であれば使用できます。印刷する枚数は、毎月 20 ページ以下を推奨しま す。ビニールラベル、薬瓶ラベル、および両面ラベルはサポートされていません。

<sup>2</sup> 両面印刷では、最大 90 g/m<sup>2</sup>(24 ポンド)の重さのボンド紙および重量紙がサポートされています。

## サポートされている用紙の重さ

用紙タイプ	トレイ	多目的フィーダー	ADF	両面印刷			
普通紙	60 ~ 120 g/m <sup>2</sup> (16 ~ 32 ポンド)	60 ~ 216 g/m <sup>2</sup> (16 ~ 58 ポンド)	標準サイズの用紙: 52 ~ 120 g/m <sup>2</sup> (14 ~ 32 ポンド) ユニバーサルサイズのメディ ア: 60~90 g/m <sup>2</sup> (16 ~ 24 ポンド)	60~90 g/m <sup>2</sup> (16 ~ 24 ポンド)			
厚紙	なし	60 ~ 216 g/m <sup>2</sup> (16 ~ 58 ポンド)	52 ~ 120 g/m <sup>2</sup> (14 ~ 32 ポンド)	なし			
OHP フィルム	60 ~ 120 g/m <sup>2</sup> (16 ~ 32 ポンド)	60 ~ 216 g/m <sup>2</sup> (16 ~ 58 ポンド)	なし	なし			
ラベル紙 *	60 ~ 120 g/m <sup>2</sup> (16 ~ 32 ポンド)	60 ~ 216 g/m <sup>2</sup> (16 ~ 58 ポンド)	なし	なし			
封筒	なし	なし	60 ~ 216 g/m <sup>2</sup> (16 ~ 58 ポンド)	なし			
*レーザープリンタ専用の片面のラベル紙は、少量であれば使用できます。印刷する枚数は、毎月 20 ページ以下を推奨しま す。ビニールラベル、薬瓶ラベル、両面ラベルはサポートされていません。							

## 印刷

## コンピュータから印刷する

メモ: ラベル紙、厚紙、封筒の場合、プリンタで用紙のサイズとタイプを設定してからドキュメントを送信してください。 1 印刷するドキュメントで、「印刷]ダイアログボックスを開きます。

2 必要に応じて、設定を調整します。

3 ドキュメントを印刷します。

## モバイルデバイスから印刷する

#### Lexmark モバイル印刷を使用してモバイルデバイスから印刷する

Lexmark<sup>™</sup> モバイル印刷では、サポートされている Lexmark プリンタにドキュメントや画像を直接送信できます。

1 ドキュメントを開いてから、ドキュメントを Lexmark モバイル印刷に送信または共有します。

**メモ**: サードパーティ製アプリケーションの中には、送信機能または共有機能をサポートしていないものもあります。詳細については、アプリケーションに付属のマニュアルを参照してください。

- 2 プリンタを選択します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

#### Mopria プリントサービスを使用してモバイルデバイスから印刷する

Mopria<sup>®</sup> プリントサービスは、Android<sup>™</sup> バージョン 5.0 以降が実行されているモバイルデバイス用の、モバイル印 刷ソリューションです。お好きな Mopria 認定プリンタへ直接印刷できます。

**メモ**: 必ず、Google Play<sup>™</sup> ストアから Mopria プリントサービスアプリケーションをダウンロードし、モバイルデバイ スで有効にしてください。

- 1 Android モバイルデバイスで対応アプリケーションを起動するか、ファイルマネージャでドキュメントを選択します。
- 2 3 > [印刷]をタップします。
- 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。

4 🖶 をタップします。

#### AirPrint を使用してモバイルデバイスから印刷する

AirPrint ソフトウェア機能は、Apple デバイスから AirPrint 認定プリンタへ直接印刷することができる、モバイル印刷 ソリューションです。 メモ:

- Apple デバイスとプリンタが同じネットワークに接続していることを確認しますネットワークが複数のワイヤレス ハブに接続している場合、両方のデバイスが同じサブネットに接続されていることを確認します。
- このアプリケーションは、一部の Apple デバイスのみでサポートされています。
- 1 モバイルデバイスで、ファイルマネージャからドキュメントを選択するか、互換性のあるアプリケーションを起動します。
- 2 1 > [印刷]をタップします。
- 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
- 4 ドキュメントを印刷します。

#### Wi-Fi Direct® を使用してモバイルデバイスから印刷する

wifi ダイレクト®は、お好きな wifi ダイレクト対応のプリンタへ印刷することができる、印刷サービスです。

**メモ**: モバイルデバイスがプリンタのワイヤレスネットワークに接続されていることを確認してください。(⇒「<u>プリンタ</u> <u>にモバイルデバイスを接続する」、151 ページ</u>)

- 1 モバイルデバイスで対応アプリケーションを起動するか、ファイルマネージャでドキュメントを選択します。
- 2 モバイルデバイスに応じて、次の手順のいずれかを実行します。
  - 「) > [印刷]をタップします。
  - 「」> [印刷]をタップします。
  - \*\*\* > [印刷]をタップします。
- 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
- 4 ドキュメントを印刷します。
# フラッシュドライブから印刷する

1 フラッシュメモリをセットします。



メモ:

- エラーメッセージが表示されているときにフラッシュドライブを挿入しても、フラッシュドライブはプリンタで認識 されません。
- フラッシュドライブを挿入したときに、プリンタで他の印刷ジョブが処理されていた場合には、画面に[ビジー] が表示されます。
- 2 画面から、印刷するドキュメントをタッチします。 必要に応じて、印刷設定を構成します。
- 次のように印刷ジョブを送信します。
   他の文書を印刷するときは、[USB ドライブ]をタッチします。

**警告--破損の恐れあり**: データの損失やプリンタの誤動作を防ぐため、メモリデバイスから印刷またはデータの 読み書きを行っている間は、フラッシュメモリまたはプリンタの図で示した範囲に手を触れないでください。



# サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ

#### フラッシュメモリ

- Lexar JumpDrive S70(16GB および 32GB)
- SanDisk Cruzer(16GB および 32GB)
- PNY Attache(16GB および 32GB)

#### メモ:

- プリンタは、フルスピード規格の高速 USB フラッシュメモリをサポートしています。
- USB フラッシュメモリで、FAT (File Allocation Table)システムをサポートしている必要があります。

#### ファイルタイプ

- 文書
- PDF(バージョン 1.7 以前)
- XPS
- Microsoft のファイル形式(.doc、.docx、.xls、.xlsx、.ppt、.pptx)
- イメージ
- .dcx
- .gif
- ・ .JPEG または .jpg
- .bmp
- .pcx
- ・.TIFF または.tif
- .png

### モデルを設定する

- 操作パネルから、次のメニューを選択します。
   [設定]>[セキュリティ]>[設定]
- 2 設定します。

使用	目にも
無効化鍵の数	有効な PIN を入力できる回数を指定します。
	メモ: この回数には、ユーザー名に対応する印刷バージョンが削除されます。
コンフィグレーション・モデ	コンフィグレーション・モデルの有効期間を設定します。
ルの制限	<b>メモ</b> : 削除中のコントローラーバージョンは、手順でリリースから削除までのプロセスではありません。
期間制限バージョンの	印刷バージョンの有効期間制限を設定します。
制限	メモ:保存するメディアのキャンペーンは、印刷の再実行に必要なメディアの保存を行います。
期間制限の確認	残りのコンピューティングを前に印刷し、コントロールを実行して有効期間を設定します。
	メモ: 印刷を最初に1枚印刷し、間違いがないかどうかを確認してから印刷します。
期間制限バージョンの	予測される印刷バージョンが確保される有効期間を設定します。
予測	メモ: [削除] バージョンは印刷後に自動で削除されます。
すべてのバージョンを確保 するには、次のことを行い ます	すべての印刷バージョンを確保するために、プロジェクトを設定します。
重量ドキュメントを維持し ます	はじめのファイル名をすべてのドキュメントを印刷して、プラットフォームを設定します。

# コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する

#### Windows の場合

- 1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。
- 2 [プロパティ]、[基本設定]、[オプション]または[設定]をクリックします。
- 3 [印刷して保持]をクリックします。
- 4 [[印刷して保持]を使用]を選択して、ユーザー名を割り当てます。
- 5 印刷ジョブのタイプ(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、確認)を選択します。 印刷ジョブがコンフィデンシャルの場合、4桁の暗証番号(PIN)を入力します。
- 6 [OK]または[印刷]をクリックします。
- 7 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブをリリースします。
  - コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
     [保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > [コンフィデンシャル] > PIN を入力 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]
  - その他の印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
     [保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]

#### Macintosh の場合

- 1 ドキュメントを開いた状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。 必要に応じて、開閉ボタンをクリックし、他のオプションを表示します。
- 2 印刷オプションまたは[印刷部数と印刷ページ]メニューから、[ジョブ振分け]を選択します。
- 3 印刷ジョブのタイプ(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、確認)を選択します。 印刷ジョブがコンフィデンシャルの場合、ユーザー名および4桁の PIN を割り当てます。
- 4 [OK]または[印刷]をクリックします。
- 5 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブをリリースします。
  - コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
     [保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > [コンフィデンシャル] > PIN を入力 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]
  - その他の印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
     [保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]

# クラウドコネクタプロファイルからの印刷

- 1 ホーム画面で、[クラウドコネクタ]をタッチします。
- 2 クラウドサービスプロバイダを選択し、プロファイルを選択します。

メモ: クラウドコネクタプロファイルの作成の詳細については、「クラウドコネクタプロファイルを作成する」、21 ペ <u>ージ</u>を参照してください。

3 [印刷]をタッチして、ファイルを選択します。 必要に応じて、設定を変更します。

メモ: サポートされているファイルが選択されていることを確認します。

4 ドキュメントを印刷します。

### フォントサンプルリストを印刷する

1 ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [印刷] > [フォントー覧を印刷]をタッチします。

2 [PCL フォント]または[PS フォント]をタッチします。

### ディレクトリリストを印刷する

ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [印刷] > [印刷ディレクトリ]をタッチします。

# 印刷バージョンをキャッシュする

プロパティコントロール

1 ホーム画像では、[ビジョン]の鍵を選択できます。

メモ: 画像の上にあるセンターをデータセンターとして設定することもできます。

2 キャッシュバージョンを選択します。

#### コンピューティングから

- 1 オペレーティングシステムに対応し、次の手順に対応します。
  - プラットフォームを開発し、プラットフォームを選択します。
  - [メディアのシステム設定]から[選択]を選択します。
- 2 キャッシュバージョンを選択します。

コピー

# 自動原稿フィーダーと原稿台を使用する



# コピーを作成する

1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。

メモ: 画面が途切れることを防止するには、原稿と印刷物の用紙サイズが同じであることを確認してください。

- 2 ホーム画面から[⊐ピー]をタッチして、⊐ピー部数を指定します。 必要に応じて、⊐ピー設定を調整します。
- 3 ドキュメントをコピーします。

メモ: クイックコピーを実行するには、操作パネルで D を押します。

### 写真を表示する

- 1 写真を投稿します。
- 2 ホワイトペーパー、[エピソード]>[コンテンツ>][コンテンツ][>写真]を選択します。
- 3 [コンテンツ]リソースを選択して、元の写真に最適な設定を選択します。
- 4 写真をスピードでコントロールします。

### ヘッダーにコンピューティングが必要です

- 1 原稿を ADF の原稿にするか、または原稿にセットします。
- 2 ホーム画像から[エピソード]>[エピソード]を>選択します。
- 3 [コンピューティング]を選択してから、データを選択します。 ヘッダーを多くの注目的なプロバイダーにするには、次のメディアを選択します。 [コンピューティング >][多目なリーダー >]選択[デジタル]>を選択します。
- 4 ドキュメントをコントロールします。

### 用紙の両面にコピーする

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 ホーム画面で、[コピー] > [両面設定]をタッチします。
- 3 設定を調整します。
- 4 ドキュメントをコピーします。

### コピーを縮小または拡大する

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 ホーム画面から、次のメニューを選択します。 [⊐ピー] > [拡大縮小] > で拡大縮小の値を指定

メモ: [拡大縮小]を設定してから、原稿または出力のサイズを変更すると、拡大縮小の値は[自動]に戻ります。 3 ドキュメントをコピーします。

### 丁合印刷する

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 ホーム画面で、[コピー] > [ソート(1 部ごと)] > [オン「1,2,1,2,1,2」]をタッチします。
- 3 ドキュメントをコピーします。

### コピーの区切りとしてセパレータ紙を挿入する

- **1** 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 ホーム画面で、[コピー] > [セパレータ紙]をタッチします。
- 3 設定を調整します。
- 4 コピージョブを送信します。

# 1 枚の用紙に複数ページをコピーする

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- **2** ホーム画面で、[コピー] > [ページ/面]をタッチします。
- 3 設定を調整します。
- 4 ドキュメントをコピーします。

# ショートカットコピーを作成する

- 1 ホーム画面から[コピー]をタッチします。
- 2 設定を行い、 ★ をタッチします。
- 3 ショートカットを作成します。

# E メールで送信する

# 自動原稿フィーダーと原稿台を使用する



### Eメール SMTP 設定を構成する

スキャンしたドキュメントをEメールで送信するように、簡易メール転送プロトコル(SMTP)設定を構成します。設定は、Eメールサービスプロバイダによって異なります。

開始する前に、プリンタがネットワークに接続されていること、ネットワークがインターネットに接続されていることを確認してください。

#### プリンタの[設定]メニューを使用する

1 ホーム画面で、[設定] > [Eメール] > [Eメール設定]の順にタッチします。

#### 2 設定を行います。

メモ:

- パスワードの詳細については、Eメールサービスプロバイダに問い合わせください。
- リストにない Eメールサービスプロバイダの場合は、プロバイダに連絡して設定を問い合わせます。

#### 内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [Eメール]をクリックします。

3 [Eメール設定]セクションで、設定を構成します。

メモ:

- パスワードの詳細については、**Eメールサービスプロバイダに問い合わせください**。
- リストにない E メールサービスプロバイダの場合は、プロバイダに連絡して設定を問い合わせます。
- 4 [保存]をクリックします。

### **E**メールサービスプロバイダ

- <u>AOL メール</u>
- <u>Comcast メール</u>
- <u>Gmail</u>
- <u>iCloud メール</u>
- Mail.com
- <u>NetEase メール(mail.126.com)</u>
- <u>NetEase メール(mail.163.com)</u>
- <u>NetEase メール(mail.yeah.net)</u>
- Outlook Live
- <u>QQ メール</u>
- <u>Sina メール</u>
- <u>Sohu メール</u>
- <u>Yahoo! メール</u>
- <u>Zoho メール</u>

メモ:

- 指定された設定を使用してエラーが発生した場合は、Eメールサービスプロバイダにお問い合わせください。
- リストにない E メールサービスプロバイダの場合は、プロバイダにお問い合わせください。

AOL	メー	ル
-----	----	---

設定	值
ー次 SMTP ゲートウェイ	smtp.aol.com
ー次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信されるEメール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アプリのパスワード
	メモ: アプリのパスワードを作成するには、AOL アカウントのセキュリティページにアク セスしてアカウントにログインし、[アプリのパスワードを生成する]をクリックします。

Comcast メール

設定	値
ー次 SMTP ゲートウェイ	smtp.comcast.net
ー次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信されるEメール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アカウントパスワード

#### Gmail™

メモ: Google アカウントで2段階認証が有効になっていることを確認します。2段階認証を有効にするには、 <u>Google アカウントのセキュリティ</u>ページに移動してアカウントにログインし、[Google にサインイン]セクションで[2 段階認証プロセス]をクリックします。

設定	值
ー次 SMTP ゲートウェイ	smtp.gmail.com
ー次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信されるEメール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アプリのパスワード
	メモ:
	<ul> <li>アプリのパスワードを作成するには、Google アカウントセキュリティページにアクセスしてアカウントにログインし、[Google にサインイン]セクションで[アプリパスワード]をクリックします。</li> <li>[アプリパスワード]は、2段階認証が有効になっている場合にのみ表示されます。</li> </ul>

#### iCloud メール

メモ:アカウントで2段階認証が有効になっていることを確認します。

設定	值
ー次 SMTP ゲートウェイ	smtp.mail.me.com
ー次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須

設定	值
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信されるEメール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アプリのパスワード
	メモ: アプリのパスワードを作成するには、 <u>iCloud アカウント管理</u> ページにアクセスして アカウントにログインし、[セキュリティ]セクションで <b>[パスワードの生成]</b> をクリックします。

#### Mail.com

設定	値
ー次 SMTP ゲートウェイ	smtp.mail.com
ー次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信されるEメール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アカウントパスワード

#### NetEase メール(mail.126.com)

メモ:アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、NetEaseメ ールのホームページで、[設定] > [POP3/SMTP/IMAP]をクリックし、[IMAP/SMTP]サービスまたは[POP3/SMTP] サービスのいずれかを有効にします。

設定	值
ー次 SMTP ゲートウェイ	smtp.126.com
ー次 SMTP ゲートウェイポート	465
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様のEメールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信されるEメール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様のEメールアドレス
デバイスのパスワード	認証パスワード
	メモ: 認証パスワードは、IMAP/SMTP サービスまたは POP3/SMTP サービスが有効 になっている場合に提供されます。

#### NetEase メール(mail.163.com)

メモ: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、NetEaseメ ールのホームページで、[設定] > [POP3/SMTP/IMAP]をクリックし、[IMAP/SMTP]サービスまたは[POP3/SMTP] サービスのいずれかを有効にします。

設定	值
ー次 SMTP ゲートウェイ	smtp.163.com
ー次 SMTP ゲートウェイポート	465
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信されるEメール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証パスワード
	メモ: 認証パスワードは、IMAP/SMTP サービスまたは POP3/SMTP サービスが有効 になっている場合に提供されます。

#### NetEase メール(mail.yeah.net)

メモ: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、NetEase メ ールのホームページで、[設定] > [POP3/SMTP/IMAP]をクリックし、[IMAP/SMTP]サービスまたは[POP3/SMTP] サービスのいずれかを有効にします。

設定	· 值
ー次 SMTP ゲートウェイ	smtp.yeah.net
ー次 SMTP ゲートウェイポート	465
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信されるEメール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証パスワード
	メモ: 認証パスワードは、IMAP/SMTP サービスまたは POP3/SMTP サービスが有効 になっている場合に提供されます。

#### **Outlook Live**

これらの設定は、outlook.com および hotmail.com の E メールドメインに適用されます。

設定	· 值
ー次 SMTP ゲートウェイ	smtp.office365.com
ー次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信されるEメール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アカウントパスワードまたはアプリのパスワード
	メ <del>モ</del> :
	• 2 段階認証が無効なアカウントの場合は、アカウントパスワードを使用します。
	<ul> <li>2 段階認証が有効になっているアカウントの場合は、アプリのパスワードを使用します。アプリのパスワードを作成するには、Outlook Live アカウントの管理ページに移動し、アカウントにログインします。</li> </ul>

#### QQ メール

メモ: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、QQ メールのホームページで、[Settings] > [Account]の順にクリックします。

[POP3/IMAP/SMTP/Exchange/CardDAV/CalDAV Service] セクションで、**POP3/SMTP サービス**または **IMAP/SMTP サービス**のいずれかを有効にします。

設定	值
ー次 SMTP ゲートウェイ	smtp.qq.com
ー次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信されるEメール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証コード
	メモ: 認証コードを生成するには、QQ Mail ホームページで[設定] > [アカウント]をク リックし、[POP3/IMAP/SMTP/Exchange/CardDAV/CalDAV サービス]セクションで[認 証コードの生成]をクリックします。

#### Sina メール

メモ: アカウントで POP3/SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、Sina メールのホームページで、[設定] > [その他の設定] > [ユーザーエンド POP/IMAP/SMTP]の順にクリックし、 POP3/SMTP サービスを有効にします。

設定	值
ー次 SMTP ゲートウェイ	smtp.sina.com
ー次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様のEメールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証コード
	メモ: 認証コードを作成するには、Eメールのホームページで、[設定] > [その他の設定] > [ユーザーエンド POP/IMAP/SMTP]の順にクリックし、[認証コードの状態]を有効に します。

#### Sohu メール

メモ: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、SOHU メー ルのホームページで、[オプション] > [設定] > [POP3/SMTP/IMAP]をクリックし、IMAP/SMTP サービスまたは POP3/SMTP サービスのいずれかを有効にします。

設定	值
ー次 SMTP ゲートウェイ	smtp.sohu.com
ー次 SMTP ゲートウェイポート	465
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様のEメールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様のEメールアドレス
デバイスのパスワード	独立したパスワード
	メモ: 独立したパスワードは、IMAP/SMTP サービスまたは POP3/SMTP サービスが 有効になっている場合に提供されます。

#### Yahoo! メール

設定	值	
ー次 SMTP ゲートウェイ	smtp.mail.yahoo.com	
ー次 SMTP ゲートウェイポート	587	

設定	值
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様のEメールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信されるEメール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様のEメールアドレス
デバイスのパスワード	アプリのパスワード
	メモ: アプリのパスワードを作成するには、Yahoo アカウントのセキュリティページにア クセスしてアカウントにログインし、[アプリのパスワードを生成する]をクリックします。

#### Zoho メール

設定	值
ー次 SMTP ゲートウェイ	smtp.zoho.com
ー次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メ ール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アカウントパスワードまたはアプリのパスワード
	<ul> <li>メモ:</li> <li>2 段階認証が無効なアカウントの場合は、アカウントパスワードを使用します。</li> <li>2 段階認証が有効になっているアカウントの場合は、アプリのパスワードを使用します。アプリのパスワードを作成するには、Zohoメールのアカウントセキュリティページに移動してアカウントにログインし、[アプリケーション固有のパスワード]セクションで[新しいパスワードの生成]をクリックします。</li> </ul>

### E メールを送信する

開始する前に、SMTP 設定が構成されていることを確認してください。詳細については、「<u>Eメール SMTP 設定を構</u> <u>成する」、45 ページ</u>を参照してください。

#### 操作パネルを使用する

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 ホーム画面から[Eメール]をタッチして、必要な情報を入力します。
- 3 必要な場合は、出力ファイルタイプを設定します。
- 4 Eメールを送信します。

#### ショートカット番号を使用

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- **2** ホーム画面で[ショートカット] > [Eメール]をタッチします。
- 3 ショートカット番号を選択します。
- 4 Eメールを送信します。

# E メールショートカットを作成する

- 1 ホーム画面で[Eメール]をタッチします。
- 2 設定を行い、 ★ をタッチします。
- 3 ショートカットを作成します。

# Fax プリンタを設定して Fax を送信する

メモ:

- 以下の接続方法は、一部の国と地域でのみご利用できます。
- プリンタの初期設定時には、[FAX 機能]チェックボックスや後で設定する他の機能をオフにして、[続行]をタッチします。
- FAX 機能が有効になっていても設定が完了していない場合、インジケータランプが赤く点滅することがあります。

**警告--破損の恐れあり**: 実際に FAX を送受信している間、ケーブルや下記に示すプリンタの部分に触らないでくだ さい。



### サポートされている FAX

プリンタ機種	アナログ FAX	etherFAX <sup>1</sup>	FAX サーバー	Fax over IP(FoIP) <sup>2</sup>
MB2650ade	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$
MB2650adwe	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$
MX622ade	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$
MX622adhe	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$
MX622de	X	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$
<sup>1</sup> サブスクリプションが必要です。詳細については、 <u>https://Www.etherfax.net/lexmark</u> をご覧いただくか、プリンタの販売店 までお問い合わせください。 <sup>2</sup> インストール済みのライセンスバンドルが必要です。詳細については、プリンタの販売店までお問い合わせください				

プリンタ機種	アナログ FAX	etherFAX <sup>1</sup>	FAX サーバー	Fax over IP(FoIP) <sup>2</sup>
XM3250	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$
XM3250i	X	$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$
<sup>1</sup> サブスクリプションが必要です。詳細については、 <u>https://Www.etherfax.net/lexmark</u> をご覧いただくか、プリンタの販売店 までお問い合わせください。				
<sup>2</sup> インストール済みのライセンスバンドルが必要です。詳細については、プリンタの販売店までお問い合わせください。				

### アナログ FAX を使用した FAX 機能の設定

メモ:

- この機能は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。
- 一部の接続方法は、一部の国と地域でのみ利用できます。
- FAX 機能が有効になっていても設定が完了していない場合、インジケータランプが赤く点滅することがあります。
- TCP/IP 環境がない場合、操作パネルを使用して FAX を設定します。

**警告--破損の恐れあり**: データの損失やプリンタの誤動作の発生を防ぐため、実際に FAX を送受信している間は、 ケーブルや下記に示すプリンタの部分に触らないでください。



#### プリンタの[設定]メニューを使用する

1 ホーム画面で、[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [一般 FAX 設定]の順にタッチします。

**2** 設定を行います。

#### 内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた4つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [一般 FAX 設定]をクリックします。
- **3** 設定を行います。
- 4 変更を適用します。

#### etherFAX を使用した FAX 機能の設定

メモ:

- プリンタファームウェアを最新バージョンにアップデートする必要があります。詳細については、「ファームウェア を更新する」、259ページを参照してください。
- 適切なライセンスバンドルがプリンタにインストールされている必要があります。詳細については、etherFAX に お問い合わせください。
- プリンタが etherFAX ポータルに登録されていることを確認します。詳細については、 <u>https://www.etherfax.net/lexmark</u>
- 登録時にはプリンタのシリアル番号が必要です。シリアル番号を確認するには、「プリンタのシリアル番号を確認する」、11ページを参照してください。
- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた4つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [一般 FAX 設定]をクリックします。

メモ: [FAX 設定]は、[FAX モード]が[FAX]に設定されている場合にのみ表示されます。

- **3** [FAX 名]フィールドに一意の名前を入力します。
- 4 [FAX 番号]フィールドに、etherFAX から提供される FAX 番号を入力します。
- 5 [FAX の転送]メニューで[etherFAX]を選択します。
- 6 変更を適用します。

#### FAX サーバーを使用した FAX 機能の設定

メモ:

- この機能を使用すると、Eメール受信をサポートしている FAX サービスプロバイダに FAX メッセージを送信できます。
- この機能は、送信 FAX メッセージのみをサポートしています。FAX 受信をサポートするには、プリンタでアナロ グ FAX、etherFAX、または Fax over IP(FoIP)など、デバイスベースの FAX が設定されていることを確認して ください。
- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた4つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [FAX]の順にクリックします。
- 3 [FAX モード]メニューから[FAX サーバー]を選択し、[保存]をクリックします。
- 4 [FAX サーバー設定]をクリックします。
- 5 [送信先形式]フィールドに、「[#]@myfax.com」と入力します。ここで、[#] は FAX 番号、myfax.com は FAX プロバイダドメインです。

メモ:

- 必要に応じて、[返信アドレス]、[件名]、または[メッセージ]フィールドを設定してください。
- プリンタで FAX メッセージを受信するには、デバイスベースの FAX 受信設定を有効にしてください。デバイ スベースの FAX が設定されていることを確認してください。
- 6 [保存]をクリックします。
- 7 [FAX サーバー Eメール設定]をクリックし、以下のいずれかを行います。
  - [Eメール SMTP サーバーを使用]を有効にします。

**メモ:** Eメール SMTP 設定が設定されていない場合(⇒「Eメール SMTP 設定を構成する」、45ページ)。

- SMTP 設定を設定します。詳細については、Eメールサービスプロバイダにお問い合わせください。
- 8 変更を適用します。

#### 標準電話回線を使用して FAX を設定する

メモ: これらの手順は、アナログ FAX をサポートしているプリンタにのみ適用されます。詳細については、「<u>サポート</u> <u>されている FAX」、54 ページ</u>を参照してください。

▲ 注意-感電危険:感電の危険を避けるため、雷雨時には本機のセットアップや、電源コード、FAX機能、電話などの電気的接続またはケーブル接続を行わないでください。

☆ 注意-感電危険: 雷雨時には、感電の危険を避けるため、FAX 機能を使用しないでください。

▲ 注意-傷害の恐れあり:火災発生の恐れがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル(RJ-11)のみを使用してください。オーストラリアのユーザーは、オーストラリア通信メディア庁(Australian Communications and Media Authority)が承認するケーブルを必ず使用してください。



#### セットアップ 1:プリンタが専用 FAX 回線に接続されている場合

- 1 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
- 2 ケーブルのもう一方の端を、現在ご使用のアナログ電話のコンセントに接続します。

メモ:

- FAX を自動([自動応答]を[オン]に設定)または手動([自動応答]を[オフ]に設定)で受信するようにプリンタ を設定できます。
- FAX を自動的に受信する場合は、応答するまでの呼び出し回数を設定してください。

#### セットアップ 2: プリンタが留守番電話機と回線を共有している場合

メモ:着信識別サービスに加入している場合は、、プリンタに正しい着信音を設定していることを確認します。間違った着信音を設定すると、FAXを自動受信するように設定していたとしてもプリンタは FAX を受信しません。

#### 同じ電話コンセントに接続されている場合



メモ: これらの手順は、EXT ポートおよび LINE ポートを持つプリンタにのみ適用されます。

- 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
- ケーブルのもう一方の端を、アクティブなアナログ電話回線ジャックに接続します。
- 留守番電話をプリンタの電話ポートに接続します。

#### 別々の電話回線ジャックに接続されている場合



- 1 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
- 2 ケーブルのもう一方の端を、アクティブなアナログ電話回線ジャックに接続します。

メモ:

- お使いの電話回線で1つの電話番号しか持っていない場合は、FAXを自動で受信するようにプリンタを設定します。
- 留守番電話が応答してから着信音が2回鳴った後でプリンタが応答するように、プリンタを設定します。たとえば、留守番電話が着信音4回で応答する場合は、プリンタの[呼び出し回数]設定を6回に設定します。

#### 異なる電話のモジュラージャックとプラグを使用する国または地域で FAX を設定 する

**メモ**: これらの手順は、アナログ FAX をサポートしているプリンタにのみ適用されます。詳細については、「<u>サポート</u> <u>されている FAX」、54 ページ</u>を参照してください。

▲ 注意-感電危険:感電の危険を避けるため、雷雨時には本機のセットアップや、電源コード、FAX機能、電話などの電気的接続またはケーブル接続を行わないでください。

☆ 注意─感電危険: 雷雨時には、感電の危険を避けるため、FAX 機能を使用しないでください。

注意-傷害の恐れあり: 火災発生の恐れがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル(RJ-11)のみを使用してください。オーストラリアのユーザーは、オーストラリア通信メディア庁(Australian Communications and Media Authority)が承認するケーブルを必ず使用してください。

ほとんどの国または地域で標準として採用されているモジュラージャックは、RJ-11 です。ファシリティ内のモジュラ ージャックまたは機器がこのタイプの接続に互換性がない場合は、電話アダプタを使用します。お住まいの国または 地域のアダプタがプリンタに含まれておらず、別途購入する必要がある場合があります。

プリンタの電話ポートにアダプタプラグが取り付けられている場合があります。シリアルまたはカスケード式電話シス テムに接続している場合、プリンタの電話ポートからアダプタプラグを取り外さないでください。



#### プリンタを RJ-11 以外のモジュラージャックに接続する



- 1 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
- 2 もう一方の端を RJ-11 アダプタに接続し、アダプタをモジュラージャックに接続します。
- 3 RJ-11 以外のコネクタを使用した別のデバイスを同じモジュラージャックに接続する場合は、直接電話アダプタ に接続します。

#### 着信識別サービスへの接続

着信識別サービスを使用すると、1 つの電話回線で複数の電話番号を持つことができます。各電話番号がそれぞれ 異なる着信音パターンに割り当てられます。

メモ: これらの手順は、アナログ FAX をサポートしているプリンタにのみ適用されます。詳細については、「<u>サポート</u> <u>されている FAX」、54 ページ</u>を参照してください。

- 1 ホーム画面で、[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [FAX 受信設定] > [管理者用設定] > [受信の設定]の順に タッチします。
- 2 着信音パターンを選択します。

#### FAX の日時を設定する

メモ: FAX が設定されていることを確認します。詳細については、「プリンタを設定して Fax を送信する」、54 ページ を参照してください。

1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [基本設定] > [日付/時刻] > [設定]の順にタッチします。

2 設定を行います。

#### 夏時間を設定する

メモ: FAX が設定されていることを確認します。詳細については、「プリンタを設定して Fax を送信する」、54 ページ を参照してください。

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [基本設定] > [日付/時刻] > [設定]の順にタッチします。
- 2 [タイムゾーン]メニューで、[(UTC+時差)カスタム]を選択します。
- 3 設定を行います。

### 自動原稿フィーダーと原稿台を使用する



### Fax を送信する

メモ: FAX が設定されていることを確認します。詳細については、「プリンタを設定して Fax を送信する」、54 ページ を参照してください。

#### 操作パネルを使用する

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 ホーム画面から、[FAX]をタッチし、必要な情報を入力します。 必要に応じて、設定を調整します。
- 3 FAX を送信します。

#### コンピュータを使用する

開始する前に、FAX ドライバがインストールされていることを確認してください。詳細については、「FAX ドライバをイ <u>ンストールする」、257 ページ</u> を参照してください。

#### Windows の場合

- **1** FAX するドキュメントで、[印刷]ダイアログを開きます。
- 2 プリンタを選択し、[プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または[設定]をクリックします。
- [FAX] > [FAX を有効化] > [FAX 送信前に FAX 設定を常に表示]をクリックして、受信者番号を入力します。
   必要に応じて、その他の FAX 設定を変更します。
- 4 FAX を送信します。

#### Macintosh の場合

- 1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。
- 2 名前の後に「- Fax」が追加されているプリンタを選択します。
- 3 [宛先]フィールドに送信先番号を入力します。 必要に応じて、その他の FAX 設定を変更します。
- 4 FAX を送信します。

### FAX をスケジュール設定する

**メモ**: FAX が設定されていることを確認します。詳細については、「プリンタを設定して Fax を送信する」、54 ページ を参照してください。

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 ホーム画面から[FAX] > [宛先]をタッチ > FAX 番号を入力 > [完了]をタッチします。
- 3 [送信時刻]をタッチして日付/時刻を設定し、[OK]をタッチします。
- **4** FAX を送信します。

### FAX 宛先のショートカットを作成する

**メモ:** FAX が設定されていることを確認します。詳細については、「プリンタを設定して Fax を送信する」、54 ページ を参照してください。

- 1 ホーム画面で、[FAX] > [送信先]をタッチします。
- 2 送信先の番号を入力してから、[終了]をタッチします。

3 ★ をタッチします。

4 ショートカットを作成します。

### FAX の解像度変更

メモ: FAX が設定されていることを確認します。詳細については、「プリンタを設定して Fax を送信する」、54 ページ を参照してください。

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 ホーム画面から、[FAX]をタッチし、必要な情報を入力します。
- 3 [解像度]をタッチして、設定を調整します。
- 4 FAX を送信します。

### FAX の濃度を調整する

メモ: FAX が設定されていることを確認します。詳細については、「プリンタを設定して Fax を送信する」、54 ページ を参照してください。

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 ホーム画面から、[FAX]をタッチし、必要な情報を入力します。
- 3 [濃度]をタッチして、設定を調整します。

4 FAX を送信します。

### FAX ログを印刷する

メモ: FAX が設定されていることを確認します。詳細については、「プリンタを設定して Fax を送信する」、54 ページ を参照してください。

- 1 ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [FAX]の順にタッチします。
- 2 [FAX ジョブログ]または[FAX 通信ログ]をクリックします。

### 迷惑 FAX のブロック

**メモ**: FAX が設定されていることを確認します。詳細については、「<u>プリンタを設定して Fax を送信する」、54 ページ</u> を参照してください。

- 1 ホーム画面で、[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [FAX 受信設定] > [管理者用設定]をタッチします。
- 2 [無記名の FAX をブロック]を[オン]に設定します。

### FAX の保留

**メモ**: FAX が設定されていることを確認します。詳細については、「<u>プリンタを設定して Fax を送信する」、54 ページ</u> を参照してください。

- 1 ホーム画面で、[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [FAX 受信設定] > [FAX 保持]をタッチします。
- 2 モードを選択します。

### Fax の転送

メモ: FAX が設定されていることを確認します。詳細については、「プリンタを設定して Fax を送信する」、54 ページ を参照してください。

- 1 宛先ショートカットを作成します。
  - a ホーム画面で、[ショートカットセンター]をタッチします。

メモ:アイコンと名前が変更されている可能性があります。詳細については、システム管理者に問い合わせ てください。

- b いずれかのプリンタ機能を選択し、[ショートカットを作成]をタッチします。
- c 設定を行い、[保存]をタッチします。
- **d** ショートカットの一意の名前を入力します。
- e [OK]をタッチします。

メモ:ショートカット番号を書き留めます。

- 2 ホーム画面で、[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [FAX 受信設定] > [管理者用設定]をタッチします。
- 3 [FAX 転送]をタッチしてから、[転送]または[印刷して転送]をタッチします。
- 4 [転送先]をタッチして、宛先を選択します。
- 5 宛先タイプを選択し、宛先のショートカット番号を入力します。

スキャン

# 自動原稿フィーダーと原稿台を使用する



# コンピュータへのスキャン

開始する前に、次の点を確認してください。

- プリンタのファームウェアが更新されている詳細については、「ファームウェアを更新する」、259 ページを参照してください。
- コンピュータとプリンタが同じネットワークに接続されている

#### Windows の場合

#### Lexmark ScanBack ユーティリティを使用する

1 コンピュータから Lexmark ScanBack ユーティリティを実行し、[次へ]をクリックします。

メモ: ユーティリティをダウンロードするには、www.lexmark.com/downloads にアクセスします。

2 [設定]をクリックし、プリンタの IP アドレスを追加します。

メモ: プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、 ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- 3 [閉じる] > [次へ]をクリックします。
- 4 原稿のサイズを選択し、[次へ]をクリックします。
- 5 ファイル形式とスキャン解像度を選択し、[次へ]をクリックします。
- 6 一意のスキャンプロファイル名を入力し、[次へ]をクリックします。

- 7 スキャンした原稿を保存する場所を参照し、ファイル名を作成して、[次へ]をクリックします。
   メモ:スキャンプロファイルを再利用するには、[ショートカットを作成]を有効にして、一意のショートカット名を作成します。
- 8 [終了]をクリックします。
- 9 原稿を、自動原稿フィーダの中、または原稿台の上にセットします。
- 10 プリンタのホーム画面で、[Scan to Computer]をタッチしてから、スキャンプロファイルを選択します。

メモ: [Scan to Computer]が有効になっていることを確認します。ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [ホー ム画面アイコンの表示] > [Scan to Computer] > [ディスプレイ]の順にタッチします。

#### [Windows FAX とスキャン]を使用する

メモ: プリンタがコンピュータに追加されていることを確認します。詳細については、「コンピュータにプリンタを追加す る」、257 ページ</u>を参照してください。

- 1 原稿を、自動原稿フィーダの中、または原稿台の上にセットします。
- 2 コンピュータで、[Windows FAX とスキャン]を開きます。
- 3 [ソース]メニューからスキャナソースを選択します。
- 4 必要に応じて、スキャン設定を変更します。
- 5 原稿をスキャンします。

#### Macintosh の場合

メモ: プリンタがコンピュータに追加されていることを確認します。詳細については、「コンピュータにプリンタを追加す る」、257 ページ</u>を参照してください。

- 1 原稿を、自動原稿フィーダの中、または原稿台の上にセットします。
- 2 コンピュータから以下のいずれかの手順を実行します。
  - イメージキャプチャを開きます。
  - [プリンタとスキャナ]を開き、プリンタを選択します。[スキャン] > [スキャナを開く]をクリックします。
- 3 [スキャナ]ウィンドウで、次の手順の内1つ以上を実施します。
  - スキャンした原稿の保存先を選択します。
  - 原稿のサイズを選択します。
  - ADF からスキャンするには、[スキャン]メニューから[原稿フィーダ]を選択するか、[原稿フィーダの使用]を 有効化します。
  - 必要に応じて、スキャン設定を構成します。
- 4 [スキャン]をクリックします。

### FTP サーバーへのスキャンデータの送信

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 ホーム画面から、[FTP]をタッチし、必要な情報を入力します。
- 3 必要に応じて、その他の FTP 設定を変更します。
- 4 FTP ジョブを送信します。

### スキャンしてネットワークフォルダに送信する

- 1 ドキュメントを ADF トレイの中、または原稿台の上にセットします。
- 2 ホーム画面で、[スキャンセンター]をタッチします。

**メモ**: このアプリケーションは、一部のプリンタ機種でのみサポートされています。詳細については、「<u>サポートさ</u> <u>れるアプリケーション」、18 ページ</u>を参照してください。

- 3 次のいずれかを実行します。
  - 宛先を選択します。

メモ: SFTP の場合は、ポート番号を 22 に設定します。

- ショートカットを使用します。★ をタッチし、リストからショートカットを選択します。
- 4 原稿をスキャンします。

### FTP ショートカットを作成する

- 1 ホーム画面で[FTP]をタッチします。
- 2 FTP サーバーアドレスを入力して、 ★ をタッチします。
- 3 ショートカットを作成します。

# フラッシュドライブにスキャンする

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 フラッシュメモリをセットします。



3 [USB にスキャン]をタッチし、必要に応じて設定を調整します。

メモ:

- スキャンした文書をフォルダに保存するには、[スキャン先]をタッチしてフォルダを選択し、[ここにスキャン] をタッチします。
- [USB ドライブ] 画面が表示されない場合は、操作パネルで[USB ドライブ] をタッチします。
- 4 原稿をスキャンします。

**警告--破損の恐れあり**: データの損失やプリンタの誤動作を防ぐため、メモリデバイスからの印刷やデータ読み 書きの最中は、フラッシュメモリや、プリンタの図で示した範囲に手を触れないでください。



# クラウドコネクタプロファイルにスキャンする

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 ホーム画面で、[クラウドコネクタ]をタッチします。
- 3 クラウドサービスプロバイダを選択し、プロファイルを選択します。

**メモ**: クラウドコネクタプロファイルの作成の詳細については、「クラウドコネクタプロファイルを作成する」、21 ペ <u>ージ</u>を参照してください。

- 4 [スキャン]をタッチして、ファイル名と宛先フォルダを割り当てます。
- 5 [ここにスキャン]をタッチします。 必要に応じて、スキャン設定を変更します。
- 6 原稿をスキャンします。

# プリンタメニューを理解する

# メニューマップ

デバイス	<ul> <li>基本設定</li> <li>エコモード</li> <li>遠隔操作パネル</li> <li>通知</li> <li>重源管理</li> <li>匿名データの収集</li> </ul>	<ul> <li>アクセシビリティ</li> <li>工場出荷状態に復元</li> <li>メンテナンス</li> <li>ホーム画面アイコンの表示</li> <li>このプリンタについて</li> </ul>
印刷する	<ul> <li>レイアウト</li> <li>仕上げ</li> <li>セットアップ</li> <li>印刷品質</li> <li>ジョブアカウント</li> <li>XPS</li> </ul>	<ul> <li>PDF</li> <li>PostScript</li> <li>PCL</li> <li>HTML</li> <li>画像</li> </ul>
用紙	• <u>トレイ構成設定</u>	● <u>用紙構成</u>
コピー	コピー初期設定	
Fax	FAX 初期設定	
E メール	<ul> <li><u>Eメール設定</u></li> <li><u>Eメール初期値設定</u></li> </ul>	• <u>Web リンク設定</u>
FTP	FTP 初期值設定	
USB ドライブ	• <u>フラッシュドライブスキャン</u>	• <u>フラッシュドライブ印刷</u>
ネットワーク/ポート	<ul> <li>ネットワークの概要</li> <li>ワイヤレス</li> <li>wifi ダイレクト</li> <li>イーサネット</li> <li>TCP/IP</li> <li>SNMP</li> <li>IPSec</li> </ul>	<ul> <li><u>802.1x</u></li> <li><u>LPD 設定</u></li> <li><u>HTTP/FTP の設定</u></li> <li><u>ThinPrint</u></li> <li><u>USB</u></li> <li><u>外部ネットワークアクセスの制限</u></li> </ul>
セキュリティ	<ul> <li><u>ログイン方式</u></li> <li><u>USB デバイスのスケジュール</u></li> <li><u>セキュリティ監査ログ</u></li> <li><u>ログイン制限</u></li> <li>コンフィデンシャル印刷設定</li> </ul>	<ul> <li>ディスク暗号化</li> <li>一時データファイルの消去</li> <li>ソリューション LDAP 設定</li> <li>その他</li> </ul>
レポート	・ <u>メニュー設定ページ</u> ・ <u>デバイス</u> ・ <u>印刷する</u>	<ul> <li>ショートカット</li> <li>Fax</li> <li><u>ネットワーク</u></li> </ul>

ヘルプ	• すべてのガイドを印刷	• 情報ガイド
	● 接続ガイド	● 用紙ガイド
	• コピーガイド	● モノクロ品質ガイド
	<ul> <li>Eメールガイド</li> </ul>	● 移動ガイド
	● FAX ガイド	● 印刷品質ガイド
	• FTP ガイド	• 消耗品ガイド
問題に対処する	印刷品質テストページ	スキャナを清掃する

デバイス

### 基本設定

メニュー項目	説明	
<b>表示言語</b> [言語リスト]	ディスプレイに表示されるテキストの言語を設定します。	
<b>国/地域</b> [国または地域のリスト]	プリンタが動作するように設定する国または地域を特定します。	
<b>初期設定を実行</b> オン オフ*	セットアップウィザードを実行します。	
<b>キーボード</b> キーボードタイプ [言語リスト]	キーボードタイプとして言語を選択します。 メモ: • キーボードタイプの値がすべて表示されなかったり、表示するには特殊な ハードウェアの取り付けが必要になる場合があります。 • このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。	
<b>ホーム画面に表示する情報</b> 表示テキスト 1[IP アドレス * ] 表示テキスト 2[日付/時間 * ] カスタムテキスト 1 カスタムテキスト 2	ホーム画面に表示する情報を指定します。 <b>メモ</b> : カスタムテキスト 1 とカスタムテキスト 2 は、一部のプリンタ機種でのみ表 示されます。	
<b>日付/時刻</b> 設定 現在の日時 日時を手動設定 日付形式[MM-DD-YYYY *] 時間形式[12 時間表示 A.M./P.M. *] タイムゾーン[GMT *]	プリンタの日時を設定します。	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。		

メニュー項目	説明
<b>日付/時刻</b> ネットワークタイムプロトコル NTP の有効化[オン*] NTP サーバー 認証を有効化	ネットワークタイムプロトコル (NTP)を設定します。 メモ: • [認証を有効化]は、一部のプリンタ機種でのみ表示されます。 • [認証を有効化]が[MD5 キー]に設定されている場合は、キー ID とパス ワードが表示されます。
<b>用紙サイズ</b> インチ * メートル法	用紙サイズの測定方法を指定します。 <b>メモ</b> : 用紙サイズの初期設定は、初期設定ウィザードで選択した国や地域によ って決まります。
画面明るさ 20 ~ 100%(100 * )	ディスプレイの明るさを調整します。 <b>メモ</b> : このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
<b>フラッシュメモリアクセス</b> 有効 * 無効	フラッシュメモリへのアクセスを有効にします。
<b>背景削除を許可</b> オン * オフ	背景削除を可能にするかどうかを指定します。
<b>ユーザー定義ジョブスキャンを許可</b> オン * オフ	複数のジョブをスキャンして 1 つのファイルに保存します。
1 ページフラットベッドスキャン オン オフ *	原稿台から一度に 1 ページずつコピーするよう設定します。
<b>タッチスクリーンのタッチ音の設定</b> ボタンのフィードバック オン * オフ	ボタンの押下、パネルの操作、用紙セットの要請、エラーの通知の際に、音で注意を促します。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
<b>タッチスクリーンのタッチ音の設定</b> ボリューム 1 ~ 10(5 * )	プリンタのスピーカーの音量を調整します。 メモ: • 音量の変更は、現在のユーザーセッションの終了後に適用されます。 • このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
画面タイムアウト 10 ~ 300(60 * )	ディスプレイにホーム画面が表示されるまでのアイドル時間、またはユーザーア カウントが自動的にログオフされるまでのアイドル時間を秒単位で設定します。
(メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その(	<b>追か</b> 上場出何時設定であることを示します。

### エコモード

メニュー項目	説明
印刷する	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。
両面印刷	
長辺*	
短辺	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	
メニュー項目	説明
--	--------------------------
<b>印刷する</b> 割り付けるページ数 オフ* 2 アップ 3 アップ 4 アップ 6 アップ 9 アップ 12 アップ 16 アップ	複数のページ画像を1枚の用紙の片面に印刷します。
<b>印刷する</b> トナーの濃さ 1-10(8 * )	文字画像の明るさや濃度を指定します。
⊐ピー 両面片面選択 片面->片面 * 片面を両面に 両面を片面に 両面を両面に	原稿に応じてスキャン動作を指定します。
<b>コピー</b> 割り付けるページ数 オフ* 縦 2 アップ 縦 4 アップ 横 2 アップ 横 4 アップ	原稿に応じてスキャン動作を指定します。
<b>⊐ピー</b> 濃さ 1~9(5*)	スキャンした文字画像の濃度を指定します。

# 遠隔操作パネル

メニュー項目	説明
<b>外部 VNC 接続</b> 許可しない * 許可する	外部の Virtual Network Computing(VNC)クライアントをリモート操作パネルに接続します。
<b>認証タイプ</b> なし* 標準認証	VNC クライアントサーバーにアクセスする際の認証タイプを設定します。 メモ: [標準認証]に設定すると、[VNC パスワード]が表示されます。
→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→	

通知

メニュー項目	説明
ADF セットビープ	ADF に用紙をセットするときの音を有効にします。
オン*	
アラーム音設定	プリンタでユーザーの操作が必要なときに、アラームを鳴ら オ回教を設定します
オフ   1回*	
連続	
消耗品	消耗品の寿命を表示します。
消耗品の寿命表示	
寿命を表示*	
★ 毎 節 を 表示 し な い → → → → → → → → → → → → → → → → → → →	
消耗品	プリンタが、消耗品使用量を推定し、ユーザーの操作が必
声命を表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	要な場合にカスタム通知を実行するために使用する単位を   決定  ます
	X = 0 X = 0
	トナーカートリッジの残量が少ないときに、アラームを鳴ら
消耗品残量低下時のアラーム	9 回剱を設定しよ9 。 
	ユーサーの操作が必要なときの通知設定を設定します。 
カスタム消耗品の寿命を表示	メモ: このメニュー項目は、EWS でのみ表示されます。
月 一 寿 命 を 衣 示	
────────────────────────────────────	
(メモ:値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定	であることを示します。

メニュー項目	説明
E メールアラートを設定	プリンタの E メールを設定します。
Eメール設定	
プライマリ SMTP ゲートウェイ	
プライマリ SMTP ゲートウェイポート(25 * )	
セカンダリ SMTP ゲートウェイ	
セカンダリ SMTP ゲートウェイポート(25 * )	
SMTP タイムアウト(30 秒 * )	
返信アドレス	
SMTP の初期設定返信アドレスを常に使用する(オフ*)	
SSL/TLS を使用(無効 * )	
信頼済み証明書を使用(オン*)	
SMTP サーバー認証	
(使用しない*)	
デバイスから送信される E メール(なし*)	
ユーザーから送信される E メール(なし*)	
Active Directory デバイス資格証明書を使用(オフ*)	
デバイスのユーザー ID	
デバイスパスワード	
Kerberos 5 レルム	
NTLM ドメイン	
[SMTP サーバーが設定されていません]エラーを無効に	
する(オフ*)	
E メールアラートを設定	   E メールアドレスを指定し、E メールアラートイベントを有効
E メールリストおよびアラートの設定	にします。
E メールリスト 1	<b>メモ</b> : このメニュー項目は、EWS でのみ表示されます。
E メールリスト 2	
E メールイベント	
エラー防止	詰まった用紙を取り除いた後に、空白ページまたは一部印
紙詰まり時の復旧サポート	刷されたページを自動的に排出するようプリンタを設定しま
オフ	す。
オン*	
エラー防止	コーザーの操作を必要とするような特定のプリンタの状態
白動継続	が解消されたら、プリンタがジョブの処理や印刷を自動的
	に続行するようにします。
オン*(5秒)	
	みた時にプリンクな声扫動する とうに恐空します
白動玉扫動	エノー先生時にノリノダを再起動するように設定します。
白動中起動	
日期丹起期	
エフー防止	ノリンタか実行可能な目動再起動回数を設定します。 
日期冉起期	
□	
1-20(2 * )	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定	であることを示します。

メニュー項目	説明
<b>エラー防止</b> 自動再起動 自動再起動までの時間 1 ~ 525600 秒(720 * )	プリンタが自動的に再起動するまでの時間を設定します。
<b>エラー防止</b> 自動再起動 自動再起動カウンタ	再起動カウンタの読み取り専用情報を表示します。
<b>エラー防止</b> 自動再起動 自動再起動カウンタをリセット キャンセル 続行	自動再起動カウンタをリセットします。
<b>エラー防止</b> 「用紙が短すぎます」エラーを表示 オン 自動クリア *	「用紙が短すぎます」エラーが発生した場合に、プリンタに メッセージを表示するかどうかを設定します。 メモ:短い用紙とは、セットされている用紙のサイズを示し ます。
<b>エラー防止</b> ページ保護 オフ* オン	印刷の前に、ページ全体をメモリで処理するように設定しま す。
紙詰まりしたページの再印刷 紙詰まりしたページの再印刷 オフ オン 自動 *	紙詰まりが発生したページを再印刷するかどうかを設定し ます。
<ul> <li>紙詰まりしたページの再印刷</li> <li>スキャナで紙詰まりしたページの再読み込み</li> <li>ジョブ別</li> <li>ページレベル *</li> <li>メモ・値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定</li> </ul>	紙詰まりの解決後にスキャンジョブを再開する方法を指定 します。

## 電源管理

メニュー項目	。 説明
スリープモードプロファイル スリープモードから印刷 印刷後も起動状態を維持する 印刷後にスリープモードにする*	印刷後にプリンタを待機中モードのままにするか、スリープモードに戻すかを設定し ます。
<b>タイムアウト時間</b> スリープモード 1 ~ 120 分(15 * )	プリンタがスリープモードになるまでのアイドル時間を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
タイムアウト時間       休止モード       無効       1時間       2時間       3時間       6時間       1日       2日       3日*       1週間       2週間	プリンタの電源が切れるまでの時間を設定します。
<b>タイムアウト時間</b> ネットワーク接続時の休止モード 休止モードにする 休止モードにしない *	有効なイーサネット接続が存在する間にプリンタの電源を切るために休止モードを設 定します。
<b>電カモードの定期実行</b> スケジュール 新しいスケジュールを追加	プリンタのスリープモードまたは休止モードをスケジュールします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、	↓ その値が出荷時初期設定であることを示します。

## 匿名データの収集

メニュー項目	説明
<b>匿名データの収集</b> デバイス使用量およびパフォーマン スに関する情報 なし*	プリンタ使用方法およびパフォーマンスに関する情報を Lexmark へ送信します。 メモ: [匿名データ送信時間]は、[匿名データの収集]を[デバイス使用量およびパフ ォーマンス]に設定した場合にのみ表示されます。
<b>匿名データ送信時間</b> 開始時間 停止時刻	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

## アクセシビリティ

メモ:このメニューは、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。

メニュー項目	
<b>重複したキー操作の間隔</b> 0~5(0*)	接続したキーボードで連続で押されたキーをプリンタに無視させる間隔を秒単位で設 定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>キーリピートまでの待ち時間</b> 0.25 ~ 5(1 * )	反復キーが繰り返しを開始するまでの遅延の初期時間を秒単位で設定します。 <b>メモ</b> : このメニュー項目は、キーボードがプリンタに接続されている場合にのみ表示さ れます。
<b>キーリピートの間隔</b> 0.5 ~ 30(30 * )	反復キーを1秒間に押す回数を設定します。 <b>メモ</b> : このメニュー項目は、キーボードがプリンタに接続されている場合にのみ表示さ れます。
<b>画面タイムアウトを延長</b> オフ * オン	期限が切れても、ユーザーはホーム画面に戻らずに同じ場所に留まり、画面タイムア ウトのタイマーをリセットできます。
<b>ヘッドホンの音量</b> 1 ~ 10(5 * )	ヘッドホンの音量を調整します。 <b>メモ</b> : このメニュー項目は、ヘッドホンがプリンタに接続されている場合にのみ表示さ れます。
ヘッドホン接続時に音声ガイダンスを有 効化 オフ* オン	ヘッドホンがプリンタに接続されている場合に、音声ガイダンスを有効にします。
<b>パスワード/PIN を発声</b> オフ * オン	発声されたパスワードまたは個人 ID 番号を認識するようにプリンタを設定します。 メモ: このメニュー項目は、ヘッドホンまたはスピーカーがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。
スピーチ速度	音声ガイダンスのスピーチ速度を設定します。
とても遅い 遅い 標準 * 速い より速い 非常に速い 高速 非常に高速 最も高速	<b>メモ</b> : このメニュー項目は、ヘッドホンまたはスピーカーがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

# 出荷時標準設定を復元

メニュー項目	説明
設定を復元 すべての設定の復元 プリンタ設定の復元 ネットワーク設定の復元 FAX 設定の復元 アプリ設定の復元	プリンタの初期状態のデフォルト設定を復元します。 メモ:標準設定値は、初期設定時に選択した値になります。

## メンテナンス

設定メニュー

メニュー項目	説明
<b>USB 設定</b> USB PnP 1 * 2	プリンタの USB ドライバモードを変更して、PC との互換性を向上させます。
<b>USB 設定</b> ローカルに USB スキャン オン * オフ	USB デバイスドライバを USB シンプルデバイス(単一インターフェイス)として表示するのか、USB 複合デバイス(複数インターフェイス)として表示するのかを設定します。
<b>USB 設定</b> USB 速度 フル 自動 *	USB ポートがフルスピードで動作するように設定し、USB ポートの高速機能を無効化します。
<b>トレイ構成設定</b> トレイのリンク 自動 * オフ	同じ用紙タイプと用紙サイズが設定されているトレイをリンクするように、プリンタ を設定します。
<b>トレイ構成設定</b> トレイ挿入時のメッセージ表示 オフ 不明サイズのみ * 常に印刷	トレイを挿入した後で、用紙サイズとタイプを選択するメッセージを表示します。
<b>トレイ構成設定</b> A5 読み込み方向 短辺 * 長辺	A5 サイズの用紙をセットしたときのページの向きを指定します。
<b>トレイ構成設定</b> 用紙の給紙トレイ 自動 * 多目的フィーダー 手差し用紙	用紙をセットするよう要求されたときに、ユーザーがセットする給紙トレイを設定します。
<b>トレイ構成設定</b> 封筒の給紙トレイ 自動 * 多目的フィーダー 手動封筒	封筒をセットするよう要求されたときに、ユーザーがセットする給紙トレイを設定します。

メニュー項目	説明
<ul> <li>トレイ構成設定</li> <li>用紙変更時のアクション</li> <li>ユーザーに確認</li> <li>続行 *</li> <li>セットされている用紙を使用</li> </ul>	用紙または封筒関連の変更を求めるプロンプトを解決するようにプリンタを設定します。
<b>レポート</b> メニュー設定ページ イベントログ イベントログサマリ ヘルスチェック統計	プリンタメニュー設定、状態、イベントログに関するレポートを印刷します。
<b>消耗品使用量とカウンタ</b> 消耗品使用履歴をクリア ブラックカートリッジのカウンタをリセット メンテナンスカウンタをリセット	消耗品ページカウンタをリセット、または印刷済みページ合計を表示します。
<b>プリンタエミュレーション</b> PPDS エミュレーション オフ* オン	PPDS データストリームを認識して使用するようにプリンタを設定します。
<b>プリンタエミュレーション</b> PS オフ オン *	PS データストリームを認識して使用するようにプリンタを設定します。
<b>プリンタエミュレーション</b> エミュレータセキュリティ ページタイムアウト 0 ~ 60(60 * )	エミュレーション中のページタイムアウトを設定します。
プリンタエミュレーション エミュレータセキュリティ ジョブ後にエミュレータをリセット オフ * オン	印刷ジョブ後にエミュレータをリセットします。
<b>プリンタエミュレーション</b> エミュレータセキュリティ プリンタメッセージアクセスの無効化 オン * オフ	エミュレーション時に、プリンタメッセージへのアクセスを無効にします。
<b>印刷の構成</b> フォントのシャープ度 0 ~ 150(24 * )	フォントデータの印刷時に高周波数スクリーンを使用する場合の、文字ポイントサイズの最高値を設定します。
(メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その	り値か出何時初期設定であることを示します。

メニュー項目	説明
<b>FAX 設定</b> FAX 節電サポート スリープしない スリープする 自動 *	プリンタが独自に判断してスリープモードになるように FAX を設定します。
FAX 設定 FAX 保存場所 ハード ディスク * NAND	すべての FAX の保存場所を指定します。
<b>印刷の構成</b> 印刷濃度 無効* 1~5 コピー濃度 無効* 1~5	ドキュメントを印刷またはコピーする際のトナー濃度を調整します。
<b>デバイスの操作</b> 静音モード オフ* オン	プリンタの印刷中の騒音を低減するように設定します。 メモ: この設定を有効にすると、プリンタ全体のパフォーマンスが低下します。
<b>デバイスの操作</b> パネルメニュー 有効化 * 無効	プリンタで操作パネルメニューを表示するかどうかを設定します。 メモ: このメニュー項目は、Embedded Web Server でのみ表示されます。
<b>デバイスの操作</b> セーフモード オフ * オン	既知の問題が発生しても、プリンタを特別なモードで動作させ、できるだけ多くの 機能の提供を続行するかどうかを設定します。 たとえば、[オン]に設定した場合、両面モーターが機能していないときには、両面 印刷ジョブであっても、文書は片面に印刷されます。
<b>デバイスの操作</b> カスタムメッセージをクリア	すべてのカスタムメッセージを消去します。
<b>デバイスの操作</b> クラウドからのメッセージをすべて消去	クラウドからのメッセージをすべて消去します。
<b>デバイスの操作</b> エラー画面の自動表示 オン * オフ	[画面タイムアウト]設定で指定した時間、ホーム画面のままプリンタを使用しない 状態が続くと、ディスプレイに既存のエラーメッセージが表示されます。
<b>アプリ設定</b> LES アプリケーション オン * オフ	Lexmark 組み込みソリューション(LES)アプリケーションを有効にします。
<ul> <li>スキャナ設定</li> <li>スキャナ手動登録</li> <li>印刷簡易テスト</li> <li>メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その</li> </ul>	簡易テストのターゲットページを印刷します。 <b>メモ</b> : ターゲットページで余白の幅が全周で均等になっていることを確認します。 均等になっていない場合は、プリンタの余白をリセットする必要があります。 D値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	説明
<b>スキャナ設定</b> スキャナ手動登録 正面 ADF 登録 背面 ADF 登録 フラットベッド登録	ADF、原稿台、またはコントローラボードを交換したら、フラットベッドと ADF を手動で登録します。
スキャナ設定 フチ縮小 フラットベッドフチ消去 0 ~ 6(3 * ) ADF フチ消去 0 ~ 6(3 * )	ADF またはフラットベッドスキャンジョブの周囲にある非印刷領域のサイズをミリ 単位で設定します。
<b>スキャナ設定</b> ADF 傾き補正 ADF メカニカルデスキュー オフ オン 自動 *	ADF の機械的スキュー調整を行うようにプリンタを設定します。
<b>スキャナ設定</b> スキャナを無効化 有効 * 無効 ADF 無効	スキャナが正常に動作しない場合、スキャナを無効にします。
<b>スキャナ設定</b> TIFF バイトオーダー CPU エンディアン * リトルエンディアン ビッグエンディアン	TIFF 形式のスキャン出力のバイトオーダーを設定します。
スキャナ設定 正確な Tiff RowsPerStrip オン* オフ	TIFF 形式のスキャン出力の RowsPerStrip タグ値を設定します。
(ノモ:但の傾にのるアスダリスク(*)は、その	リ胆が山町时初期改たじのることを示しまり。

## データ完全消去

メニュー項目	説明
<b>データ完全消去</b> 前回のプリンタメモリ消去 前回消去したハードディスク	プリンタのメモリまたはハードディスクの前回の消去がいつだったかを示します。 メモ: [前回消去したハードディスク]は、プリンタにハードディスクが取り付けら れている場合にのみ表示されます。
データ完全消去 不揮発性メモリにあるすべての情報を消去 ハードディスクのすべての情報を消去 すべてのプリンタおよびネットワーク設定を 消去	プリンタのメモリまたはハードディスクに保存されているすべての設定およびア プリケーションを消去します。
	<b>メモ</b> : [ハードディスクのすべての情報を消去]は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合にのみ表示されます。

## ホーム画面アイコンの表示

	説明
ホーム画面アイコンの表示	ホーム画面に表示するアイコンを指定します。
コピー	
Eメール	
Fax	
状況/消耗品	
ジョブ表示	
言語を変更	
ショートカットセンター	
アドレス帳	
ブックマーク	
保持されたジョブ	
USB	
FTP	
スキャンプロファイル	
アプリのプロファイル	
ディスプレイのカスタマイズ	
スキャンセンター	
ID カードコピー	

## このプリンタについて

メニュー項目	説明
アセットタグ	プリンタについての説明です。最大文字数は 32 文字です。
プリンタの設置場所	プリンタの設置場所を特定します。最大文字数は 63 文字です。
コンタクトアドレス	プリンタ名をカスタマイズします。最大文字数は 63 文字です。
設定ファイルを USB にエクスポート *	設定ファイルをフラッシュメモリにエクスポートします。
圧縮ログを USB にエクスポート *	圧縮ログファイルをフラッシュメモリにエクスポートします。
<b>ログの送信</b> キャンセル 送信	診断情報を Lexmark に送信します。
* このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。	

# 印刷

## レイアウト

メニュー項目	説明
<b>両面片面選択</b> 片面 * 両面	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。
<b>反転スタイル</b> 長辺 * 短辺	両面印刷を実行する場合は、用紙のどちらの辺を綴じるかを決定します。
<b>白紙ページ</b> 印刷する 印刷しない *	印刷ジョブに含まれる空白ページを印刷します。
<b>丁合印刷</b> オフ (1,1,1,2,2,2) オン(1,2,1,2,1,2)	特にジョブを複数部印刷する場合は、各印刷ジョブのページ順が維持されるように積み重ねます。
<b>セパレータ紙</b> なし* 各部の間 各ジョブの間 各ページの間	印刷時に空白の挿入紙を挿入します。
<b>区切り紙給紙源</b> トレイ [x](1 * ) 多目的フィーダー	区切り紙の給紙源を指定します。
<b>割り付けるページ数</b> オフ* 2 アップ 3 アップ 4 アップ 6 アップ 9 アップ 12 アップ 16 アップ	複数のページ画像を1枚の用紙の片面に印刷します。
<b>集約順</b> 横方向 * 横方向(右から) 縦方向(左から) 縦方向(右から)	[ページ集約]メニューを使用するときに、複数ページの画像の位置を指定します。
<b>原稿セット方向</b> 自動 * 横長 縦長 メモ:値の横にあるアス・	[ページ集約]メニューを使用するときに、複数ページの画像の向きを指定します。 タリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	説明
ページ枠	[ページ集約]メニューを使用するときに、各ページの画像に枠線を印刷します。
なし*	
ソリッド(塗りつぶし)	
部数	各印刷ジョブの部数を指定します。
1 ~ 9999(1 * )	
印刷領域	1 枚の用紙の印刷領域を設定します。
標準*	
用紙全体	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

\_\_\_\_\_

# 仕上げ

メニュー項目	説明
<b>ホチキスジョブ</b> オフ* 1ホチキス、左上隅 2ホチキス、左 1ホチキス、右上隅 2ホチキス、上 1ホチキス、左下隅 2ホチキス、下 1ホチキス、右下隅 2ホチキス、右	すべての印刷ジョブのホチキスの位置を指定します。 メモ: このメニュー項目はホチキスフィニッシャがある場合にのみ表示されます。
<b>ホチキスのテスト</b> 開始	ホチキスフィニッシャが正常に機能しているかどうかを確認します。 メモ: このメニュー項目はホチキスフィニッシャがある場合にのみ表示されます。
<b>オフセットページ</b> なし* 各コピー部数の間 各ジョブの間	各印刷ジョブまたは印刷ジョブの各コピーの出力をオフセットします。 メモ: • [各コピー部数の間]では、[部単位]が[1,2,1,2,1,2]に設定されている場合に、印刷ジョブのコピ ーごとにずらして排紙します。[部単位]が[1,1,1,2,2,2]に設定されている場合は、すべての1ペ ージやすべての2ページなど、印刷ページセットがずらして排紙されます。 • 印刷する部数に関係なく、[各ジョブの間]は、印刷ジョブ全体で、同じオフセット位置です。 • このメニュー項目はホチキスフィニッシャがある場合にのみ表示されます。
メモ:値の横にあるアス	タリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

# 設定

メニュー項目	説明
プリンタ言語	プリンタ言語を設定します。
PCL	メモ: プリンタで設定した標準言語にかかわらず、ソフトウェアから他の言語の印刷データを送信する
PS*	ことができます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>待機中のジョブ</b> オフ*	 消耗品を必要とする印刷ジョブを保持し、不足している消耗品を必要としないジョブが印刷できるように します。
オン	メモ: このメニュー項目は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。
<b>ジョブ保留タイムアウト</b> 0 ~ 255(30 * )	使用できないリソースを必要とするジョブを保持し、印刷キュー内の他のジョブの印刷を続行する前に プリンタがユーザーの介入を待つ時間を秒単位で設定します。
	メモ: このメニュー項目は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。
ダウンロード先	プリンタにダウンロードされたフォントやマクロなど、すべての常駐リソースを保存する場所を指定します。
RAM * ディスク	メモ: このメニュー項目は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。
<b>リソース保存</b> オフ*	利用可能なメモリよりも多くの容量を必要とするジョブを受信した場合に、フォントやマクロなどのダウンロードされたリソースをプリンタでどのように処理するかを指定します。
オン	メモ:
	<ul> <li>「オフ]に設定すると、メモリが必要とされるまで、ダウンロードされたリソースは保持されます。使用していないプリンタ言語に関連するリソースは削除されます。</li> </ul>
	<ul> <li>[オン]に設定すると、プリンタはすべての言語スイッチでダウンロード済みの常駐リソースをすべて保持します。必要に応じて、プリンタは常駐リソースを削除する代わりに、メモリ不足のメッセージを表示します。</li> </ul>
[全て印刷]の順序	 [全て印刷] が選択されたとき、保留またはコンフィデンシャルジョブをどの順序で印刷するかを指定し  ます。
<ul><li></li></ul>	メージャック メモ: このメニュー項目は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。
メモ:値の横にあるアス	、タリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。

# 印刷品質

メニュー項目	説明
<b>印刷解像度</b> 600 dpi * 1200 イメージ品質 2400 イメージ品質 1200 dpi 300 dpi	印刷出力におけるテキストと画像の解像度を設定します。 メモ: 解像度は、ドット/インチ(dpi)または画質で指定します。
<b>ピクセルブースト</b> オフ * フォント 横方向 縦方向 双方向	特定領域のピクセル数を増やして鮮明度を高めることで、テキストと画像を見やすくすることができます。
<b>トナーの濃さ</b> 1-10 (8 * )	テキストイメージの明るさを指定します。
<b>ハーフトーン</b> 普通 * 詳細	印刷出力を向上して鋭いエッジの滑らかな線にします。
メモ:値の横にあるアス	、タリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。

メニュー項目	説明
明るさ -6 ~ 6(0 * )	印刷出力の明るさを調整します。
コントラスト 0 ~ 5(0 * )	印刷出力のコントラストを調整します。
<b>グレー補正</b> オフ 自動 *	イメージに適用されるコントラスト補正を調整します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## ジョブアカウント情報

メモ: このメニュー項目は、ハードディスクがプリンタに取り付けられている場合のみ表示されます。

メニュー項目	説明
<b>ジョブアカウント情報</b> オフ * オン	プリンタで受信した印刷ジョブのログを作成するかどうかを設定します。
<b>ジョブアカウント情報のログ周期</b> 毎日 毎週 毎月 *	プリンタでログファイルを作成する頻度を指定します。
<b>ログの出カ方法</b> なし* 現在のログを E メールで送信 現在のログを E メールで送信して削除 現在のログを記録 現在のログを記録して削除	頻度のしきい値を経過したときに、プリンタが行う処理を指定します。 メモ: このメニュー項目の動作をいつ実行させるかは、[ジョブアカウント情報のロ グ周期]で指定します。
<b>ニアフルの状態をログ</b> オフ * オン	プリンタがニアフル時のログ操作を実行する、ログファイルの最大サイズを指定します。
ニアフル時のログ操作 なし* 現在のログをEメールで送信 現在のログをEメールで送信して削除 最も古いログをEメール送信して削除 現在のログを記録 現在のログを記録して削除 最も古いログを記録して削除 現在のログを削除 現在のログを削除 現在のログと削除	ハードディスクがほぼ満杯になったときのプリンタの動作を指定します。 <b>メモ</b> : このメニュー項目の動作をいつ実行させるかは、[ニアフルの状態をログ]に て指定します。
メモ:値の横にあるアスタリスク(*)は、そ	の値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	説明
フル時のログ操作 なし* 現在のログをEメールで送信して削除 最も古いログをEメール送信して削除 現在のログを記録して削除 最も古いログを記録して削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 現在のログ以外すべて削除 すべてのログを削除	ディスクの使用領域が上限(100MB)に達したときに、プリンタが行う処理を指定します。
ログ記録用 URL	プリンタによるジョブアカウント情報のログの記録先を指定します。
ログを送信するための E メールアドレス	ジョブアカウント情報のログを送信する E メールアドレスを指定します。
ログファイルの接頭辞	ログファイル名に使用するプレフィックスを指定します。
	<b>メモ</b> : [TCP/IP]メニューで現在設定されているホスト名が、ログファイルの初期設 定のプレフィックスとして使用されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、そ	の値が出荷時初期設定であることを示します。

## XPS

メニュー項目	説明
エラーページを印刷	XML マークアップエラーを含め、エラーに関する情報を含むテストページを印刷します。
オフ*	
オン	
最小線幅	1200 dpi で印刷されるすべてのジョブの最小ストローク幅を設定します。
1 ~ 30(2 * )	
メモ:値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## PDF

メニュー項目	説明
<b>用紙に合わせて印刷</b> オフ*	選択した用紙サイズに合わせてページの内容を拡大/縮小します。
オン	
<b>注釈</b> 印刷 印刷しない *	PDF 内の注釈を印刷するかどうかを指定します。
<b>PDF エラーを印刷</b> オフ オン *	PDF エラーの印刷を有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

# PostScript

メニュー項目	説明
PS エラーを印刷	PostScript® エラーを説明するページを印刷します。
オフ* オン	<b>メモ</b> : エラーが発生した場合、ジョブの処理が停止され、プリンタによりエラーメッセージが 印刷されて、残りの印刷ジョブがキャンセルされます。
<b>最小線幅</b> 1 ~ 30(2 * )	1200 dpi で印刷されるすべてのジョブの最小線幅を設定します。
<b>PS スタートアップモードをロック</b> オフ オン*	SysStart ファイルを無効化します。
<b>フォント優先順位</b> 内蔵 * フラッシュメモリ/ハードディスク	<ul> <li>フォントの検索順序を指定します。</li> <li>メモ:</li> <li>[内蔵]に設定すると、要求されたフォントがプリンタメモリで検索されてから、フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクで検索されます。</li> <li>[フラッシュ/ディスク]に設定すると、要求されたフォントがフラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクで検索されてから、プリンタメモリで検索されます。</li> <li>このメニュー項目は、フラッシュメモリまたはハードディスクが取り付けられているときにのみ表示されます。</li> </ul>
<b>データ待ち時間</b> オフ オン*	印刷ジョブを中止する前に、プリンタが残りのデータを待つようにします。 メモ:有効にした場合、出荷時初期設定は 40 秒です。
メモ:値の横にあるアスタリスク(*	)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

## PCL

メニュー項目	説明
フォントソース	初期設定のフォント選択項目を含むソースを選択します。
内蔵 *	メモ:
ディスク フラッシュ すべて	<ul> <li>[フラッシュ]および[ディスク]は、フラッシュメモリまたはハードディスクがインストールされているときにのみ表示されます。</li> </ul>
	<ul> <li>[フラッシュ]および[ディスク]を表示するには、読み取り保護または書き込み保護されていないことを確認してください。</li> </ul>
<b>フォント名</b> Courier *	指定したフォントソースからフォントを選択します。
シンボルセット	各フォント名のシンボルセットを指定します。
10U PC-8 *	メモ:シンボルセットは英数字、句読点、および特殊記号の組み合わせです。シンボルセットは、 科学的な文章内の数学記号など、異なる言語またはプログラムをサポートします。
ピッチ	固定幅または等幅フォントのピッチを指定します。
0.08-100(10*)	メモ: ピッチとは、横方向1インチあたりの固定スペース文字の数のことです。
<b>原稿の向き</b> 縦 * 横	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>1 ページ当たりの行数</b> 1 ~ 255	PCL® データストリームで印刷される各ページのテキストの行数を指定します。 メモ: • このメニュー項目によって、ページの初期設定の余白間に選択した数の要求される行を印刷 させる縦方向の送りを有効にします。 • 60 が米国向けの出荷時初期設定です。64 が米国以外の出荷時初期設定です。
<b>PCL5 の最小線幅</b> 1-30(2 * )	1200 dpi で印刷されるすべてのジョブの最初の最小ストローク幅を設定します。
<b>PCLXL の最小線幅</b> 1-30(2 * )	
<b>A4 サイズの幅</b> 198 mm * 203 mm	A4 サイズの用紙の論理ページ幅を設定します。 メモ:論理ページとは、データが印刷される物理的な用紙上のスペースのことです。
<b>LF 後に自動 CR</b> オフ* オン	改行制御コマンドの後にキャリッジリターンを実行するよう設定します。 メモ:キャリッジリターンは、同じ線上の最初の位置にカーソルを移動するようにプリンタに命令す るメカニズムです。
<b>CR 後に自動 LF</b> オフ* オン	キャリッジリターン制御コマンドの後に改行を実行するよう設定します。
トレイ番号変更 多目的フィーダ割当 トレイ[x]割り当て 手差し用紙を割り当て 手差し封筒を割り当て 出荷時初期設定の表示 出荷時設定に戻す	<ul> <li>給紙トレイの割り当てが異なる別の印刷ドライバやカスタムアプリケーションで動作するように プリンタを設定し、特定の給紙トレイを使用するようにします。</li> <li>各給紙トレイに割り当てられている出荷時初期設定値を表示します。</li> <li>トレイ番号変更の値を出荷時初期設定に復元します。</li> </ul>
印刷タイムアウト オフ オン*(90秒)	指定した時間アイドル状態が続いた場合に印刷ジョブを終了するようにプリンタを設定します。

## HTML

メニュー項目	説明
<b>フォント名</b> [フォントの一覧](Times * )	HTML ドキュメントに使用するフォントを設定します。
<b>フォントサイズ</b> 1 ~ 255(12 * )	HTML ドキュメントで使用するフォントサイズを設定します。
<b>倍率</b> 1 ~ 400%(100 * )	HTML ドキュメントを拡大/縮小します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>原稿の向き</b> 縦 * 横	HTML ドキュメントのページの向きを設定します。
<b>余白</b> 8 ~ 255 mm(19 * )	HTML ドキュメントのページ余白を設定します。
<b>下地</b> 印刷しない 印刷 *	HTML ドキュメントの背景情報またはグラフィックスを印刷します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

## イメージ

メニュー項目	説明	
自動合せ	画像の利用可能用紙サイズと方向の設定を選択します。	
オン	メモ: [オン]に設定した場合、このメニュー項目では、画像の拡大/縮小と方向の設定は上書きされます。	
オフ*		
輝度反転	モノクロ 2 階調のイメージを反転します。	
オフ*	メモ: このメニュー項目は、GIF または JPEG イメージには適用されません。	
オン		
拡大、縮小	画像印刷領域に合わせて画像を調整します。	
左上隅に固定	メモ: [自動合せ]を[オン]に設定すると、[拡大縮小]は自動的に[自動調整]に設定されます。	
自動調整 *		
中央に固定		
高さ/幅に合わせる		
高さに合わせる		
幅に合わせる		
用紙の向き	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。	
縦*		
横		
縦の反転		
横の反転		
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。		

# 用紙

## トレイ構成設定

メニュー項目	説明
初期設定給紙トレイ トレイ[x](1*) 多目的フィーダ 手差し用紙 手差し封筒	すべての印刷ジョブの給紙トレイを設定します。
<b>用紙サイズ/タイプ</b> トレイ[x] 多目的フィーダ 手差し用紙 手差し封筒	各給紙トレイにセットされている用紙サイズまたは用紙タイプを指定します。
<b>代替サイズ</b> オフ レター/A4 上記のすべて*	要求したサイズの用紙が給紙トレイにセットされていない場合に、指定のサイズの用紙を代替で使用する かどうかを設定します。 メモ: • [オフ]に設定すると、必要なサイズの用紙をセットするように画面に指示が表示されます。 • [上記のすべて]を選択すると、使用可能なすべての代替サイズを使用できます。
<b>多目的フィーダ設定</b> トレイ* 手差し 優先	多目的フィーダの動作を決定します。 メモ: • [トレイ]を選択すると、多目的フィーダが自動給紙トレイとして設定されます。 • [手差し]を選択すると、多目的フィーダが手差しフィーダによる印刷ジョブ専用に設定されます。 • [優先]を選択すると、多目的フィーダが優先給紙トレイとして設定されます。
メモ:値の横にあるつ	- Pスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

## 用紙構成

## ユニバーサル設定

メニュー項目	説明
長さの単位	ユニバーサル用紙の長さの単位を指定します。
インチ mm	メモ:米国向けの工場出荷時設定は[インチ]になっています。その他の国の工場出荷時設定は[mm]になっています。
<b>縦長の幅</b> 3 ~ 14.17 インチ(8.50*) 76 ~ 359.91 mm(216*)	ユニバーサル用紙の縦長の幅を設定します。
<b>縦長の高さ</b> 3 ~ 14.17 インチ(14 * ) 76 ~ 359.91 mm(356 * )	ユニバーサル用紙の縦長の高さを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>給紙方向</b> 短辺 * 長辺	プリンタが短辺と長辺のいずれから用紙を選択するかを設定します。 メモ: [長辺]は、長い方の辺がサポートされる最大幅よりも短い場合にのみ表示されます。
メモ:値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## カスタムスキャンサイズ

メニュー項目	説明
カスタムスキャンサイズ [x]	スキャンサイズ名を割り当てて、スキャン設定を構成します。
スキャンサイズ名	
幅	
1 ~ 8.50 インチ(8.50*)	
25 ~ 216 mm(216 * )	
高さ	
1 ~ 14 インチ(14 * )	
25 ~ 356 mm(297 * )	
原稿の向き	
縦*	
横	
2 アップスキャン	
オフ*	
し オン	

## 用紙の種類

メニュー項目	説明
普通紙	セットされた用紙の粗さと重さを指定します。
厚紙	以下のオプションから選択します。
OHP フィルム	用紙の粗さ
再生紙	滑らか
ラベル紙	標準*
ボンド紙	粗い
封筒	用紙の重量
ラフ紙封筒	軽量紙
レターヘッド	標準*
プレプリント	重量紙
カラー用紙	
軽量紙	
重量紙	
ラフ/コットン紙	
ユーザー紙[x]	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

# コピー

# コピー初期設定

メニュー項目	説明
原稿の画質	原稿のコンテンツに基づいて、出力結果を向上させます。
文字	
文字/写真 *	
写真	
グラフィックス	
原稿の種類	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
モノクロレーザー*	
カラーレーザー	
インクジェット	
写真/フィルム	
雑誌	
新聞	
出版物	
その他	
両面片面選択	原稿に応じてスキャン動作を指定します。
片面->片面 *	
片面を両面に	
両面を片面に	
両面を両面に	
セパレータ紙	印刷時に空白の挿入紙を入れるかどうかを指定します。
なし*	
各部の間	
各ジョブの間	
各ページの間	
区切り紙給紙源	区切り紙の給紙源を指定します。
トレイ [x](1 * )	
多目的フィーダー	
割り付けるページ数	1 枚の用紙の片面に印刷するページ数を指定します。
オフ*	
縦 2 アップ	
縦 4 アップ	
横 2 アップ	
横 4 アップ	
ページ枠を印刷	単一のページに複数のページを印刷する場合に、各イメージの周囲に枠線を配置します。
オフ*	
オン	
丁合印刷	順番を維持して複数部を印刷します。
オフ[1,1,1,2,2,2]	
オン「1,2,1,2,1,2」*	
メモ:値の横にあるアス	タリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	説明
[原稿サイズ]のサイズ	原稿の用紙サイズを設定します。 メモ: [レター]は米国向けの出荷時初期設定です。[A4]はその他の国の出荷時初期設定です。
[ <b>用紙選択]の給紙源</b> トレイ [x](1 * ) 多目的フィーダー 自動サイズ調整	コピージョブの給紙源を指定します。
<b>濃さ</b> 1 ~ 9(5 * )	スキャンした画像の濃度を調整します。
<b>⊐ピー部数</b> 1 ~ 9999(1 * )	コピー部数を指定します。
<b>ヘッダー/フッター</b> ヘッダー(左) ヘッダー(中央) ヘッダー(右) フッター(左) フッター(中央) フッター(右)	スキャン画像のヘッダー/フッターの情報を指定します。
<b>複製管理</b> コンフィデンシャル コピー ドラフト 緊急 カスタム オフ *	各コピーに印刷するオーバーレイテキストを指定します。
カスタムオーバーレイ	[オーバーレイ]メニューで[ユーザー定義]テキストを入力します。
メモ: 値の横にあるアス	タリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

## 詳細イメージング

メニュー項目	説明
<b>カラードロップアウト</b> カラー削除(なし*) 赤色 初期しきい値(128*) 緑色 初期しきい値(128*) 青色 初期しきい値(128*)	スキャン中にドロップアウトさせるカラーを指定し、そのカラーのドロップアウト設定を調整します。
<b>コントラスト</b> 原稿内容に最適な設定 * 0~5	スキャンした画像のコントラストを指定します。
<b>背景削除</b> 下地の検出(自動*) レベル(0*)	原稿から背景色や画像ノイズを削除します。 メモ: • [自動]では、原稿から背景色を削除します。 • [固定]では、写真から画像ノイズを削除します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>自動中央揃え</b> オフ* オン	原稿をページの中央に合わせます。
<b>鏡像</b> オフ* オン	原稿を左右反転した画像を作成します。
<b>ネガイメージ</b> オフ* オン	原稿のネガイメージを作成します。
<b>シャドウ描写</b> -4 ~ 4(0 * )	原稿のシャドウ調整を行います。
<b>ちょっと小さめ(全面)</b> オフ* オン	原稿を端から端までスキャンします。
<b>シャープネス</b> 1 ~ 5(3 * )	スキャン画像のシャープネスを調整します。
メモ:値の横にあるアスタリスク	(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

#### 管理者用設定

メニュー項目	説明
OHP フィルム区切り紙	各 OHP フィルムの間に白紙を挿入します。
オフ	
オン*	
優先コピーを許可	印刷ジョブに割り込んでコピーを行います。
オフ	
オン*	
カスタムジョブスキャン	プリンタで最初の原稿のセットをスキャンするための設定を指定して、同じ設定または異なる設
オフ*	定で次の原稿のセットのスキャンを行うようにします。
オン	メモ: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
ショートカットとして保存を許可	コピー設定をショートカットとして保存します。
オフ	
オン*	
サンプルコピー	残りのコピーを印刷する前に、品質を確認するためのサンプルコピーを印刷します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

# Fax

# FAX 初期設定

### FAX モード

メニュー項目	説明
FAX モード	FAX モードを選択します。
Fax	メモ:出荷時初期設定は、プリンタ機種によって変わる場合があります。
FAX サーバー	
無効	

### FAX 設定

### 一般 FAX 設定

メニュー項目	説明
FAX 名	お使いの FAX 機を識別します。
FAX 番号	FAX 番号を識別します。
Fax ID FAX 名 FAX 番号 *	FAX 受信者に FAX 名または FAX 番号を通知します。
<b>メモリ割当て</b> すべて受信 ほとんど受信 均等に使用 * ほぼ送信完了 すべて送信	FAX 送受信用に割り当てられる内蔵プリンタメモリの容量を設定します。 メモ: このメニュー項目により、メモリバッファー状態や FAX の失敗を防ぎます。
FAX をキャンセル 許可する * 許可しない	送信 FAX を送信前にキャンセルしたり、受信 FAX を印刷終了前にキャンセルしたりします。
<b>FAX 番号のマスキング</b> オフ* 左から 右から	送信 FAX 番号をマスキングする形式を指定します。
マスキングする桁数 0~58(0*)	送信 FAX 番号をマスクする桁数を指定します。
<b>接続回線の検出を有効化</b> オン * オフ	電話回線がプリンタに接続されているかどうかを確認します。 メモ: プリンタの電源をオンにしたときと通話前に、検出が行われます。
FAX 互換性の最適化	他の FAX 機との互換性を最適化するために、プリンタの FAX 機能を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリ	リスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	説明
FAX の転送	FAX の転送方式を設定します。
T.38 マナログ	メモ:
G.711	<ul> <li>このメニュー項目は、etherFAX または Fax over IP(FoIP)ライセンスバンドルがプリンタにインストールされている場合にのみま示されます。</li> </ul>
etherFAX	• 出荷時初期設定は、プリンタ機種によって変わる場合があります。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

#### HTTPS FAX 設定

メモ: このメニューは、[FAX の転送]が[etherFAX]に設定されている場合にのみ表示されます。

メニュー項目	説明
HTTPS サービス URL	etherFAX サービス URL を指定します。
HTTPS プロキシ	プロキシサーバーの URL を指定します。
HTTPS プロキシューザー	プロキシサーバーのユーザー名とパスワードを指定します。
HTTPS プロキシパスワード	
<b>FAX 送信の暗号化</b> 無効 有効 * 必須	送信 FAX メッセージの暗号化を有効にします。
<b>FAX 受信の暗号化</b> 無効 有効 * 必須	受信 FAX メッセージの暗号化を有効にします。
HTTPS FAX 状態	etherFAX の通信状況を表示します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

## FAX 送信設定

メニュー項目	。 説明
<b>解像度</b> 標準 * ファイン スーパーファイン ウルトラファイン	スキャンした画像の解像度を設定します。 メモ: 解像度を高くするほど FAX 送信にかかる時間が長くなり、多くのメモリが必要 になります。
<b>原稿サイズ</b> [用紙サイズのリスト](大きさ混在*)	原稿のサイズを指定します。
<b>用紙の向き</b> 縦 * 横長	原稿の向きを指定します。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>印刷面</b> オフ* 短辺 長辺	原稿の両面をスキャンする場合に、原稿の向きを指定します。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
<b>内容の種類</b> 文字 * 文字/写真 写真 グラフィックス	原稿のコンテンツに基づいて、出力結果を向上させます。
<b>内容のソース</b> モノクロレーザー * カラーレーザー インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿のソースに基づいて、出力結果を向上させます。
<b>濃さ</b> 1~9(5*)	スキャンした画像の濃度を調整します。
<b>PABX 経由</b> オン オフ*	ダイヤルトーンを認識するまで待つことなく FAX 番号をダイヤルするようにプリンタ を設定します。 メモ:構内自動交換機(PABX)は、単一のアクセス番号で外部発信者に複数の回 線を提供できる電話網です。
ダイヤルモード トーン* パルス メモ:値の横にあるアスタリスク(*)は、そ	FAX 送受信のダイヤルモードを指定します。

### 詳細イメージング

メニュー項目	説明
カラーバランス	スキャンする際のカラーの彩度を調整します。
シアン - 赤	
-4 ~ 4(0 * )	
マゼンタ - 緑	
-4 ~ 4(0 * )	
イエロー - 青	
-4 ~ 4(0 * )	
カラードロップアウト	スキャン中にドロップアウトさせるカラーを指定し、そのカラーのドロップアウト設定を調整します。
カラー削除(なし*)	
赤色 初期しきい値(128*)	
緑色 初期しきい値(128*)	
青色 初期しきい値(128*)	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<ul> <li>コントラスト</li> <li>原稿内容に最適な設定 *</li> <li>0</li> <li>1</li> <li>2</li> <li>3</li> <li>4</li> <li>5</li> </ul>	出力のコントラストを設定します。
<b>背景削除</b> レベル -4 ~ 4(0 * )	スキャン画像における背景の濃さを調節します。
<b>左右反転</b> オフ* オン	原稿を左右反転した画像を作成します。
<b>ネガイメージ</b> オフ * オン	原稿のネガイメージを作成します。
<b>シャドウ描写</b> -4 ~ 4(0 * )	スキャン画像におけるシャドウ部の濃さを調節します。
<b>端から端までスキャン</b> オン オフ *	原稿の端までスキャンできます。
<b>シャープネス</b> 1 ~ 5(3 * )	スキャン画像のシャープネスを調整します。
<b>色温度</b> -4 ~ 4(0 * )	寒色の強い出力を生成するか暖色の強い出力を生成するかを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク	(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

### 管理者用設定

メニュー項目	説明
<b>自動リダイヤル</b> 0 ~ 9(5 * )	受信側 FAX 機器のアクティビティレベルに応じて、リダイヤル回数を調整します。
<b>リダイヤル間隔</b> 1 ~ 200 分(3 * )	FAX が正常に送信される確率を高めるために、リダイヤル再試行までの間隔を 長くします。
<b>ECM を有効化</b> オン * オフ	FAX ジョブのエラー修正モード(ECM)を有効にします。 メモ: FAX 送信処理において、電話回線ノイズや信号強度劣化により発生した エラーを ECM が検出して修正します。
<b>FAX スキャンを有効化</b> オン * オフ	プリンタでスキャンした原稿を FAX します。

メニュー項目	説明	
<b>PC-FAX</b> オン* オフ	プリンタドライバによる FAX 送信を許可します。	
<b>ショートカットとして保存を許可</b> オン * オフ	FAX 番号をショートカットとしてプリンタに保存します。	
<b>速度優先</b> 33600 * 14400 9600 4800 2400	FAX 送信の最大速度を設定します。	
<b>カスタムジョブスキャン</b> オフ * オン	初期設定でカスタムジョブのスキャンをオンにします。 メモ: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。	
<b>スキャンプレビュー</b> オフ * オン	ディスプレイにスキャンのプレビューを表示します。 メモ: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。	
<b>カラー FAX からモノクロ FAX への自動変換</b> オン * オフ	すべてのカラー送信 FAX を白黒 2 値に変換します。	
<b>FAX 番号を確認</b> オフ* オン	ユーザーに FAX 番号を確認するように求めます。	
ダイヤルプレフィックス		
ダイヤルプレフィックスルール	ダイヤルプレフィックスルールを設定します。	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

### FAX 受信設定

メニュー項目	説明
<b>待機中の FAX ジョブ</b> なし*	利用できない特定のリソースを要求する FAX ジョブを印刷キューから削除します。
トナー トナーと消耗品	
<b>呼び出し回数</b> 1 ~ 25(3 * )	受信 FAX の呼び出し回数を設定します。
<b>自動縮小</b> オン* オフ	ページに合わせて受信 FAX を縮小します。
メモ:値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>給紙源</b> トレイ [x] 自動 *	受信 FAX を印刷する際に使用するトレイを指定します。
<b>印刷面</b> オン オフ*	用紙の両面に印刷します。
<b>セパレータ紙</b> なし* 出力前 出力後	印刷時に空白の挿入紙を入れるかどうかを指定します。
<b>区切り紙給紙源</b> トレイ [X](1 * )	区切り紙の給紙源を指定します。
<b>排紙トレイ</b> 標準排紙トレイ	受信 FAX の排紙トレイを指定します。
<b>FAX のフッター</b> オン オフ*	受信 FAX の各ページの下に、送信情報を印刷します。
<b>FAX フッター日時スタンプ</b> 受信 * 印刷する	受信 FAX の各ページの下部に、タイムスタンプを印刷します。
<b>ステープル</b> オフ * 1 ステープル 2 ステープル	印刷した FAX の出力紙をホッチキスで留めます。 <b>メモ</b> : このメニュー項目はフィニッシャがある場合にのみ表示されます。
FAX 保留 FAX 保留モード オフ* 常にオン 手差し スケジュール	受信 FAX がリリースされるまで印刷を保留します。

## 管理者用設定

メニュー項目	説明
FAX 受信を有効化	FAX を受信するようにプリンタを設定します。
オン*	
オフ	
カラー FAX 受信を有効化	FAX をカラーで受信するようにプリンタを設定します。
オン*	
オフ	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>発信者番号表示を有効化</b> オン オフ*	受信 FAX の送信元の番号を表示します。
<b>無記名の FAX をブロック</b> オン オフ *	ステーション ID または FAX ID が設定されていないデバイスから送信された FAX の着信を拒否します。
<b>禁止された FAX 一覧</b> 禁止された FAX を追加	ブロックする電話番号を指定します。
<ul> <li>受信の設定</li> <li>すべて*</li> <li>1回のみ受信</li> <li>2回のみ受信</li> <li>3回のみ受信</li> <li>1回または2回のみ受信</li> <li>1回または3回のみ受信</li> <li>2回または3回のみ受信</li> </ul>	受信 FAX 専用の着信音パターンを設定します。
<b>自動応答</b> オン* オフ	FAX を自動で受信するようにプリンタを設定します。
<b>FAX 転送</b> 印刷 * 印刷して転送 転送	受信 FAX を転送するかどうかを指定します。
<b>転送先</b> 宛先 1 宛先 2	受信 FAX の転送先を指定します。 <b>メモ</b> : このメニュー項目は、[FAX 転送]が[印刷して転送]または[転送]に設定されている場合 にのみ表示されます。
確認用Eメール	<ul> <li>FAX の転送後に確認メールを受信する Eメールアドレスを指定します。</li> <li>メモ:</li> <li>このメニュー項目は、[FAX 転送]が[印刷して転送]または[転送]に設定されている場合にのみ表示されます。</li> <li>この Eメールは、FTP またはネットワークを共有する送信先に転送する場合のみ送信されます。</li> </ul>
速度優先 33600 * 14400 9600 4800 2400	FAX の送信最大ビット速度を設定します。
~ こ. 喧いてにのるアスダリス	ノヾ゙ノは、、 い 胆が山門时初労設た いのることで小します。

### FAX 送付状ページ

メニュー項目	説明
<b>FAX 送付状ページ</b> 初期設定でオフ* 初期設定でオン 使用しない 常に使用	FAX 送付状ページの設定を構成します。
<b>宛先を含める</b> オフ* オン	
<b>送信者を含める</b> オフ* オン	
送信元	
[ <b>メッセージを含む]フィールド</b> オフ* オン	
本文:	
ロゴを含む オフ * オン	
<b>フッターを含める[x]</b> オフ * オン	
フッター[x]	
メモ:値の横にあるアスタリスク(*)は	、その値が出荷時初期設定であることを示します。

### FAX ログ設定

メニュー項目	説明
<b>送信ログ周期</b> 常時 * 実行しない エラー時のみ	プリンタで送信ログを作成する頻度を指定します。
<b>送信ログ操作</b> 印刷する オフ オン* Eメール オフ* オン	FAX の正常送信および送信エラーのログを印刷または E メール送信します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>受信エラーログ</b> 印刷しない * エラー時に印刷	FAX 受信エラーのログを印刷します。
<b>自動印刷ログ</b> オン* オフ	すべての FAX アクティビティを印刷します。
<b>給紙源を記録</b> トレイ [x](1 * )	ログを印刷する際に使用する給紙トレイを指定します。
<b>ログ表示</b> リモート FAX 名 * ダイヤルした番号	リモート FAX 名または FAX 番号で送信者を特定します。
<b>ジョブログを有効化</b> オン* オフ	すべての FAX ジョブの概要を表示します。
<b>通話ログを有効化</b> オン * オフ	FAX 発信履歴の概要を表示します。
<b>ログ排出トレイ</b> 標準排紙トレイ * 排紙トレイ[x]	印刷したログの排紙トレイを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

## スピーカー設定

メニュー項目	説明
<b>スピーカーモード</b> 常にオフ 常にオン 接続されるまでオン*	FAX のスピーカーモードを設定します。
<b>スピーカー音量</b> 小 * 高	FAX のスピーカー音量を調整します。
<b>着信音量</b> オフ* オン	着信音を有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

### FAX サーバー設定

#### 一般 FAX 設定

メニュー項目	
送信先形式	FAX 送信先を指定します。
	メモ: FAX 番号を使用する場合は、番号の前にシャープ(#)を入力します。
返信アドレス	FAX を送信するための返信アドレスを指定します。
件名	FAX の件名とメッセージを指定します。
メッセージ	
アナログ受信を有効化	アナログ FAX を受信するようにプリンタを設定します。
オフ*	
オン	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

### FAX サーバー E メール設定

メニュー項目	説明	
E メール SMTP サーバーを使用 オン *	ファックスの送受信では、Eメールの簡易メール転送プロトコル(SMTP) を使用します。	
オフ	メモ: [オン]に設定すると、[FAX サーバー Ε メール設定]メニュー以外の設定は表示されません。	
ー次 SMTP ゲートウェイ	プライマリ SMTP サーバーの IP アドレスまたはホスト名を入力します。	
一次 SMTP ゲートウェイポート 1 ~ 65535(25 * )	プライマリ SMTP サーバーのポート番号を入力します。	
二次 SMTP ゲートウェイ	セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバー IP アドレス またはホスト名を入力します。	
<b>二次 SMTP ゲートウェイポート</b> 1 ~ 65535(25 * )	セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバーポート番号 を入力します。	
SMTP タイムアウト 5 ~ 30(30 * )	SMTP サーバーが応答しない場合、プリンタがタイムアウトするまでの 時間を設定します。	
返信アドレス	FAX を送信するための返信アドレスを指定します。	
SSL/TLS 使用 無効 * 交渉 必須	暗号化されたリンクを使用して FAX を送信するかどうかを指定します。	
<b>信頼済み証明書を使用</b> オフ オン *	SMTP サーバーにアクセスする際の信頼済み証明書を指定します。	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

メニュー項目	説明
SMTP サーバー認証 使用しない * Login/Plain NTLM CRAM-MD5 Digest-MD5 Kerberos 5	SMTP サーバーの認証タイプを設定します。
<b>デバイスから送信される E メール</b> なし* デバイスの SMTP 証明書を使用	デバイスから送信される E メールに資格情報が必要かどうかを指定します。
ユーザーから送信される E メール なし * デバイスの SMTP 証明書を使用 ログインしているユーザー ID とパスワードを使用 セッション E メールアドレスとパスワードを使用 ユーザーに確認	ユーザーから送信される E メールに資格情報が必要かどうかを指定します。
Active Directory デバイス資格証明書を使用 オフ * オン	SMTP サーバーに接続するために、ユーザー資格情報とグループ送信 先を有効にします。
デバイスのユーザー ID デバイスのパスワード	SMTPサーバーに接続する際のユーザーIDとパスワードを指定します。
Kerberos 5 レルム	Kerberos 5 認証プロトコルのレルムを指定します。
NTLM ドメイン	NTLM セキュリティプロトコルのドメイン名を指定します。
[SMTP サーバーが設定されていません]エラーを無 効にする オフ* オン	[SMTP サーバーが設定されていません]エラーメッセージを非表示に します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

## FAX サーバースキャン設定

メニュー項目	説明
<b>イメージ形式</b> TIFF (.tif) PDF(.pdf) *	スキャン画像のファイル形式を指定します。
XPS (.xps)	
<b>内容の種類</b> 文字 * 文字/写真 写真 グラフィックス	原稿の内容に基づいて、出力結果を向上させます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>内容のソース</b> モノクロレーザー カラーレーザー * インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿のソースに基づいて、出力結果を向上させます。
FAX 解像度 標準 * ファイン スーパーファイン ウルトラファイン	FAX の解像度を設定します。
<b>印刷面</b> オフ* 短辺 長辺	原稿の両面をスキャンする場合に、原稿の向きを指定します。
<b>濃さ</b> 1 ~ 9(5 * )	出力の濃さを設定します。
<b>用紙の向き</b> 縦 * 横長	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。
<b>原稿サイズ</b> [用紙サイズのリスト]	原稿の用紙サイズを設定します。 メモ: • [大きさ混合]は米国向けの出荷時初期設定です。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。 • この設定は、お使いのプリンタ機種によって異なります。
<b>複数ページ TIFF を使用</b> オフ オン *	単一ページ TIFF ファイルと複数ページ TIFF ファイルのどちらを使用するかを選択します。

# E メール

## Eメール設定

メニュー項目	説明
プライマリ SMTP ゲートウェイ	E メール送信用のプライマリ SMTP サーバーの IP アドレスまたはホ スト名を入力します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	
メニュー項目	説明
---	---
<b>プライマリ SMTP ゲートウェイポート</b> 1 ~ 65535(25 * )	プライマリ SMTP サーバーのポート番号を入力します。
セカンダリ SMTP ゲートウェイ	セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバー IP アドレス またはホスト名を入力します。
<b>セカンダリ SMTP ゲートウェイポート</b> 1 ~ 65535(25 * )	セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバーポート番号 を入力します。
<b>SMTP タイムアウト</b> 5 ~ 30 秒 (30 * )	SMTP サーバーが応答しない場合、プリンタがタイムアウトするまでの時間を設定します。
返信アドレス	E メールの返信アドレスを指定します。
SMTP の初期設定返信アドレスを常に使用する オン オフ *	SMTP サーバーで初期設定の返信アドレスを常に使用します。
<b>SSL/TLS 使用</b> 無効 * ネゴシエーション 必須	暗号化されたリンクを使用して E メールを送信するかどうかを指定します。
<b>信頼済み証明書を使用</b> オフ オン*	SMTP サーバーにアクセスする際の信頼済み証明書が必要となります。
SMTP サーバー認証 使用しない * Login/Plain NTLM CRAM-MD5 Digest-MD5	SMTP サーバーの認証タイプを設定します。
<b>デバイスから送信される E メール</b> なし * デバイスの SMTP 証明書を使用	デバイスから送信される E メールに資格情報が必要かどうかを指定します。
SMTP サーバーのユーザー ID	SMTP サーバーに接続する際のユーザー ID とパスワードを指定します。
SMTP サーバーのパスワード	
NTLM ドメイン	NTLM セキュリティプロトコルのドメイン名を指定します。
[SMTP サーバーが設定されていません]エラーを無効 にする オフ * オン	[SMTP サーバーが設定されていません]エラーメッセージを非表示に します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷	時初期設定であることを示します。

### Eメール初期値設定

メニュー項目	説明
件名:	E メールの件名とメッセージを指定します。
本文:	
ファイル名	スキャンしたドキュメントのファイル名を指定します。
形式 JPEG (.jpg) PDF(.pdf) * TIFF (.tif) XPS (.xps)	スキャンしたドキュメントのファイル形式を指定します。
PDF 設定 PDF バージョン(1.5*) アーカイブバージョン(A-1a*) 高圧縮(オフ*) セキュア(オフ*) アーカイブ(PDF/A)(オフ*)	スキャンしたドキュメントの PDF 設定を行います。 メモ: • [PDF バージョン]が 1.4 に設定されている場合にのみ、[アーカイブバージョン]およ び[アーカイブ(PDF/A)]がサポートされます。 • [高圧縮]は、ハードディスクが取り付けられている場合にのみ表示されます。
<b>原稿の画質</b> 文字 文字/写真 * 写真 グラフィックス	原稿の画質に基づいて、出力結果を向上させます。
<b>原稿の種類</b> モノクロレーザー カラーレーザー * インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
<b>カラー</b> モノクロ グレー カラー * 自動	ファイルのコンテンツをカラーまたはモノクロでキャプチャするようにプリンタを設定します。
<b>解像度</b> 75 dpi 150 dpi * 200 dpi 300 dpi 400 dpi 600 dpi <b>濃さ</b>	スキャンした画像の解像度を設定します。 スキャンした画像の濃度を調整します。
1~9(5*) メモ:値の横にあるアスタリスク(*	)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	説明
<b>用紙の向き</b> 縦 * 横長	原稿の向きを指定します。
<b>原稿サイズ</b> 大きさ混在 *	原稿の用紙サイズを設定します。
<b>両面片面選択</b> オフ* 短辺 長辺	原稿の両面をスキャンする場合に、原稿の向きを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

\_\_\_\_\_

#### 詳細イメージング

メニュー項目	説明
<b>カラーバランス</b> シアン(0*) マゼンタ(0 * ) イエロー(0*)	シアン、マゼンタ、イエローのカラー濃度を調整します。
<b>カラードロップアウト</b> カラー削除(なし*) 赤色 初期しきい値(128*) 緑色 初期しきい値(128*) 青色 初期しきい値(128*)	スキャン中にドロップアウトさせるカラーを指定し、そのカラーのドロップアウト設定を調整 します。
<b>自動カラー検出</b> カラー感度(5 * ) 判別範囲(5 * ) E メールビット深度(1 ビット * )	自動カラー検出の設定を行います。
JPEG 品質 原稿内容に最適な設定 * 5 ~ 95	スキャンした画像の JPEG 品質を設定します。
<b>コントラスト</b> 原稿内容に最適な設定 * 0~5	スキャンした画像のコントラストを指定します。
<b>背景削除</b> 下地の検出(自動*) レベル(0*)	原稿から背景色や画像ノイズを削除します。 メモ: • [自動]では、原稿から背景色を削除します。 • [固定]では、写真から画像ノイズを削除します。
<b>鏡像</b> オフ* オン メモ・値の横にあるアスタリスク(*)	原稿を左右反転した画像を作成します。

メニュー項目	説明
ネガイメージ	原稿のネガイメージを作成します。
オフォ	
オン	
<b>シャドウ描写</b>	スキャンした画像のシャドウ調整を行います。
-4 ~ 4(0 * )	
ちょっと小さめ(全面)	原稿を端から端までスキャンします。
オフォ	
オン	
シャープネス	スキャンした画像のシャープネスを調整します。
1 ~ 5(3*)	
色温度	原稿から青みの強い出力または赤みの強い出力を生成します。
-4 ~ 4(0 * )	
白紙ページ	原稿の空白ページに対するスキャンの相対感度を設定します。
白紙ページの削除(削除する*)	
白紙ページの感度(5*)	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

#### 管理者用設定

メニュー項目	説明
E メールの最大サイズ 0 ~ 65535(0 * )	各Eメールのファイルサイズの上限を設定します。
サイズのエラーメッセージ	E メールがファイルサイズの上限を超えた場合にプリンタから送信されるエラーメッセージを指定します。
	メモ: 1,024 文字以下で入力します。
送信先を制限	指定されたリストにあるドメイン名にのみ Eメールを送信できるように制限します。
	メモ:カンマを使用して、各ドメインを区切ります。
<b>自分にコピーを送信</b> 表示しない * 初期設定でオン 初期設定でオフ 常にオン	自分自身に E メールのコピーを送信します。
<b>自分の E メールのみを許可</b> オフ * オン	自分にのみ Eメールを送信するようにプリンタを設定します。
<b>cc: /bcc:を使用</b> オフ* オン	E メールの CC および BCC を有効にします。
<b>複数ページ TIFF を使用</b> オフ オン*	複数の TIFF 画像 から 1 つの TIFF ファイルへのスキャンを有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>TIFF 圧縮</b> JPEG LZW *	TIFF ファイルの圧縮タイプを指定します。
<b>テキスト標準設定</b> 5 ~ 95(75 * )	スキャンする原稿の文字品質を設定します。
<b>文字/写真標準設定</b> 5 ~ 95(75 * )	スキャンする原稿の文字と写真の品質を設定します。
<b>写真標準設定</b> 5 ~ 95(50 * )	スキャンする原稿の写真の品質を設定します。
<b>送信ログ</b> ログを印刷 * ログを印刷しない エラー時のみ印刷	E メールスキャンの送信ログを印刷します。
<b>給紙源を記録</b> トレイ [x](1 * ) 多目的フィーダー	E メールログを印刷する際の給紙トレイを指定します。
<b>カスタムジョブスキャン</b> オフ*	プリンタで最初の原稿のセットをスキャンするための設定を指定して、同じ設定または異なる設定で次の原稿のセットのスキャンを行うようにします。
オン	メモ: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
スキャンプレビュー	原稿のスキャンのプレビューを表示します。
オフ オン *	<b>メモ</b> : このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
<b>ショートカットとして保存を許可</b> オフ オン *	E メールアドレスをショートカットとして保存します。
<b>送信される画像</b> 添付ファイル * Web リンク	E メールに含まれる画像の送信方法を指定します。
<b>送信後に E メール情報をリセットする</b> オフ オン *	E メールを送信した後に、 [宛先]、 [件名]、 [メッセージ]、 [ファイル名]フィールドを初期 値にリセットします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

#### Web リンク設定

メニュー項目	説明
サーバー	Web リンクとして E メールを送信するように、プリンタを設定します。
ログイン	
パスワード	
パス	
ファイル名	
Web リンク	

## FTP

## FTP 初期值設定

メニュー項目	説明
形式 JPEG (.jpg) PDF(.pdf) * TIFF (.tif) XPS (.xps)	スキャン画像のファイル形式を指定します。
<b>グローバル OCR 設定</b> 認識済み言語 自動回転 * しみ除去 自動コントラスト補正	光学式文字認識(OCR)の設定を行います。 <b>メモ</b> : このメニューは、OCR ソリューションを購入してインストールしている場合のみ表示さ れます。
PDF 設定 PDF バージョン(1.5*) アーカイブバージョン(A-1a*) 高圧縮(オフ*) セキュア(オフ*) アーカイブ(PDF/A)(オフ*)	スキャン画像の PDF 設定を行います。 <b>メモ</b> : [高圧縮]は、ハードディスクが取り付けられている場合にのみ表示されます。
<b>原稿の画質</b> 文字 文字/写真 * グラフィックス 写真	原稿の画質に基づいて、出力結果を向上させます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>原稿の種類</b> モノクロレーザー カラーレーザー * インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
<b>カラー</b> モノクロ グレー カラー * 自動	ファイルのコンテンツをカラーまたはモノクロでキャプチャするようにプリンタを設定します。
<b>解像度</b> 75 dpi 150 dpi * 200 dpi 300 dpi 400 dpi 600 dpi	スキャンした画像の解像度を設定します。
<b>濃さ</b> 1 ~ 9(5 * )	スキャンした画像の濃度を調整します。
<b>用紙の向き</b> 縦 * 横長	原稿の向きを指定します。
<b>原稿サイズ</b> 大きさ混在 *	原稿の用紙サイズを設定します。
<b>両面片面選択</b> オフ* 長辺 短辺	原稿の両面をスキャンするときに、原稿の向きを指定します。
ファイル名	スキャン画像のファイル名を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

#### 詳細イメージング

メニュー項目	説明
カラーバランス	シアン、マゼンタ、イエローのカラー濃度を調整します。
シアン(0*)	
マゼンタ(0*)	
イエロー(0*)	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>カラードロップアウト</b> カラー削除(なし*) 赤色 初期しきい値(128*) 緑色 初期しきい値(128*) 青色 初期しきい値(128*)	スキャン中にドロップアウトさせるカラーを指定し、そのカラーのドロップアウト設定を調 整します。
<b>自動カラー検出</b> カラー感度(5*) 判別範囲(5*) FTP ビット深度(1 ビット*) 最小スキャン解像度(300 dpi*)	自動カラー検出の設定を行います。
JPEG 品質 原稿内容に最適な設定 * 5 ~ 95	スキャンした画像の JPEG 品質を設定します。
<ul> <li>コントラスト</li> <li>原稿内容に最適な設定 *</li> <li>0</li> <li>1</li> <li>2</li> <li>3</li> <li>4</li> <li>5</li> </ul>	スキャンした画像のコントラストを指定します。
<b>背景削除</b> 下地の検出(自動*) レベル(0*)	原稿から背景色や画像ノイズを削除します。 メモ: • [自動]では、原稿から背景色を削除します。 • [固定]では、写真から画像ノイズを削除します。
<b>鏡像</b> オフ* オン	原稿を左右反転した画像を作成します。
<b>ネガイメージ</b> オフ * オン	原稿のネガイメージを作成します。
<b>シャドウ描写</b> -4 ~ 4(0 * )	スキャンした画像のシャドウ調整を行います。
<b>ちょっと小さめ(全面)</b> オフ* オン	原稿の端までスキャンできます。
<b>シャープネス</b> 1 ~ 5(3 * )	スキャンした画像のシャープネスを調整します。
<b>色温度</b> -4 ~ 4(0 * )	原稿から青みの強い出力または赤みの強い出力を生成します。
<b>メモ</b> : 値の横にあるアスタリスク(*)	ま、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	説明
<b>白紙ページ</b> 白紙ページの削除(削除する*)	原稿の白紙ページに対するスキャンの相対感度を設定します。
日紙ページの感度(5*)	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

\_\_\_\_\_

#### 管理者用設定

メニュー項目	説明
<b>テキスト標準設定</b> 5 ~ 95(75 * )	スキャンした画像の文字の品質を設定します。
<b>文字/写真標準設定</b> 5 ~ 95(75 * )	スキャンした画像の文字と写真の品質を設定します。
<b>写真標準設定</b> 5 ~ 95(50 * )	スキャン画像の写真の品質を設定します。
<b>複数ページ TIFF を使用</b> オン * オフ	複数の TIFF 画像 から 1 つの TIFF ファイルへのスキャンを有効にします。
<b>TIFF 圧縮</b> LZW * JPEG	TIFF ファイルの圧縮タイプを指定します。
<b>送信ログ</b> ログを印刷 * ログを印刷しない エラー時のみ印刷	FTP スキャンの送信ログを印刷します。
<b>給紙源を記録</b> トレイ [x](1 * ) 多目的フィーダー	FTP ログを印刷する際の給紙トレイを指定します。
<b>カスタムジョブスキャン</b> オフ * オン	プリンタで最初の原稿のセットをスキャンするための設定を指定して、同じ設定または異なる設定で次の原稿のセットのスキャンを行うようにします。
スキャンプレビュー	
オフ オン*	メモ: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
<b>ショートカットとして保存を許可</b> オフ オン *	FTP アドレスをショートカットとして保存します。
メモ:値の横にあるアスタリスク	7(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

## USB ドライブ

## フラッシュドライブスキャン

メニュー項目	説明
形式 JPEG (.jpg) PDF(.pdf) * TIFF (.tif) XPS (.xps)	スキャン画像のファイル形式を指定します。
<b>グローバル OCR 設定</b> 認識済み言語 自動回転 しみ除去 自動コントラスト補正	光学式文字認識(OCR)の設定を行います。 <b>メモ</b> : このメニューは、OCR ソリューションを購入してインストールしている場合のみ表示さ れます。
PDF 設定 PDF バージョン(1.5*) アーカイブバージョン(A-1a*) 高圧縮(オフ*) セキュア(オフ*) アーカイブ(PDF/A)(オフ*)	スキャン画像の PDF 設定を行います。 <b>メモ:</b> • [PDF バージョン]が 1.4 に設定されている場合にのみ、[アーカイブバージョン]およ び[アーカイブ(PDF/A)]がサポートされます。 • [高圧縮]は、ハードディスクが取り付けられている場合にのみ表示されます。
<b>原稿の画質</b> 文字 文字/写真 * グラフィックス 写真	原稿の画質に基づいて、出力結果を向上させます。
<b>原稿の種類</b> モノクロレーザー カラーレーザー * インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
<b>カラー</b> モノクロ グレー カラー* 自動 メモ:値の横にあるアスタリスク(*	ファイルのコンテンツをカラーまたはモノクロでキャプチャするようにプリンタを設定します。

メニュー項目	説明
<b>解像度</b> 75 dpi 150 dpi * 200 dpi 300 dpi 400 dpi 600 dpi	スキャンした画像の解像度を設定します。
<b>濃さ</b> 1 ~ 9(5 * )	スキャンした画像の濃度を調整します。
<b>用紙の向き</b> 縦 * 横長	原稿の向きを指定します。
<b>原稿サイズ</b> 大きさ混在 *	原稿の用紙サイズを設定します。
<b>両面片面選択</b> オフ* 長辺 短辺	原稿の両面をスキャンする場合に、原稿の向きを指定します。
ファイル名	スキャン画像のファイル名を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

#### 詳細イメージング

メニュー項目	説明
<b>カラーバランス</b> シアン(0*) マゼンタ(0*) イエロー(0*)	シアン、マゼンタ、イエローのカラー濃度を調整します。
<b>カラードロップアウト</b> カラー削除(なし*) 赤色 初期しきい値(128*) 緑色 初期しきい値(128*) 青色 初期しきい値(128*)	スキャン中にドロップアウトさせるカラーを指定し、そのカラーのドロップアウト設定を調 整します。
<b>自動カラー検出</b> カラー感度(5*) 判別範囲(5*) スキャンビット深度(1ビット*) 最小スキャン解像度(300 dpi*)	自動カラー検出の設定を行います。
JPEG 品質 原稿内容に最適な設定 * 5~95	スキャンした画像の JPEG 品質を設定します。

メニュー項目	説明
<b>コントラスト</b> 原稿内容に最適な設定 * 0~5	スキャンした画像のコントラストを指定します。
<b>背景削除</b> 下地の検出(自動*) レベル(0*)	原稿から背景色や画像ノイズを削除します。 メモ: • [自動]では、原稿から背景色を削除します。 • [固定]では、写真から画像ノイズを削除します。
<b>鏡像</b> オフ* オン	原稿を左右反転した画像を作成します。
<b>ネガイメージ</b> オフ* オン	原稿のネガイメージを作成します。
<b>シャドウ描写</b> -4 ~ 4(0 * )	スキャンした画像のシャドウ調整を行います。
<b>ちょっと小さめ(全面)</b> オフ* オン	原稿を端から端までスキャンします。
<b>シャープネス</b> 1 ~ 5(3 * )	スキャンした画像のシャープネスを調整します。
<b>色温度</b> -4 ~ 4(0 * )	原稿から青みの強い出力または赤みの強い出力を生成します。
<b>白紙ページ</b> 白紙ページの削除(削除する*) 白紙ページの感度(5*)	原稿の白紙ページに対するスキャンの相対感度を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

#### 管理者用設定

メニュー項目	説明
<b>テキスト標準設定</b> 5 ~ 95(75 * )	スキャンした画像の文字の品質を設定します。
<b>文字/写真標準設定</b> 5 ~ 95(75 * )	スキャンした画像の文字と写真の品質を設定します。
<b>写真標準設定</b> 5 ~ 95(50 * )	スキャンした画像の写真の品質を設定します。
<b>複数ページ TIFF を使用</b> オフ オン *	複数の TIFF 画像 から 1 つの TIFF ファイルへのスキャンを有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>TIFF 圧縮</b> LZW * JPEG	TIFF ファイルの圧縮タイプを指定します。
<b>カスタムジョブスキャン</b> オフ * オン	プリンタで最初の原稿のセットをスキャンするための設定を指定して、同じ設定または異なる設定で 次の原稿のセットのスキャンを行うようにします。 メモ: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
<b>スキャンプレビュー</b> オフ オン*	原稿のスキャンのプレビューを表示します。 メモ: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
ADF の傾きを調整 オフ オン*	ADF からドキュメントをスキャンして傾いた画像を調整するようにプリンタを設定します。
メモ:値の横にあるアスタ	リスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

## フラッシュドライブ印刷

メニュー項目	説明
<b>⊐ピー部数</b> 1 ~ 9999(1 * )	コピー部数を設定します。
<b>給紙源</b> トレイ [x](1 * ) 多目的フィーダー 手差し用紙 手動封筒	印刷ジョブの給紙トレイを設定します。
<b>カラー</b> オフ オン*	フラッシュメモリのファイルをカラーで印刷します。
<b>丁合印刷</b> (1,1,1) (2,2,2) (1,2,3) (1,2,3) *	特にジョブを複数部印刷する場合は、各印刷ジョブのページ順が維持されるように積み重ねます。
<b>両面片面選択</b> 片面 * 両面	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。
<b>反転スタイル</b> 長辺 * 短辺	両面印刷を実行する場合は、用紙のどちらの辺を綴じるかを決定します。
メモ:値の横にあるアス	。 タリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	説明
<b>割り付けるページ数</b> オフ* 2 アップ 3 アップ 4 アップ 6 アップ 9 アップ 12 アップ 16 アップ	複数のページ画像を1枚の用紙の片面に印刷します。
<b>集約順</b> 横方向 * 横方向(右から) 縦方向(右から) 縦方向(左から)	[ページ集約]メニューを使用するときに、複数ページの画像の位置を指定します。
<b>原稿セット方向</b> 自動 * 横長 縦長	[ページ集約]メニューを使用するときに、複数ページの画像の向きを指定します。
ページ枠 なし* ソリッド(塗りつぶし)	[ページ集約]メニューを使用するときに、各ページの画像に枠線を印刷します。
<b>セパレータ紙</b> オフ* 各部の間 各ジョブの間 各ページの間	印刷時に空白の挿入紙を挿入します。
<b>区切り紙給紙源</b> トレイ [x](1 * ) 多目的フィーダー	区切り紙の給紙源を指定します。
<b>白紙ページ</b> 印刷しない * 印刷する	印刷ジョブで白紙ページを印刷します。
メモ: 値の横にあるアス	タリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

## ネットワーク/ポート

#### ネットワークの概要

メニュー項目	説明
<b>アクティブアダプタ</b> 自動 * 標準ネットワーク ワイヤレス	ネットワーク接続のタイプを指定します。 <b>メモ</b> : [ワイヤレス]は、ワイヤレスネットワークに接続されているプリンタでのみ使用でき ます。
ネットワーク状況	プリンタのネットワークの接続状態を表示します。
<b>プリンタにネットワークの状態を表示</b> オフ オン *	ディスプレイにネットワーク状況を表示します。
速度、通信モード	現在有効になっているネットワークカードの速度を示します。
IPv4	IPv4 アドレスを表示します。
すべての IPv6 アドレス	すべての IPv6 アドレスを表示します。
プリントサーバーをリセット	プリンタへの有効なネットワーク接続すべてをリセットします。 <b>メモ</b> : この設定により、すべてのネットワーク設定が削除されます。
<b>ネットワークジョブのタイムアウト</b> オフ オン*(90 秒)	ネットワークの印刷ジョブがキャンセルされるまでの時間を設定します。
<b>バナーページ</b> オフ* オン	バナーページを印刷します。
ポートの範囲	ポートをブロックしているファイアウォールの背後にあるプリンタに対して、有効なポート 範囲を指定します。
<b>ネットワーク接続を有効化</b> オフ オン *	プリンタのネットワーク接続を有効にします。
<b>LLDP を有効化</b> オフ* オン	プリンタにリンク層ディスカバリプロトコル(LLDP)を有効にします。
メモ:値の横にあるアスタリスク(*)	は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

#### ワイヤレス

**メモ**: このメニューは、Wi-Fi ネットワークに接続されているプリンタまたはワイヤレスネットワークアダプタが内蔵されているプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
モバイルアプリを使用した設定	Lexmark Mobile Assistant を使用して Wi-Fi 接続を設定します。

メニュー項目	説明
<b>プリンタパネルで設定</b> ネットワークを選択 Wi-Fi ネットワークを追加 ネットワーク名 ネットワークモード インフラストラクチャモード ワイヤレスセキュリティモード 無効 * WEP WPA2/WPA - Personal WPA2 - Personal 802.1x - RADIUS	操作パネルを使用して Wi-Fi 接続を設定します。 <b>メモ</b> : 802.1x - RADIUS は、EWS からのみ設定できます。
Wi-Fi Protected Setup WPS 自動検出 オフ オン* プッシュボタン方式を開始 暗証番号方式を開始	<ul> <li>Wi-Fi ネットワークを確立して、ネットワークセキュリティを有効にします。</li> <li>メモ:</li> <li>WPS 自動検出は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WEP]に設定されている場合にのみ表示されます。</li> <li>[プッシュボタン方式を開始]を選択した場合、プリンタとアクセスポイント(ワイヤレスルーター)の両方のボタンを一定時間内に押すと、プリンタが Wi-Fi ネットワークに接続されます。</li> <li>[暗証番号方式を開始]では、プリンタの暗証番号がアクセスポイントのワイヤレス設定に入力されると、プリンタが Wi-Fi ネットワークに接続されます。</li> </ul>
<b>ネットワークモード</b> BSS の種類 インフラストラクチャモード *	ネットワークモードを指定します。
<b>Wi-Fi ダイレクトを有効化</b> オン オフ *	wifi ダイレクト対応デバイスを有効化して、プリンタに直接接続します。
<b>互換性</b> 802.11b/g/n(2.4GHz) * 802.11a/b/g/n/ac(2.4GHz/5GHz) 802.11a/n/ac(5GHz)	Wi-Fi ネットワークの規格を指定します。 <b>メモ</b> : 802.11a/b/g/n/ac(2.4GHz/5GHz)および 802.11a/n/ac(5GHz)は、Wi-Fi オプ ションがインストールされている場合にのみ表示されます。
<b>ワイヤレスセキュリティモード</b> 無効 * WEP WPA2/WPA - Personal WPA2 - Personal 802.1x - RADIUS	プリンタを Wi-Fi デバイスに接続する際のセキュリティモードを設定します。 <b>メモ</b> : 802.1x - RADIUS は、EWS からのみ設定できます。
WEP 認証モード 自動 * オープン 共有	プリンタの WEP(Wireless Encryption Protocol)の種類を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WEP]に設定されてい る場合にのみ表示されます。
WEP キーの設定	安全な Wi-Fi 接続のための WEP パスワードを指定します。
WPA2/WPA - Personal AES	WPA(Wi-Fi Protected Access)を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。 メモ: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WPA2/WPA - Personal]に設定されている場合にのみ表示されます。

メニュー項目	説明
事前共有キーの設定	安全な Wi-Fi 接続のためのパスワードを指定します。
WPA2 - Personal	WPA2 を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。
AES	メモ: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WPA2 - Personal]に設定されている場合にのみ表示されます。
802.1x 暗号化モード	
WPA+	  メモ:
WPA2 *	
	● このメーユー項日は、[リイヤレスセキュリティモート]か[802.1X - RADIOS]に設 定されている場合にのみ表示されます。
	<ul> <li>802.1x - BADIUS は、EWS からのみ設定できます。</li> </ul>
	「フリンダのIPV4設定を有効化して設定します。
カフ あめ IP アドレスを設定	
ネットマスク	
ゲートウェイ	
IPv6 を右効化	フリンダのIFVO設定を有効化して設定します。
DHCPv6 を有効化	
オン	
オフォ	
ステートレスアドレスの自動設定	
オン*	
オフ	
DNS サーバーアドレス	
IPv6 アドレスの手動割り当て	
IPv6 ルーターの手動割り当て	
アドレスプレフィックス	
すべての IPv6 アドレス	
すべての IPv6 ルーターアドレス	
ネットワークアドレス	ネットワークアドレスを表示します。
UAA	
LAA	
PCL SmartSwitch	印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL 設定
オン^ 	メモ: PCL スマートスイッチがオブの場合、ブリンダは受信テーダを確認せず、「設定」 メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。
PS SmartSwitch オフ	印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。
オン*	↓ メモ: PS スマートスイッチがオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メ ニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。

メニュー項目	。 説明
<b>ジョブバッファリング</b> オン オフ*	印刷を実行する前に、プリンタのハードディスクに印刷ジョブを一時保存します。 <b>メモ</b> : このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
Mac <b>バイナリ PS</b> 自動 * オン オフ	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 <b>メモ:</b> • [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。 • [オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。

### wifi ダイレクト

メニュー項目	説明
wifi ダイレクトを有効化	Wi-Fi デバイスに直接接続するように、プリンタを設定します。
オン	
オフ*	
wifi ダイレクト名	wifi ダイレクトネットワークの名前を指定します。
wifi ダイレクトのパスワード	Wi-Fi 接続時にユーザーを認証および検証するためのパスワードを設定します。
設定ページにパスワードを表示	ネットワーク設定ページに wifi ダイレクトのパスワードを表示します。
オフ	
優先チャネル番号	Wi-Fi ネットワークの優先チャネルを設定します。
1~11	
自動*	
グループオーナー IP アドレス	グループオーナーの IP アドレスを指定します。
自動受け付けプッシュボタン要求	ネットワークに自動的に接続する要求を承諾します。
オフ*	メモ: クライアントの自動承諾はセキュリティ保護されません。
オン	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

### イーサネット

メニュー項目	説明
ネットワーク速度	アクティブなネットワークアダプタの速度を表示します。
IPv4 DHCP を有効化(オン * ) 静的 IP アドレスを設定	IPv4 設定を行います。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
IPv6 IPv6を有効化(オン*) DHCPv6を有効化(オフ*) ステートレスアドレスの自動設定(オン*) DNSサーバーアドレス IPv6アドレスの手動割り当て IPv6ルーターの手動割り当て アドレスプレフィックス(64*) すべての IPv6 アドレス すべての IPv6 ルーターアドレス	IPv6 設定を行います。
<b>ネットワークアドレス</b> UAA LAA	ネットワークアドレスを指定します。
<b>PCL スマートスイッチ</b> オフ オン *	印刷ジョブで必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エ ミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: この設定が無効化されているときは、プリンタは受信データを確認せず、[設 定]メニューで指定されている初期設定のプリンタ言語が使用されます。
<b>PS スマートスイッチ</b> オフ オン *	印刷ジョブで必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PostScript エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: この設定が無効化されているときは、プリンタは受信データを確認せず、[設 定]メニューで指定されている初期設定のプリンタ言語が使用されます。
<b>ジョブバッファ</b> オフ * オン	印刷前にジョブをハードディスクに一時的に保存します。 <b>メモ</b> : このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
Mac バイナリ PS 自動 * オン オフ	<ul> <li>Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。</li> <li>メモ: <ul> <li>[自動]を選択すると、Windows または Macintosh オペレーティングシステムを使用するコンピュータからの印刷ジョブを処理します。</li> <li>[オフ]を選択すると、標準プロトコルによって PostScript 印刷ジョブがフィルタリングされます。</li> </ul> </li> </ul>
<b>省電力型イーサネット</b> オン オフ 自動 *	プリンタがイーサネットネットワークからデータを受信しない場合に、電力消費を節 約します。

#### TCP/IP

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタ、またはプリントサーバーに接続されているプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
ホスト名を設定	現在の TCP/IP ホスト名を設定します。
ドメイン名	ドメイン名を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>DHCP/BOOTP による NTP サーバーの更新を</b> 許可 オン * オフ	DHCP および BOOTP クライアントによる、プリンタの NTP 設定の更新を 許可します。
ゼロコンフィグレーション名	ゼロコンフィグレーションネットワークのサービス名を指定します。
<b>自動 IP を有効化</b> オフ* オン	IP アドレスを自動的に割り当てます。
DNS サーバーアドレス	現在のドメイン名システム(DNS)サーバーアドレスを指定します。
バックアップ DNS アドレス	バックアップ DNS サーバーアドレスを指定します。
バックアップ DNS アドレス 2	
バックアップ DNS アドレス 3	
ドメイン検索順序	ドメイン名のリストを指定して、ネットワーク上の異なるドメインに存在するプ リンタとそのリソースを確認します。
<b>DDNS を有効化</b> オフ * オン	動的 DNS 設定を更新します。
DDNS TTL	現在の DDNS 設定を指定します。
初期設定 TTL	
DDNS 更新時間	
mDNS を有効化 オフ オン *	マルチキャスト DNS 設定を更新します。
WINS サーバーアドレス	Windows インターネットネームサービス(WINS)のサーバーアドレスを指定します。
<b>BOOTP を有効化</b> オフ * オン	BOOTP によるプリンタの IP アドレスの割り当てを許可します。
制限サーバーリスト	TCP/IP 経由でプリンタとの通信を許可する IP アドレスを指定します。 <b>メモ:</b> • 各 IP アドレスはカンマで区切ります。 • 最大 50 件の IP アドレスを追加できます。
<b>制限サーバーリストのオプション</b> すべてのポートをブロック * 印刷のみをブロック 印刷および HTTP のみをブロック	リストにない IP アドレスのアクセスオプションを指定します。
<b>MTU</b> 256-1500 イーサネット(1500 * )	TCP 接続のための最大伝送単位(MTU)パラメータを指定します。
RAW 印刷ポート 1-65535(9100 * )	ネットワーク上で接続されるプリンタの RAW ポート番号を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が	出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	説明
アウトバウンドトラフィックの最高速度	プリンタの最大転送速度を設定します。
オフ* オン	メモ: 有効にすると、この設定のオプションは 100 ~ 1000000 キロビット/秒 になります。
TLSv1.0 を有効化	TLSv1.0 プロトコルを有効にします。
TLSv1.1 を有効化	TLSv1.1 プロトコルを有効にします。
オフ	
オン*	
SSL 暗号リスト	SSL 接続または TLS 接続に使用する暗号アルゴリズムを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

#### **SNMP**

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
SNMP <b>バージョン 1 および 2c</b> 有効 オフ	簡易ネットワーク管理プロトコル(SNMP)のバージョン 1 および 2c を設定して、 プリンタドライバとアプリケーションをインストールします。
スフ オン* SNMP の設定を許可	
PPM MIB を有効化 オフ	
オン * SNMP コミュニティ	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

メニュー項目	
SNMP バージョン 3	SNMP バージョン 3 を設定して、プリンタセキュリティをインストールおよび更新
有効	します。
オフ	
オン*	
読み取り/書き込み認証資格情報の設定	
ユーザー名	
パスワード	
読み取り専用認証資格情報の設定	
ユーザー名	
パスワード	
認証ハッシュ	
MD5	
SHA1 *	
最小認証レベル	
認証なし、暗号化なし	
認証あり、暗号化なし	
認証あり、暗号化あり*	
暗号化アルゴリズム	
DES	
AES-128 *	
メモ:値の横にあるアスタリスク(*)は、その	値が出荷時初期設定であることを示します。

#### **IPSec**

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
IPSec を有効化	Internet Protocol Security(IPSec)を有効にします。
オフ*	
オン	
基本構成	IPSec の基本構成を設定します。
初期設定 *	メモ: このメニュー項目は、[IPSecを有効化]が[オン]に設定されている場合にのみ表
互換性	示されます。
セキュア	
DH (Diffie-Hellman) グループ提案	IPSec 暗号化を設定します。
modp2048 (14) *	メモ:このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ、表示
modp3072 (15)	されます。
modp4069 (16)	
modp6144 (17)	
modp8192 (18)	
メモ:値の横にあるアスタリスク(*)	は、その値が工場出荷時設定であることを示します。

メニュー項目	説明
IKE SA の寿命(時間)	新しい認証キーが生成されるまでの時間を設定します。
1	メモ:これらのメニュー項目は、[基本構成]が[セキュア]に設定されている場合にのみ、
2	表示されます。
4	
8	
24 *	
IPsec SA の寿命(時間)	
1	
2	
4	
8	
24 *	
提案された暗号化方式	ネットワークに安全に接続するために、暗号化方式と認証方式を指定します。
3DES	メモ: これらのメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ、
AES *	表示されます。
提案された認証方式	
SHA1	
SHA256 *	
SHA512	
IPSec デバイス証明書	IPSec 証明書を指定します。
	メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ、表示されます。
事前共有鍵認証済み接続	プリンタの認証済みの接続を設定します。
ホスト [x]	メモ: これらのメニュー項目は、[IPSec を有効化]が[オン]に設定されている場合のみ
アドレス	表示されます。
+-	
証明書認証接続	
ホスト [x] アドレス[/サブネット]	
アドレス[/サブネット]	
メモ:値の横にあるアスタリスク(*)	は、その値が工場出荷時設定であることを示します。

#### 802.1x

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
有効	アクセスを許可する前に認証を要求するネットワークにプリンタが参加できるようにします。
オフ*	<b>メモ</b> : このメニュー項目を設定するには、EWS にアクセスします。
オン	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

## LPD 設定

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
<b>LPD タイムアウト</b> 0 ~ 65535 秒(90 * )	タイムアウト値を設定して、Line Printer Daemon(LPD)サーバーが停止または無効な印刷ジョ ブのために無制限に待機しないようにします。
LPD バナーページ	すべての LPD 印刷ジョブのバナーページを印刷します。
オフ* オン	<b>メモ</b> : バナーページは、印刷ジョブの最初のページで、印刷ジョブの区切りとして使用され、印刷 ジョブ要求の送信元を識別します。
LPD 最終ページ	すべての LPD 印刷ジョブの最終ページを印刷します。
オフ*	<b>メモ</b> : 最終ページは、印刷ジョブの最後のページです。
オン	
LPD キャリッジリターン変換	キャリッジリターン変換を有効にします。
オフ* オン	メモ:キャリッジリターンは、同じ線上の最初の位置にカーソルを移動するようにプリンタに命令するメカニズムです。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

### HTTP/FTP の設定

メニュー項目	説明
<b>HTTP サーバーを有効化</b> オフ オン*	EWS にアクセスして、プリンタの監視および管理を行います。
<b>HTTPS を有効化</b> オフ オン*	ハイパーテキスト転送プロトコルセキュア(HTTPS)を有効にして、プリントサーバーとの間で 転送されるデータを暗号化します。
<b>強制 HTTPS 接続</b> オン オフ*	強制的にプリンタが HTTPS で接続するようにします。
<b>FTP/TFTP を有効化</b> オフ オン*	FTP/TFTP を使用して、ファイルを送信します。
ローカルドメイン	HTTP および FTP サーバーのドメイン名を指定します。
HTTP プロキシ IP アドレス	HTTP および FTP サーバーの設定を設定します。
FTP プロキシ IP アドレス	
HTTP 標準 IP ポート	
HTTPS デバイス証明書	
FTP 標準 IP ポート	
HTTP/FTP 要求のタイムアウト 1-299(30 * )	サーバー接続が停止するまでの時間を指定します。
HTTP/FTP 要求の再試行回数 1-299(3 * )	HTTP/FTP サーバーへの接続を再試行する回数を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク	(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

### ThinPrint

メニュー項目	
ThinPrint を有効化 オフ オン*	ThinPrint を使用して印刷します。
<b>ポート番号</b> 4000 ~ 4999(4000 * )	ThinPrint サーバーのポート番号を設定します。
帯域幅(ビット/秒) 0 * 100 ~ 1000000	ThinPrint 環境でデータを転送する速度を設定します。
パケットサイズ(KB) 0 ~ 64000(0 * )	データ転送のパケットサイズを設定します。
メモ:値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

#### USB

メニュー項目	。 説明
<b>PCL スマートスイッチ</b> オフ	USB ポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、PCL エミ ュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。
オン*	メモ: この設定が無効化されているときは、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定されている初期設定のプリンタ言語が使用されます。
<b>PS スマートスイッチ</b> オフ	USB ポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、PostScript エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。
オン*	メモ: この設定が無効化されているときは、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定されている初期設定のプリンタ言語が使用されます。
ジョブバッファ	印刷前にジョブをハードディスクに一時的に保存します。
オフ* オン	<b>メモ</b> : このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
Mac バイナリ PS 自動 *	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ:
オンオフ	• [自動]を選択すると、Windows または Macintosh オペレーティングシステムを使用するコンピュー タからの印刷ジョブを処理します。
	• 【オフ】を選択すると、標準ブロトコルによって PostScript 印刷ジョフがフィルタリングされます。
USB ポートを有効化	前面 USB ドライブポートを有効にします。
オフ	
オン*	
メモ:値の横にあるアン	スタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

#### 外部ネットワークアクセスの制限

メニュー項目	説明
<b>外部ネットワークアクセスの制限</b> オフ * オン	ネットワークサイトへのアクセスを制限します。
外部ネットワークアドレス	制限されたアクセスでのネットワークアドレスを指定します。
通知を送信する E メールアドレス	ログに記録されたイベントの通知を送信するEメールアドレスを指定します。
<b>Ping 頻度</b> 1 ~ 300(10 * )	ネットワーククエリの間隔を秒単位で指定します。
件名	通知 E メールの件名とメッセージを指定します。
メッセージ	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

## セキュリティ

### ログイン方式

#### 権限を管理

メニュー項目	説明
機能アクセス	プリンタ機能へのアクセスを制御します。
アプリ内のアドレス帳にアクセス	
アドレス帳を変更	
ショートカット管理	
プロファイルの作成	
ブックマークの管理	
フラッシュドライブ印刷	
フラッシュドライブスキャン	
コピー機能	
カラードロップアウト	
Eメール機能	
Fax 機能	
FTP 機能	
保留 Fax のリリース	
保持されたジョブへのアクセス	
ユーザープロファイル	
デバイスのジョブを中止	
言語を変更	
インターネット印刷プロトコル(IPP)	
リモートスキャンを開始	
B/W 印刷	
ネットワークフォルダ - スキャン	

メニュー項目	説明
管理者メニュー セキュリティメニュー ネットワーク/ポートメニュー 用紙メニュー レポートメニュー 機能設定メニュー 満耗品メニュー オプションカードメニュー SE メニュー デバイスメニュー	プリンタメニュー設定へのアクセスを制御します。
<b>デバイス管理</b> リモート管理 ファームウェア更新 アプリケーション構成設定 操作パネルロック すべての設定をインポート/エクスポート 未使用時の消去 Embedded Web Server へのアクセス	プリンタ管理オプションへのアクセスを制御します。
<b>アプリ</b> 新しいアプリケーション スライドショー 壁紙を変更 スクリーンセーバー ID カードコピー スキャンセンター カスタムスキャンセンター 1 カスタムスキャンセンター 2 カスタムスキャンセンター 2 カスタムスキャンセンター 3 カスタムスキャンセンター 3 カスタムスキャンセンター 4 カスタムスキャンセンター 5 カスタムスキャンセンター 5 カスタムスキャンセンター 6 カスタムスキャンセンター 7 カスタムスキャンセンター 7 カスタムスキャンセンター 8 カスタムスキャンセンター 9 カスタムスキャンセンター 10 田紙とお気に入り	プリンタのアプリケーションへのアクセスを制御します。

ローカルアカウント

メニュー項目	説明
<b>グループ/権限を管理</b> グループの追加 アクセス制御をインポート 機能アクセス 管理者メニュー デバイス管理 アプリ 全ユーザー アクセス制御をインポート 機能アクセス 管理者メニュー デバイス管理 アプリ 管理者	プリンタ機能、アプリケーション、およびセキュリティ設定へのグループまたはユーザーアクセスを制御します。
<b>ユーザーの追加</b> ユーザー名/パスワード ユーザー名 パスワード 暗証番号	ローカルアカウントを作成して、プリンタ機能へのアクセスを管理します。
<b>ユーザー名/パスワードアカウント</b> ユーザーの追加	
<b>ユーザー名アカウント</b> ユーザーの追加	
<b>パスワードアカウント</b> ユーザーの追加	
<b>PIN アカウント</b> ユーザーの追加	

### USB デバイスをスケジュール

メニュー項目	説明
スケジュール	USB ポートへのアクセスをスケジュールします。
新スケジュールを追加	

#### セキュリティ監査ログ

メニュー項目	説明
監査を有効化	セキュリティ監査ログとリモート Syslog にイベントを記録します。
オフ*	
オン	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
リモート Syslog を有効化	監査ログをリモートサーバーに送信します。
リエート System #ーバー	ーート Svelog サーバーを指定します
$1 \sim 65535(514 * )$	リモート Syslog ホートを指定します。
リモート Syslog 方式	ログに記録されたイベントをリモートサーバに送信する Syslog 方式を指定し
通常の UDP *	まり。 
スフリットトンネリンク	
リモート Syslog ファシリティ	リモートサーバーにログイベントを送信する際に、プリンタが使用するファシリ
0-カーネルメッセージ	テイコートを指定します。 
1-ユーザーレベルメッセージ	
5-Syslog C内部的に生成されたメッセーン 6-ラインプリンタサブシステム	
$7 - \frac{1}{2} - $	
8 - UUCP サブシステム	
9 - クロックデーモン	
10 - セキュリティ/承認メッセージ	
11 - FTP デーモン	
12 - NTP サブシステム	
13 - ログ監査	
14 - ログアラート	
15 - クロックデーモン	
16 - ローカル使用 0(local0)	
17-ローカル使用 1(local1)	
18-ローカル使用 2(local2)	
20-1-5000(000) 21-0-510(000)	
22 - ローカル使用 6(local6)	
23 - ローカル使用 7(local7)	
ログ記録するイベ、小の重要度	メッセージとイベントを記録するための優先度レベル条件を指定します
0-緊急	
1-アラート	
2 - クリティカル	
3 - エラー	
4 - 警告 *	
5 - 通知	
6 - 情報	
7 - デバッグ	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値な	が工場出荷時設定であることを示します。

メニュー項目	説明
<b>リモート Syslog にログ記録しないイベント</b> オフ * オン	重要度に関係なく、すべてのイベントがリモートサーバーに送信されます。
管理者の E メールアドレス	記録されたイベントの E メール通知が管理者に送信されます。
<b>ログ消去 E メールアラート</b> オフ * オン	ログエントリが削除された場合、Eメール通知が管理者に送信されます。
E <b>メールログラップアラート</b> オフ * オン	E メールログラップアラート─ログが満杯になり、最も古いエントリの上書きが 開始される場合、E メール通知が管理者に送信されます。
<b>ログ満杯時の動作</b> 古いエントリをラップオーバーする * ログを E メール送信し、全エントリを削除	割り当てられたメモリがログで満杯になった場合、ログ保存の問題を解決し ます。
E <b>メール % フルアラート</b> オフ * オン	割り当てられたメモリがログで満杯になった場合、Eメール通知が管理者に 送信されます。
% 満杯アラートレベル 1 ~ 99(90 * )	
<b>ログエクスポート E メールアラート</b> オフ * オン	ログがエクスポートされた場合、Eメール通知が管理者に送信されます。
<b>ログ設定変更 E メールアラート</b> オフ * オン	[監査を有効化]が設定された場合、Eメール通知が管理者に送信されます。
<b>ログの行末尾</b> LF(\n)* CR(\r) CRLF(\r\n)	ログファイルの各行の末尾の終了方法を指定します。
<b>エクスポートにデジタル署名</b> オフ* オン	エクスポートされた各ログファイルにデジタル署名を追加します。
ログをクリア	すべての監査ログを削除します。
ログをエクスポート Syslog(RFC 5424) Syslog(RFC 3164) CSV	セキュリティログをフラッシュメモリにエクスポートします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値な	が工場出荷時設定であることを示します。

### ログイン制限

メニュー項目	説明
<b>ログイン失敗許容回数</b> 1 ~ 10(3 * )	[ログイン失敗許容回数]では、ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる上限回数 を指定します。
<b>ログイン失敗許容時間</b> 1 ~ 60 分(5*)	[ログイン失敗許容回数]では、ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる上限時間 を指定します。
<b>ロックアウト時間</b> 1 ~ 60 分(5*)	ロックアウト時間を指定します。
<b>Web ログインのタイムアウト</b> 1 ~ 120 分(10*)	ユーザーが自動的にログオフされる前のリモートログインの遅延を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

### コンフィデンシャル印刷設定

メニュー項目	説明	
無効暗証番号許容回数	無効な PIN を入力できる回数を設定します。	
2 ~ 10	メモ:	
	• 値を0にすると、この設定はオフになります。	
	<ul> <li>この上限回数に達すると、該当するユーザー名と暗証番号(PIN)に対する印刷ジョブが削除されます。</li> </ul>	
	• このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。	
コンフィデンシャルジョブ期限切れ	コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期限を設定します。	
オフォ	メモ:	
1 時间 4 時間 24 時間 1 週間	<ul> <li>コンフィデンシャル印刷ジョブがプリンタのメモリまたはハードディスクにあるときにこのメニュー項目が変更された場合、それらの印刷ジョブの有効期限は新しい設定値に変更されません。</li> <li>プリンタの電源がオフになると、プリンタのメモリにあったコンフィデンシャルジョブはすべて削除されます。</li> </ul>	
期限切れジョブの繰り返し		
オフ*		
1 時間		
4時間		
24 时间   週間		
期限切れジョブの確認	残りのコピーを印刷する前に、ユーザーが印刷品質を確認するためのコピーを実行する有	
オフ*	効期限を設定します。	
1時間		
24 時間		
1週間		
メモ:値の横にあるアスタリスク(*	メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>期限切れジョブの予約</b> オフ* 1時間 4時間 24時間 1週間	後で印刷する予約印刷ジョブがプリンタに保存される有効期限を設定します。
<b>すべてのジョブを保留にする</b> オフ* オン	すべての印刷ジョブを保留にするように、プリンタを設定します。
<b>重複ドキュメントを維持</b> オフ* オン	同じファイル名の別のドキュメントを、印刷ジョブを上書きせず印刷するようにプリンタを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## ディスク暗号化

メモ: このメニュー項目は、ハードディスクがプリンタに取り付けられている場合のみ表示されます。

メニュー項目	説明
状態	ディスク暗号化を有効にするかどうかを指定します。
有効	
無効	
暗号化を開始	プリンタまたはハードディスクが盗難された場合に機密データの損失を防ぎます。
	メモ: ディスク暗号化を有効にすると、ハードディスクの内容がすべて消去されます。必要に応じて、暗号化を開始する前にプリンタの重要データをバックアップしてください。

## ー時データファイルの消去

メニュー項目	
オンボードメモリに保存	プリンタのメモリに保存されているすべてのファイルを削除します。
オフ*	
オン	
ハードディスクに保存	プリンタのハードディスクに保存されているすべてのファイルを削除します。
1 回のパス消去 *	
3 回のパス消去	
7 回のパス消去	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

#### ソリューション LDAP 設定

使用	目的
LDAP 参照を許可	ドメイン内の異なるサーバーでログインしているユーザーアカウントを検索します。
オフ*	
オン	
LDAP 証明書の確認	LDAP 証明書の検証を有効にします。
いいえ*	
はい	

### モバイルサービスの管理

使用	目的
AirPrint	AirPrint ソフトウェア機能を有効にします。
印刷	
スキャン	
FAX	

### その他

メニュー項目	。 説明
<b>保護された機能</b> 表示 *	ユーザーに与えられたアクセス権に関係なく、機能アクセス制御(FAC)で保護される機能を すべて表示します。
非表示	<b>メモ:</b> FAC は特定のメニューや機能へのアクセスを管理したり、それらを完全に無効化したりします。
印刷許可 オフ* オン	印刷前のユーザーログインを許可します。
初期設定の印刷許可ログイン	印刷許可に関する初期設定のログインを設定します。
<b>セキュリティリセットジャンパー</b> [ゲスト]アクセスを有効化 * 効果なし	セキュリティリセットジャンパー使用時の動作を指定します。 メモ: • ジャンパーは、コントローラボードのロックアイコンの横にあります。
	<ul> <li>「ゲスト」アクセスを有効にすると、ログインしていないユーザーに完全なアクセス制御が 提供されます。</li> <li>[効果なし]を選択すると、プリンタのセキュリティ設定はリセットされません。</li> </ul>
<b>最小パスワードの長さ</b> 0 ~ 32(0 * )	パスワードの最小文字数を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

## レポート

### メニュー設定ページ

メニュー項目	
メニュー設定ページ	プリンタの環境設定、印刷設定および構成に関するレポートを印刷します。

## デバイス

メニュー項目	説明
デバイス情報	プリンタに関する情報が記載されているレポートを印刷します。
デバイス統計	プリンタ使用方法と消耗品の状態に関するレポートを印刷します。
プロファイル一覧	プリンタに保存されているプロファイルの一覧を印刷します。
監査レポート	プリンタのシリアル番号や機種名を含むレポートを印刷します。

#### 印刷

メニュー項目	説明
<b>フォント一覧を印刷</b> PCL フォント PS フォント	各プリンタ言語で使用可能なフォントのサンプルと情報を印刷します。
デモを印刷	サンプルページを印刷します。
ディレクトリ印刷	フラッシュメモリまたはハードディスクに保存されているリソースを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、フラッシュメモリまたはハードディスクがインストールされているときにのみ表示 されます。

#### ショートカット

メニュー項目	説明
すべてのショートカット	プリンタに保存されているショートカット一覧のレポートを印刷します。
FAX ショートカット	<b>メモ</b> : [FAX ショートカット]は、一部のプリンタ機種でのみ表示されます。
コピーショートカット	
E メールショートカット	
FTP ショートカット	
ネットワークフォルダのショートカット	

#### Fax

メモ:このメニューは、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。

メニュー項目	説明	
FAX ジョブのログ	過去 200 件の完了した FAX ジョブに関するレポートを印刷します。	
	メモ: このメニュー項目は、[ジョブログを有効化]が[オン]に設定されている場合のみ表示されます。	
FAX 通信ログ	ダイヤル、受信、ブロックされた過去 100 件の FAX に関するレポートを印刷します。	
	メモ: このメニュー項目は、[ジョブログを有効化]が[オン]に設定されている場合のみ表示されます。	

#### ネットワーク

メニュー項目	説明
ネットワーク設定ページ	プリンタで設定されているネットワーク設定およびワイヤレス設定が記載されているページを印刷します。
	<b>メモ</b> : このメニュー項目は、ネットワークプリンタ(またはプリントサーバーに接続されているプリンタ)でのみ表示されます。
Wi-Fi Direct に接続さ れているクライアント	wifi ダイレクトを使用してプリンタに接続されているデバイスのリストを表示するページを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、[wifi ダイレクトを有効化]が[オン]に設定されている場合にのみ表示され ます。

## ヘルプ

メニュー項目	説明
すべてのガイドを印刷	すべてのガイドを印刷します。
接続ガイド	プリンタをローカル接続(USB)またはネットワーク接続する方法を説明します。
コピーガイド	コピーの作成および設定の構成に関する情報を提供します。
E メールガイド	Eメールの送信および設定の構成に関する情報を提供します。
FAX ガイド	FAX の送信および設定の構成に関する情報を提供します。
FTP ガイド	ドキュメントのスキャンおよび設定の構成に関する情報を提供します。
情報ガイド	プリンタのその他の情報源について説明します。
用紙ガイド	用紙および普通紙以外の用紙のセット方法を説明します。
モノクロ品質ガイド	モノクロ印刷品質の設定を説明します。
移動ガイド	プリンタの移動、配置、搬送について説明します。
印刷品質ガイド	印刷品質の問題を解決する方法を説明します。
消耗品ガイド	消耗品の注文について説明します。

# 問題に対処する

メニュー項目	説明
印刷品質テストページ	サンプルページを印刷し、印刷品質の不良を特定して修正します。
スキャナの清掃	スキャナの清掃手順を印刷します。

## メニュー設定ページを印刷する

ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [メニュー設定ページ]をタッチします。
# プリンタを保護する

# セキュリティスロットの場所

プリンタにはセキュリティロック機能があります。大半のノート型パソコンと互換性のあるセキュリティロックを図に示した場所に取り付けて、プリンタの盗難を防止できます。



# プリンタメモリを消去する

揮発性メモリまたはバッファされているデータを消去するには、プリンタの電源をオフにします。

非揮発性メモリまたは個々の設定、デバイスおよびネットワークの設定、セキュリティ設定、内蔵ソリューションを消 去するには、以下を行います。

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [データ完全消去]をタッチします。
- 2 [不揮発性メモリにあるすべての情報を消去]チェックボックスを選択し、[OK]をタッチします。
- 3 [初期設定を開始する]または[プリンタをオフラインのままにする]のいずれかを選択し、[OK]をタッチします。

# プリンタハードディスクメモリを消去する

1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [データ完全消去]をタッチします。

- 2 [ハードディスクのすべての情報を消去]のチェックボックスを選択し、[消去]をタッチします。
- 3 データを消去する方法を選択します。
- 4 操作が開始されます。

メモ: このプロセスには、数分から1時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。

# プリンタのハードディスクを暗号化する

このプロセスにより、ハードディスクの内容がすべて消去されます。必要に応じて、暗号化を開始する前にプリンタの 重要データをバックアップします。

1 ホーム画面で、[設定] > [セキュリティ] > [ディスクの暗号化] > [暗号化を開始する]にタッチします。

2 ディスプレイに表示される手順に従います。

メモ:

- データを損失することがないように、暗号化処理中はプリンタの電源を切らないでください。
- このプロセスには、数分から1時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。
- 暗号化の完了後、プリンタは自動的に再起動します。

# 出荷時初期設定を復元する

1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [工場出荷時状態に復元]をタッチします。

- 2 [設定を復元]をタッチして > 復元する設定を選択し > [復元]をタッチします。
- 3 操作が開始されます。

# 揮発性に関する記述

メ <del>モ</del> リのタ イプ	説明
揮発性メ モリ	本機では、単純な印刷ジョブやコピージョブ時にユーザーデータを一時的にバッファに格納するために標準的なラ ンダムアクセスメモリ(RAM)を使用します。
不揮発性メ モリ	本機では、2 つの形態の不揮発性メモリが使用されています。EEPROM および NAND(フラッシュメモリ)の 2 つの形態の不揮発性メモリが使用されています。両タイプ共、オペレーティングシステム(OS)やプリンタの設定、ネットワーク情報、スキャナやブックマークの設定、組込みソリューションの保存に使用されます。
ハードディ スクメモリ	ー部のプリンタには、ハードディスクドライブが搭載されている場合があります。プリンタのハードディスクは、各プ リンタ固有の機能に対応するように設計されています。ハードディスクがあることにより、複雑な印刷ジョブでバッフ ァに保存されたユーザーデータ、用紙データ、フォントデータをプリンタが保持できます。

次の状況では、取り付けられたプリンタメモリの内容を消去してください。

- プリンタを廃棄する
- プリンタのハードディスクを交換する
- プリンタを別の部門または場所に移動する
- 外部の業者がプリンタを修理する
- プリンタが修理のために社外に搬送される
- プリンタが別の会社に売却される

#### ハードドライブの廃棄

- 消磁 磁場を使用してハードドライブをフラッシュし、保存されているデータを消去する
- 破砕 ハードディスクを物理的に圧縮して構成部品を破壊し、読み取りを不可能にする
- 裁断 ハードディスクが小さな金属片になるまで物理的に切断する

**メモ**: すべてのデータの完全な消去を確実にするには、データが保存されていたすべてのハードディスクを物理的に 破壊します。

# プリンタのメンテナンス

**警告--破損の恐れあり**: 最適なプリンタのパフォーマンスを維持できない場合や、部品や消耗品を交換できない場合は、プリンタの損傷が生じるおそれがあります。

# スピーカー音量の調整

#### 初期設定の内部スピーカー音量を調整する

- 操作パネルから、次のメニューを選択します。
  [設定] > [デバイス] > [基本設定] > [タッチスクリーンのタッチ音の設定]
- 2 音量を調節します。

メモ:

- 静音モードが有効になっている場合、警告音はオフになります。また、この設定を有効にすると、プリンタのパフォーマンスが低下します。
- セッションをログアウトした後、またはプリンタがスリープモードや休止モードから復帰したときに、音量は初期設定値にリセットされます。

### 初期設定のヘッドホン音量を調整する

- 操作パネルから、次のメニューを選択します。
  [設定] > [デバイス] > [ユーザー補助機能]
- 2 ヘッドホンの音量を調整します。

**メモ**: セッションをログアウトした後、またはプリンタがスリープモードや休止モードから復帰したときに、音量は初期設定値にリセットされます。

## FAX スピーカー設定を行う

**メモ**: FAX が設定されていることを確認します。詳細については、「<u>プリンタを設定して Fax を送信する」、54 ページ</u> を参照してください。

1 ホーム画面で、[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [スピーカー設定]の順にタッチします。

- 2 以下の操作を実行します。
  - [スピーカーモード]を[常にオン]に設定します。
  - [スピーカー音量]を[大]に設定します。
  - [着信音]を有効にします。

# ネットワーク

## プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する

アクティブアダプタが自動に設定されていることを確認します。ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネ ットワークの概要] > [アクティブアダプタ]をタッチします。

#### 操作パネルを使用する

- ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [プリンタパネルで設定] > [ネットワークを選 択]をタッチします。
- 2 Wi-Fi ネットワークを選択して、ネットワークパスワードを入力します。

**メモ**: Wi-Fi ネットワーク対応のプリンタ機種では、初期セットアップ中に Wi-Fi ネットワークの設定を求めるメッ セージが表示されます。

#### Lexmark モバイルアシスタントを使用する

- 1 お使いのモバイルデバイスに応じて、Google Play ストアまたは App Store から Lexmark モバイルアシスタン トアプリケーションをダウンロードします。
- 2 プリンタのホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [モバイルアプリを使用した設定] > [プリンタ ID]をタッチします。
- 3 モバイルデバイスからアプリケーションを起動して、利用規約に同意します。

メモ:必要に応じて、権限を付与します。

- 4 [プリンタに接続] > [Wi-Fi 設定に移動]をタップします。
- 5 モバイルデバイスをプリンタのワイヤレスネットワークに接続します。
- 6 アプリケーションに戻り、[Wi-Fi 接続の設定]をタップします。
- 7 Wi-Fi ネットワークを選択して、ネットワークパスワードを入力します。
- 8 [完了]をタップします。

# WPS(Wi-Fi Protected Setup)を使用してワイヤレスネットワークにプリンタを接続する

はじめに、次の点を確認してください。

- アクセスポイント(ワイヤレスルーター)が WPS(Wi-Fi Protected Setup)認定または互換である。詳細については、お使いのアクセスポイントに付属のマニュアルを参照してください。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタに取り付けられている。詳細については、アダプタに付属の説明書を 参照してください。
- [アクティブアダプタ]が[自動]に設定されている。ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワー クの概要] > [アクティブアダプタ]をタッチします。

#### プッシュボタン方式を使用する場合

- 1 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [WPS(Wi-Fi Protected Setup)] > [プッシュボタン方式を開始]をタッチします。
- 2 ディスプレイに表示される手順に従います。

#### 個人 ID 番号(PIN)方式を使用する場合

- 1 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [WPS(Wi-Fi Protected Setup)] > [暗証 番号方式を開始]をタッチします。
- **2**8桁の WPS PIN をコピーします。
- 3 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにアクセスポイントの IP アドレスを入力します。

メモ:

- IP アドレスを確認するには、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照してください。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効化し、Webページを正しく読み込んでください。
- 4 WPS 設定にアクセスします。詳細については、お使いのアクセスポイントに付属のマニュアルを参照してください。

5 8 桁の PIN を入力して、変更を保存します。

### wifi ダイレクトを設定する

wifi ダイレクト は、ワイヤレスデバイスがアクセスポイント(ワイヤレスルーター)を使用せずに直接、wifi ダイレクト 対応プリンタに接続できるようにする、wifi ベースのピアツーピア技術です。

- 1 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [wifi ダイレクト]をタッチします。
- **2** 設定を行います。
  - [wifi ダイレクトを有効化] プリンタが独自の wifi ダイレクトネットワークにブロードキャストできるようにします。
  - [wifi ダイレクト名] wifi ダイレクトのネットワークに名前を割り当てます。
  - [wifi ダイレクトのパスワード] ピアツーピア接続を使用しているときにワイヤレスセキュリティをネゴシエートするためのパスワードを割り当てます。
  - [設定ページにパスワードを表示] ネットワーク設定ページにパスワードを表示します。
  - [自動受け付けプッシュボタン要求] プリンタに接続要求を自動的に受け付けさせます。

メモ: プッシュボタン要求の自動承諾はセキュリティ保護されません。

メモ: wifi ダイレクトネットワークのパスワードを確認するには、ネットワーク設定ページを印刷します。ホーム画 面で、[設定] > [レポート] > [ネットワーク] > [ネットワーク設定ページ]の順にタッチします。

## プリンタにモバイルデバイスを接続する

モバイルデバイスを接続する前に、wifi ダイレクトが設定されていることを確認してください。詳細については、「<u>wifi</u> ダイレクトを設定する」、150 ページ</u>を参照してください。

#### wifi ダイレクトを使用して接続する

メモ:以下の手順は、Android モバイルデバイスにのみ適用されます。

- 1 モバイルデバイスから、[設定]メニューに移動します。
- 2 Wi-Fi を有効にして、[wifi ダイレクト]をタップします。
- 3 プリンタの wifi ダイレクト名を選択します。
- 4 プリンタ操作パネルの接続を確認します。

#### Wi-Fi を使用して接続する

- 1 モバイルデバイスから、[設定]メニューに移動します。
- 2 [Wi-Fi]をタップし、プリンタの wifi ダイレクト名を選択します。

**メモ**: 文字列 DIRECT-xy(x と y は 2 つのランダムな文字)が wifi ダイレクト名の前に追加されます。 3 wifi ダイレクトパスワードを入力します。

### コンピュータをプリンタに接続する

コンピュータを接続する前に、wifi ダイレクトが設定されていることを確認してください。詳細情報(⇒<u>「wifi ダイレクト</u> <u>を設定する」、150 ページ</u>)。

#### Windows の場合

- 1 [プリンタとスキャナ]を開き、[プリンタまたはスキャナを追加]をクリックします。
- 2 [wifi ダイレクトプリンタを表示する]をクリックし、プリンタの wifi ダイレクト名を選択します。
- 3 プリンタのディスプレイから、プリンタの 8 桁の PIN をメモします。
- 4 コンピュータに PIN を入力します。

メモ: プリンタドライバがまだインストールされていない場合は、Windows によって適切なドライバがダウンロードされます。

#### Macintosh の場合

1 ワイヤレスアイコンをクリックし、プリンタの wifi ダイレクト名を選択します。

メモ: 文字列 DIRECT-xy(xとyは2つのランダムな文字)が wifi ダイレクト名の前に追加されます。

2 wifi ダイレクトのパスワードを入力します。

メモ: wifi ダイレクトのネットワークから切断した後で、コンピュータを以前のネットワークに戻します。

#### Wi-Fi ネットワークの無効化

- ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ] > [標準ネットワーク]をタッチします。
- 2 ディスプレイに表示される手順に従います。

## 内蔵ソリューションポートを取り付けた後でプリンタのポート設定を変更する

#### メモ:

- 静的な IP アドレスがプリンタに割り当てられている場合は、設定を変更しないでください。
- IP アドレスの代わりにネットワーク名を使用するようにコンピュータが設定されている場合は、設定を変更しない でください。
- 以前はイーサネット接続用に設定されていたプリンタにワイヤレス内蔵ソリューションポート(ISP)を追加する場合は、プリンタをイーサネットネットワークから切り離します。

#### Windows の場合

- 1 プリンタフォルダを開きます。
- 2 新しい ISP を追加したプリンタのショートカットメニューから、プリンタのプロパティを開きます。
- 3 リストからポートを設定します。
- 4 IP アドレスを更新します。
- 5 変更を適用します。

#### Macintosh の場合

- 1 アップルメニューの「システム環境設定」から、プリンタの一覧に移動して、「+>IP」の順に選択します。
- 2 アドレスフィールドに IP アドレスを入力します。
- 3 変更を適用します。

#### シリアル印刷を設定する(Windows のみ)

- 1 プリンタでパラメータを設定します。
  - a コントロールパネルから、ポート設定のメニューを選択します。
  - **b** シリアルポート設定のメニューを選択し、必要に応じて、設定を調整します。
  - **c** 変更を適用します。
- 2 コンピュータでプリンタフォルダを開き、プリンタを選択します。
- **3** [プリンタプロパティ]を開き、リストから[COM ポート]を選びます。
- 4 [デバイスマネージャ]で COM ポートのパラメータを設定します。

#### メモ:

- シリアル印刷では印刷速度が遅くなります。
- プリンタのシリアルポートにシリアルケーブルが接続されていることを確認します。

# プリンタ部品の清掃

## プリンタを清掃する

▲ 注意-感電危険: プリンタの外部を清掃する際には、感電のリスクを避けるため、コンセントから電源コードを抜き、プリンタに接続されているすべてのケーブルを外してから作業を行ってください。

メモ:

- 数か月に1回この作業を実施します。
- 不適切な取り扱いにより生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。
- 1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- 2 標準排紙トレイと多目的フィーダーから用紙を取り除きます。
- 3 柔らかいブラシまたは掃除機を使用して、プリンタ周辺の埃、糸くず、用紙の切れ端を取り除きます。
- 4 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布を使用して、プリンタの外側を拭きます。

#### メモ:

- 家庭用クリーナーや洗剤を使用しないでください。プリンタ表面の仕上げを傷つけることがあります。
- 清掃後にプリンタのすべてのエリアが乾いていることを確認してください。
- 5 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。

▲ 注意-傷害の恐れあり:火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格 を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

#### タッチ画面を清掃する

▲ 注意-感電危険: プリンタの外部を清掃する際には、感電のリスクを避けるため、コンセントから電源コードを抜き、プリンタに接続されているすべてのケーブルを外してから作業を行ってください。

- 1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- 2 タッチ画面を、水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で拭きます。

メモ:

- タッチ画面を傷める可能性がありますので、家庭用洗剤は使用しないでください。
- 清掃後は、タッチ画面が乾燥していることを確認してください。
- 3 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。

▲ 注意-傷害の恐れあり:火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くにある、アクセスしやすい、正しく接地されていて、適切な定格を持つコンセントに、電源コードを接続します。

## スキャナの清掃

1 スキャナカバーを開きます。



- 2 下に示した領域を、水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で拭きます。
  - ADF ガラス



• ADF ガラスパッド



原稿台ガラス



• スキャナガラスパッド



3 スキャナカバーを閉じます。

**4** ADF カバーを開きます。



- 5 下に示した領域を、水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で拭きます。
  - ADF カバーの ADF ガラスパッド



• ADF カバーの ADF ガラス



6 ADF カバーを閉じます。

# 部品と消耗品を注文する

米国内で部品や消耗品を注文するには、お住まいの地域の Lexmark 正規販売店の情報について、1-800-539-6275 にお問い合わせください。他の国または地域については、www.lexmark.com をご覧いただくか、プリンタの販売店までお問い合わせください。

メモ: プリンタの消耗品の耐用期間見積もりは、レターまたは A4 サイズの普通紙を想定しています。

## Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する

Lexmark プリンタは Lexmark の純正部品および純正消耗品を使用して最高の機能を発揮するように設計されてい ます。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージング コンポーネントに影響する場合があります。保証の対象にも影響します。サードパーティ製の部品や消耗品の使用 による損傷は、保証の対象外となります。すべての寿命インジケータは、純正の部品および消耗品を使用して機能 するように設計されており、サードパーティ製の部品や消耗品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。 想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損 傷する可能性があります。 警告一破損の恐れあり:返却プログラムの契約条項のない消耗品および部品は、リセットして再製造することができます。ただし、純正以外の消耗品または部品を使用したために発生した損傷については、製造元の保証は適用されません。適切に再生されていない消耗品および部品のカウンタをリセットするとプリンタが損傷する可能性があります。消耗品および部品のカウンタをリセットした後で、プリンタにリセットアイテムが存在することを示すエラーが表示される場合があります。

### 部品と消耗品の状況を確認する

- 1 ホーム画面で、[状態/消耗品]をタッチします。
- 2 確認したい部品または消耗品を選択します。

メモ:ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。

## トナーカートリッジを注文する

メモ:

- 推定カートリッジ出力は、ISO/IEC 19752 規格に基づいています。
- 極端に低い印刷比率で長時間印刷すると、実際の印刷数に悪影響を与える可能性があります。

項目	米国、カナダ	欧州経済領域	他のアジア太平 洋地域	中南米	他の欧州諸国、 中東、アフリカ	オーストラリアおよ びニュージーランド
リターンプログラムトナー カートリッジ	56F1000	56F2000	56F3000	56F4000	56F5000	56F6000
大容量リターンプログラム トナーカートリッジ	56F1H00	56F2H00	56F3H00	56F4H00	56F5H00	56F6H00
超大容量リターンプログ ラムトナーカートリッジ	56F1X00	56F2X00	56F3X00	56F4X00	56F5X00	56F6X00
超特大容量リターンプロ グラムトナーカートリッジ	56F1U00	56F2U00	56F3U00	56F4U00	56F5U00	56F6U00
大容量法人向けリターン プログラムトナーカートリ ッジ*	56F1H0E	56F2H0E	56F3H0E	56F4H0E	56F5H0E	56F6H0E
超大容量法人向けリター ンプログラムトナーカート リッジ *	56F1X0E	56F2X0E	56F3X0E	56F4X0E	56F5X0E	56F6X0E
超特大容量法人向けリタ ーンプログラムトナーカー トリッジ *	56F1U0E	56F2U0E	56F3U0E	56F4U0E	56F5U0E	56F6U0E
*契約管理されたプリンタでのみ使用できます。詳細については、Lexmark 担当者またはシステム管理者に問い合わせてくだ						

#### Lexmark MX622 リターンプログラムトナーカートリッジ

\*契約管理されたフリンタでのみ使用できます。詳細については、Lexmark 担当者またはシステム管理者に問い合わせて さい。

#### Lexmark MX622 標準トナーカートリッジ

項目	グローバル
正規品トナーカートリッジ	56F0UA0

#### Lexmark XM3250 リターンプログラムトナーカートリッジ

項目	米国、カナダ、オーストラリア、ニュージー ランド	欧州経済領域	他のアジア太平洋地域	中南米
リターンプログラムトナーカート リッジ	24B6887	24B6890	24B6893	24B6896

#### Lexmark MB2650 リターンプログラムトナーカートリッジ

項目	米国、カナダ	欧州経済 領域	他のアジア太 平洋地域	中南米	他の欧州諸国、 中東、アフリカ	オーストラリアお よびニュージーラ ンド
リターンプログラムトナーカート リッジ	B231000	B232000	B233000	B234000	B235000	B236000
大容量リターンプログラムトナー カートリッジ	B241H00	B242H00	B243H00	B244H00	B245H00	B246H00
超大容量リターンプログラムトナ ーカートリッジ	B251X00	B252X00	B253X00	B254X00	B255X00	B256X00
超特大容量リターンプログラム トナーカートリッジ	B261U00	B262U00	B263U00	B264U00	B265U00	B266U00

#### Lexmark MB2650 標準トナーカートリッジ

項目	グローバル
正規品トナーカートリッジ	B260UA0

## イメージングユニットを注文する

長期間、印刷量がきわめて低い場合、トナーが消耗する前に、イメージングユニットの部品が劣化する可能性があります。

項目	部品番号
返却プログラムイメージングユニット	56F0Z00
正規品イメージングユニット	56F0ZA0
法人向け返却プログラムイメージングユニット*	56F0Z0E

\*このイメージングユニットは、契約管理されたプリンタでのみ使用できます。詳細については、Lexmarkの担当者またはシステム管理者に問い合わせてください。

## メンテナンスキットを注文する

メンテナンスキットをプリンタの電圧と合わせます。

メモ:

- 特定のタイプの用紙を使用するには、メンテナンスキットをより頻繁に交換しなければならない場合があります。
- メンテナンスキットには、フューザー、MPF ピックローラーと区切りパッド、ピックタイヤ、区切りローラーアセンブリ、転写ローラーが含まれます。必要に応じて、これらの部品は個別に注文して交換することができます。

項目	部品番号	
200K メンテナンスキット、100 V	41X1227	
200K メンテナンスキット、110 V	41X1225	
200K メンテナンスキット、220 V	41X1226	
メモ:認定サービス技術者のみがメンテナンスキットを交換できます。サービスプロバイダにお問い合わせください。		

## ステープルカートリッジを注文する

部品名	部品番号
ステープルカートリッジ	35S8500

## 消耗品通知を設定する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [デバイス] > [通知]をクリックします。
- 3 [消耗品]メニューの[消耗品のカスタム通知]をクリックします。
- 4 各消耗品の通知を選択します。
- 5 変更を適用します。

# 消耗品を交換する

トナーカートリッジの交換

1 ドア A を開きます。



2 使用済みトナーカートリッジを取り外します。



3 新しいトナーカートリッジをパッケージから取り出して3回振り、カートリッジ内のトナーの偏りをなくします。



4 新しいトナーカートリッジを包装から挿入します。メモ:プリンタ内部に示されている矢印をガイドとして使用します。



5 ドア A を閉じます。

## イメージングユニットの交換

**1** ドア A を開きます。



2 トナーカートリッジを取り外します。



3 使用済みイメージングユニットを取り外します。



4 新しいイメージングユニットをパッケージから取り出して3回振り、カートリッジ内のトナーの偏りをなくします。



**警告--破損の恐れあり**: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日 光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

**警告--破損の恐れあり**:感光体ドラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



5 新しいイメージングユニットを挿入します。

メモ: プリンタ内部に示されている矢印をガイドとして使用します。



6 トナーカートリッジを挿入します。

メモ: プリンタ内部に示されている矢印をガイドとして使用します。



7 ドア A を閉じます。

# ホチキスカートリッジを交換する

1 ステープラーアクセスドアを開きます。



2 ホチキスカートリッジを取り外します。



3 予備のホチキスカートリッジを取り外します。



4 予備のホチキスカートリッジを挿入します。



メモ:次回に備えて、予備のホチキスカートリッジを補充します。

5 ホチキスアクセスドアを閉じます。

# ピックタイヤを交換する

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。
- 3 トレイを取り外します。



4 使用済みのピックタイヤを順番に取り外します。



5 新しいピックタイヤをパッケージから取り出します。

6 新しいピックタイヤを挿入します。



- 7 トレイを挿入します。
- 8 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

▲ 注意-傷害の恐れあり:火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格 を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

9 プリンタの電源を入れます。

## ピックローラーアセンブリを交換する

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。
- 3 オプショントレイを取り外します。
  - ▲ 注意-傷害の恐れあり: プリンタの重さが 20 kg(44 ポンド)以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。



4 トレイの引き出し部を取り外し、トレイのベース部を裏返します。



5 使用済みのピックローラーアセンブリを取り外します。



6 新しいピックローラーアセンブリをパッケージから取り出します。

7 新しいピックローラーアセンブリを挿入します。



8 トレイのベース部を裏返し、トレイの引き出し部を挿入します。

9 プリンタをオプショントレイに合わせ、プリンタユニットを所定の位置までカチッと音がするまで下ろします。



10 電源コードをプリンタに接続してから、電源コンセントに接続します。

▲ 注意-傷害の恐れあり:火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

11 プリンタの電源を入れます。

## ADF 区切りローラーを交換する

**1** ADF カバーを開きます。



2 使用済みの ADF 区切りローラーを取り外します。



**3**新しい ADF 区切りローラーを開梱します。

警告-破損の恐れあり:損傷やプリンタの性能低下を避けるため、清潔な手で部品を取り扱ってください。

4 ADF 区切りローラーを「カチッ」と音がするまで挿入します。



**5** ADF カバーを閉じます。

## 消耗品使用量カウンタをリセットする

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成設定メニュー] > [消耗品使用量とカウンタ]をタ ッチします。
- 2 リセットするカウンタを選択します。

警告一破損の恐れあり:返却プログラムの契約条項のない消耗品および部品は、リセットして再製造することができます。ただし、純正以外の消耗品または部品を使用したために発生した損傷については、製造元の保証は適用されません。適切に再生されていない消耗品および部品のカウンタをリセットするとプリンタが損傷する可能性があります。消耗品および部品のカウンタをリセットした後で、プリンタにリセットアイテムが存在することを示すエラーが表示される場合があります。

# プリンタを移動する

### プリンタを別の場所に移動する

▲ 注意-傷害の恐れあり: プリンタの重量が 20 kg(44 ポンド)以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。

▲ 注意-傷害の恐れあり:火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が 代替品として認可した電源コードのみを使用してください。

▲ 注意-傷害の恐れあり: プリンタを移動する場合は、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに 従ってください。

- すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
- プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
- プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
- プリンタにキャスターベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは 注意してください。
- プリンタにキャスターベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタをトレイから取り外します。どのオプションの場合も、プリンタと同時に持ち上げないでください。
- 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。
- プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
- ハードウェアオプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。
- プリンタは直立状態に保ってください。
- 急激な動きは避けてください。
- 下に置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
- プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。

メモ:不適切な移動により生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

## プリンタを輸送する

輸送の手順については、<u>http://support.lexmark.com</u>にアクセスするか、カスタマサポートにお問い合わせください。

# 電力と用紙を節約する

## 節電モードを設定する

#### スリープモード

ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [タイムアウト時間] > [スリープモード]の順にタッチします。
 プリンタがスリープモードに移行するまでのアイドル時間を設定します。

#### 休止モード

ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [タイムアウト時間] > [休止モード]の順にタッチします。
 プリンタが休止モードに移行するまでのアイドル時間を設定します。

#### メモ:

- 休止モードを作動させるには、[ネットワーク接続時の休止モード]を[休止モードにする]に設定します。
- プリンタが休止モードの場合、EWS は無効です。

## プリンタディスプレイの明るさを調整する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [基本設定] > [画面明るさ]をタッチします。
- **2** 設定を調整します。

#### 消耗品を節約する

用紙の両面に印刷します。

メモ:両面印刷は、プリンタドライバの標準設定です。

- 1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷します。
- プレビュー機能を使用して、印刷前にドキュメントがどのように印刷されるか確認します。
- ドキュメントを1部だけ印刷し、内容や形式に誤りがないかどうかを確認します。

# リサイクル

## Lexmark 製品のリサイクルプログラム

Lexmark 製品を返却してリサイクルするには、以下の手順に従います。

- 1 <u>www.lexmark.com/recycle</u>をご覧ください。
- 2 リサイクルする製品を選択します。

メモ: Lexmark 回収プログラムの一覧にないプリンタ消耗品およびハードウェアの場合でも、地元のリサイクルセンターでリサイクルできる場合があります。

## Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする

Lexmark は梱包材を最小限に抑えるよう絶えず努力しています。より少ない梱包材により、Lexmark プリンタは最も効率的で、かつ環境に配慮した方法で輸送され、梱包材の廃棄量の削減に貢献しています。これらの努力は、温 室効果ガスのより少ない排出、省エネルギー、天然資源の節約をもたらします。また、Lexmark では、一部の国と 地域で梱包材のリサイクルも行っています。詳細については、<u>www.lexmark.com/recycle</u>で、お住まいの国と地 域を選択してください。利用可能な梱包材リサイクルプログラムに関する情報は、製品リサイクルに関する情報の中 に含まれています。

Lexmark のダンボール箱は、再生利用する施設がある地域ではすべてリサイクル可能です。その施設は、お住ま いの地域にない可能性があります。

Lexmarkの梱包材に使用されている発泡スチロールは、再生利用する施設がある地域ではリサイクル可能です。 その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark にカートリッジを返却する際には、配達時に梱包されていたダンボール箱を再利用できます。そのダンボール箱は Lexmark がリサイクルします。

# 紙詰まりを取り除く

# 紙詰まりを防止する

## 用紙を正しくセットする

• 用紙はトレイに平らに置いてください。



- 印刷中はトレイに用紙をセットしたり、トレイを取り外したりしないでください。
- 過度に多い量の用紙をセットしないでください。重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにします。
- 用紙をトレイにスライドしないでください。図のように用紙をセットします。



- 用紙ガイドが正しい位置にあり、用紙や封筒をきつく挟みすぎていないことを確認します。
- 用紙をセットしたらトレイをしっかりと押し込みます。

#### 推奨用紙を使用する

- 推奨用紙または特殊紙のみを使用します。
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙、丸まっている用紙をセットしないでください。

• ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。



- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しないでください。
- 用紙のサイズ、重さ、タイプが異なる用紙を混在させてセットしないでください。
- コンピュータまたはプリンタ操作パネルで、用紙のサイズおよびタイプが適切に設定されていることを確認します。
- 用紙はメーカーの推奨事項に従い保管します。

# 紙詰まりの場所を特定する

メモ:

- 紙詰まり時の復旧サポートがオンに設定されている場合、紙詰まりのページが取り除かれた後、プリンタは自動的に白紙ページまたは一部分のみ印刷されているページを排出します。白紙ページがあるかどうか、印刷済み出力用紙を確認します。
- [紙づまり回復]が[オン]または[自動]に設定されている場合、プリンタは紙づまりが発生したページを再印刷 します。



	紙づまりの場所
1	自動原稿フィーダ
2	標準排紙トレイ
3	ドアA
4	多目的フィーダー
5	両面印刷ユニット
6	トレイ
7	ドアB
8	ホチキスフィニッシャ(オプション)
9	フィニッシャー排紙トレイ

# ドアAの紙詰まり

1 トレイを取り外します。



**2** ドア A を開きます。


3 トナーカートリッジを取り外します。



4 イメージングユニットを取り外します。



**警告--破損の恐れあり**: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日 光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

**警告-破損の恐れあり**:感光体ドラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



5 詰まっている用紙を取り除きます。

▲ 注意─表面高温: プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の 危険を減らすために、表面が冷えてから触れるようにしてください。

メモ:必ずすべての紙片を取り除いてください。



6 イメージングユニットを挿入します。メモ: プリンタ内部に示されている矢印をガイドとして使用します。



7 トナーカートリッジを挿入します。

メモ: プリンタ内部に示されている矢印をガイドとして使用します。



**8** ドア A を閉じます。

9 トレイを挿入します。

## 背面ドアの紙詰まり

1 背面ドアを開きます。





詰まっている用紙を取り除きます。
 メモ:必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 背面ドアを閉じます。

# 標準排紙トレイの紙詰まり

詰まっている用紙を取り除きます。

メモ:必ずすべての紙片を取り除いてください。



# 両面印刷ユニット内の紙詰まり

1 トレイを取り外します。



2 詰まっている用紙を取り除きます。メモ:必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 トレイを挿入します。

# トレイの紙詰まり

1 トレイを取り外します。



2 詰まっている用紙を取り除きます。メモ:必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 トレイを挿入します。

# 多目的フィーダーの紙詰まり

- 1 多目的フィーダーから用紙を取り除きます。
- 2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ:必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。



4 再度用紙をセットしてから、用紙ガイドを調節します。



# ADF(自動原稿フィーダー)内の紙詰まり

- 1 ADF トレイからすべての原稿を取り除いてください。
- **2** ADF カバーを開きます。



3 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ:必ずすべての紙片を取り除いてください。



**4** ADF カバーを閉じます。

## フィニッシャの紙詰まり

#### フィニッシャーの排紙トレイの紙詰まり

1 フィニッシャの排紙トレイから用紙を取り除きます。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ:必ずすべての紙片を取り除いてください。



### フィニッシャーの背面ドアの紙詰まり

1 フィニッシャーの背面ドアを開きます。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ:必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 フィニッシャの細長いドアを開け、内部の紙片を取り除きます。



4 ドアを閉じます。

# フィニッシャー内のホチキス詰まり

1 ステープルアクセスドアを開きます。



2 ステープルカートリッジホルダーを取り外します。



3 ステープルガードを持ち上げてから、ゆるみのあるホチキスを取り除きます。



4 ステープルガードを閉じます。



5 ステープルカートリッジホルダーを挿入します。



6 ステープルアクセスドアを閉じます。

問題に対処する

# 印刷品質の問題

現在発生している印刷品質問題に似ている画像を探して、その下のリンクをクリックして、問題を解決する手順を確認してください。





# 印刷の問題

印刷品質が悪い

空白または白のページ



メモ:問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティン グ] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 K を押して設定内を移動 します。

対応	はい	いいえ
<ul> <li>手順1</li> <li>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</li> <li>メモ:対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</li> </ul>	手順2に進みます。	問題は解決しました。
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
プリンタで空白または白のページが印刷されますか?		
<ul> <li>手順2</li> <li>a イメージングユニットに残っている梱包材をすべて取り外します。</li> <li>1 トナーカートリッジ、イメージングユニットの順に取り外します。</li> <li>著告一破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</li> <li>著告一破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</li> <li>2 イメージングユニットに破損の兆候がないかを確認し、必要に応じて交換します。</li> <li>メモ: フォトコンダクタードラムの接触面の位置がずれたり、曲がったりしていないかを確認します。</li> <li>3 トナーの偏りをなくすために、イメージングユニットをしっかり振ります。</li> <li>4 イメージングユニット、トナーカートリッジの順に挿入します。</li> <li>b ドキュメントを印刷します。</li> </ul>	手順3に進みます。	問題は解決しました。
フリンダで空日または日のペーシが印刷されますが?		
<ul> <li> <b>ナ</b>順 3 </li> <li> トナーカートリッジの状況を確認し、必要に応じて交換します。 </li> <li> a 操作パネルから、次のメニューを選択します。 </li> <li> [状態/消耗品] &gt; [消耗品] </li> <li> b ドキュメントを印刷します。 </li> </ul>	<u>カスタマサボート</u>  こお問 い合わせください。	尚趄は解決しました。

### 印刷が濃い



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティン グ] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 K を押して設定内を移動 します。

アクション	はい	いいえ
<ul> <li>手順1</li> <li>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</li> <li>メモ:対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</li> <li>b ドキュメントを印刷します。</li> <li>印刷が濃いですか?</li> </ul>	手順2に進みます。	問題は解決しました。
<ul> <li>手順2         <ul> <li>a プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</li> <li>b トナーの濃さを薄くします。</li> <li>操作パネルから、次のメニューを選択します。</li> <li>[設定] &gt; [印刷] &gt; [品質] &gt; [トナーの濃さ]</li> <li>c ドキュメントを印刷します。</li> </ul> </li> <li>印刷が濃いですか?</li> </ul>	手順3に進みます。	問題は解決しました。
手順3         a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷]         ダイアログから用紙タイプを指定します。         メモ:         ・トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。         ・プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] >         [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。         b ドキュメントを印刷します。         印刷が濃いですか?	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順4</b> 用紙の表面が粗いかどうかを確認します。 表面が粗い用紙に印刷していますか?	手順 5 に進みます。	手順6に進みます。
<ul> <li>手順 5</li> <li>a きめの粗い用紙を普通紙と交換します。</li> <li>b ドキュメントを印刷します。</li> <li>印刷が濃いですか?</li> </ul>	手順6に進みます。	問題は解決しました。

アクション	はい	いいえ
<ul> <li>手順6</li> <li>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</li> <li>メモ:高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</li> <li>b ドキュメントを印刷します。</li> <li>印刷が濃いですか?</li> </ul>	手順 7 に進みます。	問題は解決しました。
手順 7	手順8に進みます。	問題は解決しました。
a イメージングユニットを取り外してから、挿入します。		
警告一破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日 光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問 題が生じる可能性があります。		
警告一破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクター ドラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品 質に影響する可能性があります。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
印刷が濃いですか?		
手順 8	カスタマサポートにお	問題は解決しました。
a イメージングユニットを交換します。	問い合わせください。	
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。 		
印刷が濃いですか?		

細かい線が正しく印刷されない



メモ:問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティン グ] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 K を押して設定内を移動 します。

対応	はい	いいえ
手順 1	手順2に進みます。	問題は解決しました。
a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正 品であるかを確認します。		
<b>メモ</b> :対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
細かい線が正しく印刷されませんか?		
手順 2	<u>カスタマサポート</u> にお問	問題は解決しました。
a 印刷品質の設定を調整します。	い合わせください。	
1 操作パネルから、次のメニューを選択します。		
[設定] > [印刷] > [印刷品質] > [ピクセルブースト] > [フォント]		
<b>2</b> トナー濃度を 7 に調節します。操作パネルから、次のメニューを選択します。		
[設定] > [印刷] > [印刷品質]		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
  細かい線が正しく印刷されませんか?		

### 用紙が折れ曲がったりしわがよったりする



メモ:問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティン

**グ] > [印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 K を押して設定内を移動 します。

アクション	はい	いいえ
手順 1	手順2に進みます。	問題は解決しました。
a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正 品であるかを確認します。		
<b>メモ</b> :対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
用紙が折れ曲がったりしわがよったりしますか?		

アクション	はい	いいえ
手順 2	手順3に進みます。	問題は解決しました。
a 新しいパッケージの用紙をセットします。		
メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
用紙が折れ曲がったりしわがよったりしますか?		
手順 3	カスタマサポートに お	問題は解決しました。
a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷] ダイアログから用紙タイプを指定します。	<u>問い合わせください</u> 。	
メモ:		
<ul> <li>トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。</li> </ul>		
<ul> <li>プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] &gt; [用紙] &gt; [トレイ構成設定] &gt; [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。</li> </ul>		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
 (用紙が折れ曲がったりしわがよったりしますか?		

### グレーの背景



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティン グ] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 K を押して設定内を移動 します。

アクション	はい	いいえ
<ul> <li>手順1</li> <li>a プリンタの電源を切って 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</li> <li>b トナーの濃さを薄くします。</li> <li>操作パネルから、次のメニューを選択します。</li> <li>[設定] &gt; [印刷] &gt; [品質] &gt; [トナーの濃さ]</li> <li>c ドキュメントを印刷します。</li> </ul>	手順2に進みます。	問題は解決しました。
グレーの背景が印刷に表示されますか?		

アクション	はい	いいえ
手順 2	手順3に進みます。	問題は解決しました。
a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正 品であるかを確認します。		
<b>メモ</b> :対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカ ートリッジを取り付けます。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
グレーの背景が印刷に表示されますか?		
手順 3	手順4に進みます。	問題は解決しました。
a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷] ダイアログから用紙タイプを指定します。		
メモ:		
<ul> <li>トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。</li> </ul>		
<ul> <li>プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] &gt; [用紙] &gt; [トレイ構成設定] &gt; [用紙サイズ/タイプ]の順に移動し </li> </ul>		
」 より。 b ドキュメントを印刷します。		
グレーの背景が印刷に表示されますか?		
手順 4	手順5に進みます。	問題は解決しました。
a イメージングユニットを取り外してから、挿入します。		
警告一破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日 光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問 題が生じる可能性があります。		
警告ー破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクター ドラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品 質に影響する可能性があります。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
クレーの肖景が印刷に表示されますか?		
	手順6に進みます。	問題は解決しました。 
a フリンタのファームウェアを更新します(⇒ <u>「ファームウェアを更新す</u> る」、259 ページ)。		
b ドキュメントを印刷します。		
グレーの背景が印刷に表示されますか?		
手順 6	カスタマサポートにお	問題は解決しました。
a イメージングユニットを交換します。	同い合わせください。	
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
   グレーの背景が印刷に表示されますか?		

横方向の薄い帯



メモ:問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティン グ] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 K を押して設定内を移動 します。

対応	はい	いいえ
a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正 品であるかを確認します。	<u>カスタマサポート</u> にお問 い合わせください。	問題は解決しました。
<b>メモ</b> :対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
横方向の薄い帯が印刷に表示されますか?		

余白が正しくない



メモ:問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティン

**グ**] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 K を押して設定内を移動 します。

対応	はい	いいえ
手順1 a 用紙ガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整	問題は解決しました。	手順2に進みます。
します。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
  余白は正しいですか?		

対応	はい	いいえ
<ul> <li>手順2</li> <li>aオペレーティングシステム(OS)によって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙サイズを指定します。</li> </ul>	問題は解決しました。	カスタマサポートに <u>お</u> 問い合わせください。
メモ:		
<ul> <li>トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。</li> <li>プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] &gt; [用紙] &gt; [トレイ構成設定] &gt; [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。</li> <li>b ドキュメントを印刷します。</li> </ul>		
余白は正しいですか?		

### 印刷が薄い



メモ:問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティン グ] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 K を押して設定内を移動 します。

アクション	はい	いいえ
手順 1	手順2に進みます。	問題は解決しました。
a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正 品であるかを確認します。		
<b>メモ</b> :対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。		
b ドキュメントを印刷します。		
印刷が薄いですから		
手順 2	手順3に進みます。	問題は解決しました。
a プリンタの電源を切って約10秒間待ってから、再び電源を入れます。		
<b>b</b> トナーの濃さを濃くします。		
操作パネルから、次のメニューを選択します。		
[設定] > [印刷] > [品質] > [トナーの濃さ]		
│ <b>c</b> ドキュメントを印刷します。		
印刷が薄いですか?		

アクション	はい	いいえ
手順 3	手順4に進みます。	問題は解決しました。
a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷] ダイアログから用紙タイプを指定します。		
メモ:		
• トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。		
<ul> <li>プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] &gt; [用紙] &gt; [トレイ構成設定] &gt; [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。</li> </ul>		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
印刷が薄いですか?		
手順 4	手順5に進みます。	問題は解決しました。
a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷] ダイアログから印刷解像度を指定します。		
<b>b</b> 解像度を 600 dpi に設定します。		
C ドキュメントを印刷します。 		
印刷が薄いですか?		
手順 5	手順6に進みます。	問題は解決しました。
a イメージングユニットを取り外します。		
警告一破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日 光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因に なることがあります。		
<b>警告-破損の恐れあり</b> : イメージングユニットの下のフォトコンダクター ドラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品 質に影響する可能性があります。		
<b>b</b> トナーの偏りをなくすために、イメージングユニットをしっかり振ります。		
<b>c</b> イメージングユニットを挿入します。		
d プリンタの電源を切って 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。		
e ドキュメントを印刷します。		
日間が薄いですか?		
手順 6	手順7に進みます。	カスタマサポートに お
a トナーカートリッジの状態を確認します。		問い合わせください。
操作パネルから、次のメニューを選択します。		
[設定] > [レポート] > [デバイス] > [デバイス統計]		
b 印刷ページの[消耗品情報]セクションで、トナーカートリッジの状態を 確認します。		
トナーカートリッジの寿命は近づいていますか?		
手順 7	カスタマサポートにお	問題は解決しました。
<b>a</b> トナーカートリッジを交換します。	<u>問い合わせください</u> 。	
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
印刷が薄いですか?		

### まだらな印刷やドット



メモ:問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティン グ] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 K を押して設定内を移動 します。

対応	はい	いいえ
手順 1	手順2に進みます。	問題は解決しました。
a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正 品であるかを確認します。		
<b>メモ</b> :対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカ ートリッジを取り付けます。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
印刷がまだらになっていますか?		
手順 2	手順4に進みます。	手順3に進みます。
トナー漏れの汚れがないか、プリンタをチェックします。		
プリンタにトナー漏れはありませんか?		
手順 3	手順4に進みます。	問題は解決しました。
a トナーカートリッジを取り付けます。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
印刷がまだらになっていますか?		
手順 4	手順5に進みます。	<u>カスタマサポート</u> にお問
イメージングユニットの状況を確認します。操作パネルから、次のメニュー を選択します。		い合わせください。
[状態/消耗品] > [消耗品]		
イメージングユニットの寿命は近づいていますか?		
手順 5	<u>カスタマサポート</u> にお問	問題は解決しました。
a イメージングユニットを交換します。	い合わせください。	
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
   印刷がまだらになっていますか?		

### 用紙のカール



対応	はい	いいえ
手順 1	手順2に進みます。	問題は解決しました。
a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正 品であるかを確認します。		
<b>メモ</b> :対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカ ートリッジを取り付けます。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
用紙がカールしていますか?		
手順 2	手順3に進みます。	問題は解決しました。
a トレイのガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に 調整します。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
用紙がカールしていますか?		
手順 3	手順4に進みます。	問題は解決しました。
<b>a</b> オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷] ダイアログから用紙サイズと用紙タイプを指定します。		
メモ:		
<ul> <li>セットした用紙と設定が一致していることを確認します。</li> </ul>		
<ul> <li>プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。</li> </ul>		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
用紙がカールしていますか?		
手順 4	手順5に進みます。	問題は解決しました。
a トレイから用紙を取り出し、用紙を裏返します。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
用紙がカールしていますか?		
手順 5	手順6に進みます。	問題は解決しました。
a 新しいパッケージの用紙をセットします。		
メモ:高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
用紙がカールしていますか?		

対応	はい	いいえ
<ul> <li>手順6</li> <li>a セットした用紙に対応しているかどうかを確認します。</li> <li>メモ:用紙がサポートされていない場合は、サポートされている用紙をセットします。</li> <li>b ドキュメントを印刷します。</li> </ul>	カスタマサポートに <u>お</u> <u>問い合わせください</u> 。	問題は解決しました。
用紙がカールしていますか?		

#### 印刷が歪むまたは傾く



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
手順 1	手順2に進みます。	問題は解決しました。
a トレイを引き出します。		
<b>b</b> 用紙を取り除き、開封直後の印刷用紙をセットします。		
メモ:高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。		
<b>c</b> セットする用紙のサイズに合った正しい位置まで、用紙ガイドを握って スライドさせます。		
<b>d</b> トレイを挿入します。		
e ドキュメントを印刷します。		
印刷が歪んだり傾いたりしていますか?		
手順 2	カスタマサポートに お	問題は解決しました。
a サポートされている用紙で印刷しているかどうかを確認します。	<u>問い合わせください</u> 。	
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
印刷が歪んだり傾いたりしていますか?		

#### 印刷不良が繰り返し発生する



メモ:問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティン グ] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 K を押して設定内を移動 します。

対応	はい	いいえ
<ul> <li>手順1</li> <li>印刷品質テストページを使用して、繰り返し発生する異常の間隔が次の値のいずれかと等しいかどうかを確認します。</li> <li>97 mm(3.82 インチ)</li> <li>47 mm(1.85 インチ)</li> <li>38 mm(1.5 インチ)</li> <li>繰り返し発生する異常の間隔は、測定値のいずれかと一致していますか?</li> </ul>	手順2に進みます。	間隔を記録して、 <u>カス</u> <u>タマサポート</u> にお問い 合わせください。
<ul> <li>手順2</li> <li>a イメージングユニットを交換します。</li> <li>b ドキュメントを印刷します。</li> <li>印刷不良が繰り返し発生しますか?</li> </ul>	カスタマサポート <u>にお</u> <u>問い合わせください</u> 。	問題は解決しました。

#### ページが真っ黒になる



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティン グ] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 (K) を押して設定内を移動 します。

対応	はい	いいえ
手順 1	手順2に進みます。	問題は解決しました。
a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正 品であるかを確認します。		
<b>メモ</b> :対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカ ートリッジを取り付けます。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
まだ真っ黒のページが印刷されますか?		
手順 2	手順3に進みます。	問題は解決しました。
a イメージングユニットを取り外してから、挿入します。		
警告一破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日 光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問 題が生じる可能性があります。		
警告一破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクター ドラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品 質に影響する可能性があります。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
まだ真っ黒のページが印刷されますか?		
手順 3	手順4に進みます。	問題は解決しました。
a イメージングユニットを取り外します。		
警告─破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日 光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問 題が生じる可能性があります。		
警告一破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクター ドラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品 質に影響する可能性があります。		
<b>b</b> 残りの梱包材をイメージングユニットからすべて取り外します。		
<b>メモ</b> : チャージローラーとフォトコンダクタードラムの間にある障害物を すべて取り除いてください。		
<b>c</b> イメージングユニットを挿入します。		
d ドキュメントを印刷します。		
まだ真っ黒のページが印刷されますか?		
手順 4	<u>カスタマサポート</u> にお問	手順5に進みます。
イメージングユニットに破損の兆候がないかを確認します。	い合わせください。	
イメージングユニットに破損はありませんか?		

対応	はい	いいえ
<b>手順 5</b> a イメージングユニットを交換します。 b ドキュメントを印刷します。	<u>カスタマサポート</u> にお問 い合わせください。	問題は解決しました。
まだ真っ黒のページが印刷されますか?		

テキストまたは画像が切り取られる



メモ:問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティン

**グ] > [印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 のK を押して設定内を移動 します。

対応	はい	いいえ
手順 1	手順2に進みます。	問題は解決しました。
a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正 品であるかを確認します。		
<b>メモ</b> :対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカ ートリッジを取り付けます。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
テキストまたは画像が切れて印刷されていますか?		
手順 2	手順3に進みます。	問題は解決しました。
a イメージングユニットを取り外してから、挿入します。		
警告一破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。		
警告─破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクター ドラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品 質に影響する可能性があります。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
テキストまたは画像が切れて印刷されていますか?		

対応	はい	いいえ
手順 3	手順4に進みます。	問題は解決しました。
a イメージングユニットを取り外します。		
<b>警告-破損の恐れあり</b> : イメージングユニットは、10 分間以上直射日 光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問 題が生じる可能性があります。		
警告─破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクター ドラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品 質に影響する可能性があります。		
<b>b</b> 残りの梱包材をイメージングユニットからすべて取り外します。		
<b>メモ</b> : チャージローラーとフォトコンダクタードラムの間にある障害物を すべて取り除いてください。		
<b>c</b> イメージングユニットを挿入します。		
<b>d</b> ドキュメントを印刷します。		
テキストまたは画像が切れて印刷されていますか?		
手順 4	<u>カスタマサポート</u> にお問	問題は解決しました。
a イメージングユニットを交換します。	い合わせください。	
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
テキストまたは画像が切れて印刷されていますか?		

### トナーがはがれ落ちる



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティン グ] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 K を押して設定内を移動 します。

対応	はい	いいえ
手順 1	手順2に進みます。	問題は解決しました。
a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正 品であるかを確認します。		
<b>メモ</b> :対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカ ートリッジを取り付けます。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
トナーは摩擦で簡単にはがれ落ちますか?		
手順 2	<u>カスタマサポート</u> にお問	問題は解決しました。
a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印 刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。	い合わせください。	
<b>メ</b> モ:		
• 設定がセットされた用紙と一致していることを確認します。		
<ul> <li>プリンタ操作パネルで設定した設定を変更することもできます。</li> </ul>		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
トナーは摩擦で簡単にはがれ落ちますか?		

### 縦方向の黒い帯



メモ:問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティン

**グ] > [印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 K を押して設定内を移動 します。

対応	はい	いいえ
手順 1	手順2に進みます。	問題は解決しました。
a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正 品であるかを確認します。		
<b>メモ</b> :対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカ ートリッジを取り付けます。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
縦方向の黒い帯が印刷に表示されますか?		

対応	はい	いいえ
手順 2	手順3に進みます。	問題は解決しました。
a トナーカートリッジ、イメージングユニットの順に取り外します。		
警告─破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日 光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問 題が生じる可能性があります。		
警告一破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクター ドラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品 質に影響する可能性があります。		
<b>b</b> イメージングユニット、トナーカートリッジの順に取り付けます。		
<b>C</b> ドキュメントを印刷します。		
縦方向の黒い帯が印刷に表示されますか?		
手順 3	手順4に進みます。	問題は解決しました。
a イメージングユニットを取り外します。		
<b>警告-破損の恐れあり</b> : イメージングユニットは、10 分間以上直射日 光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問 題が生じる可能性があります。		
警告一破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクター ドラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品 質に影響する可能性があります。		
b 残りの梱包材をイメージングユニットからすべて取り外します。		
<b>メモ</b> : チャージローラーとフォトコンダクタードラムの間にある障害物を すべて取り除いてください。		
c イメージングユニットを挿入します。		
d ドキュメントを印刷します。		
縦方向の黒い帯が印刷に表示されますか?		
手順 4	<u>カスタマサポート</u> にお問	問題は解決しました。
a プリンタの右側に明るい光が入っていないかを確認し、必要に応じて プリンタを移動させます。	い合わせください。	
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
縦方向の黒い帯が印刷に表示されますか?		

### 縦方向の黒い線またはすじ



対応	はい	いいえ
<ul> <li>手順1</li> <li>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。</li> <li>[設定] &gt; [トラブルシューティング] &gt; [スキャナの清掃]</li> <li>b ドキュメントを印刷します。</li> <li>縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示されますか?</li> </ul>	手順3に進みます。	手順2に進みます。
<ul> <li>手順2         <ul> <li>a 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で、スキャナを清掃します。</li> <li>詳細については、「スキャナの清掃」、154 ページを参照してください。</li> <li>b ADF を使用してドキュメントをコピーします。</li> </ul> <ul> <li>縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示されますか?</li> </ul> </li> </ul>	カスタマサポート <u>にお</u> 問い合わせください。	問題は解決しました。
<ul> <li>手順3</li> <li>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</li> <li>メモ:対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</li> <li>b ドキュメントを印刷します。</li> <li>縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示されますか?</li> </ul>	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<ul> <li>手順4</li> <li>a イメージングユニットを取り外してから、挿入します。</li> <li>警告一破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</li> <li>警告一破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</li> <li>b ドキュメントを印刷します。</li> <li>縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示されますか?</li> </ul>	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
<ul> <li>手順 5</li> <li>a イメージングユニットを交換します。</li> <li>b ドキュメントを印刷します。</li> <li>縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示されますか?</li> </ul>	カスタマサポート <u>にお</u> <u>問い合わせください</u> 。	問題は解決しました。

#### 縦方向の黒いすじが現れて印刷が抜ける



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティン グ] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 K を押して設定内を移動 します。

対応	はい	いいえ
手順 1	手順2に進みます。	問題は解決しました。
a イメージングユニットを取り外します。		
<b>警告破損の恐れあり</b> : イメージングユニットは、10 分間以上直射日 光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問 題が生じる可能性があります。		
<b>警告 破損の恐れあり</b> : イメージングユニットの下のフォトコンダクター ドラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品 質に影響する可能性があります。		
<b>b</b> 残りの梱包材をイメージングユニットからすべて取り外します。		
<b>メモ</b> : チャージローラーとフォトコンダクタードラムの間にある障害物を すべて取り除いてください。		
<b>c</b> イメージングユニットを挿入します。		
<b>d</b> ドキュメントを印刷します。		
印刷物に縦方向の黒いすじが現れて画像が抜けていますか?		
<ul> <li>手順2</li> <li>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</li> <li>メモ:対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</li> </ul>	<u>カスタマサポート</u> にお問 い合わせください。	問題は解決しました。
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
印刷物に縦方向の黒いすじが現れて画像が抜けていますか?		

縦方向の薄い帯



メモ:問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティン グ] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 K を押して設定内を移動 します。

対応	はい	いいえ
a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正 品であるかを確認します。	<u>カスタマサポート</u> にお問 い合わせください。	問題は解決しました。
<b>メモ</b> :対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
(縦方向の薄い帯が印刷に表示されますか?		

### 縦方向の白い線



メモ:問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティン

グ] > [印刷品質テストページ]に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 OK を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
手順 1	手順2に進みます。	問題は解決しました。
a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正 品であるかを確認します。		
<b>メモ</b> :対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
印刷に縦方向の白い線が表示されますか?		

対応	はい	いいえ
<ul> <li>手順2</li> <li>aオペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</li> </ul>	<u>カスタマサポート</u> にお問 い合わせください。	問題は解決しました。
メモ:		
<ul> <li>トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。</li> <li>プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。</li> <li>b ドキュメントを印刷します。</li> </ul>		
  印刷に縦方向の白い線が表示されますか?		

## 印刷ジョブが印刷されない

対応	はい	いいえ
<ul> <li>手順1</li> <li>a 印刷する原稿で[印刷]ダイアログボックスを開き、正しいプリンタが選択されているかどうかを確認します。</li> <li>b ドキュメントを印刷します。</li> </ul>	問題は解決しました。	手順2に進みます。
手順2 a プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。 b ディスプレイに表示されるエラーメッセージを解決します。 c ドキュメントを印刷します。	問題は解決しました。	手順3に進みます。
原稿は印刷されましたか?		
<ul> <li>手順3</li> <li>a ポートが動作し、ケーブルがコンピュータとプリンタにしっかりと接続されていることを確認します。</li> <li>詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。</li> <li>b ドキュメントを印刷します。</li> </ul>	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
<b>手順 4</b> a プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 b ドキュメントを印刷します。 原稿は印刷されましたか?	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
<b>手順 5</b> a 印刷ドライバを削除してから、再インストールします。 b ドキュメントを印刷します。 原稿は印刷されましたか?	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。
### コンフィデンシャルドキュメントおよびその他の保留ドキュメントが印刷されない

対応	はい	いいえ
手順 1	問題は解決しました。	手順2に進みます。
a 操作パネルから、保留ジョブのリストにドキュメントが表示されるかを 確認します。		
<b>メモ</b> : ドキュメントが一覧表示されない場合、[印刷して保持]オプショ ンを使用してドキュメントを印刷します。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
ドキュメントは印刷されましたか?		
手順 2	問題は解決しました。	手順3に進みます。
印刷ジョブに、フォーマットエラーまたは無効なデータが含まれている可 能性があります。		
<ul> <li>印刷ジョブを削除し、もう一度送信します。</li> </ul>		
<ul> <li>PDF ファイルの場合、新しいファイルを生成してから、ドキュメントを印刷します。</li> </ul>		
ドキュメントは印刷されましたか?		
手順 3	問題は解決しました。	手順4に進みます。
インターネットから印刷する場合、プリンタは重複している複数のジョブタ イトルを読み取る可能性があります。		
Windows の場合		
a [印刷設定]ダイアログを開きます。		
<ul> <li>b [印刷して保持]タブで、[[印刷して保持]を使用する]をクリックして、</li> <li>[重複ドキュメントを維持]をクリックします。</li> </ul>		
c PIN を入力して、変更を保存します。		
d 印刷ジョブを送信します。		
Macintosh の場合		
a ジョブは保存され、ジョブごとに違う名前が付けられます。		
<b>b</b> ジョブを個別に送信します。		
ドキュメントは印刷されましたか?		
手順 4	問題は解決しました。	手順5に進みます。
┃ <b>a</b> 一部の保留ジョブを削除して、プリンタメモリの空き容量を増やします。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
ドキュメントは印刷されましたか?		
手順 5	問題は解決しました。	次に問い合わせます:
a プリンタメモリを増設します。		<u>カスタマサポート</u> 。
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
ドキュメントは印刷されましたか?		

# ジョブが誤ったトレイまたは用紙で印刷される

対応	はい	いいえ
<ul> <li>手順1</li> <li>a 正しい用紙で印刷しているかどうかを確認します。</li> <li>b ドキュメントを印刷します。</li> <li>ドキュメントは正しい用紙で印刷されていますか?</li> </ul>	手順2に進みます。	正しいサイズとタイプの 用紙をセットします。
<ul> <li>手順2         <ul> <li>オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙サイズと用紙タイプを指定します。</li> <li>メモ: プリンタ操作パネルで設定した設定を変更することもできます。</li> <li>次のメニューを選択します。</li> <li>[設定] &gt; [用紙] &gt; [トレイ設定] &gt; [用紙サイズ/タイプ]</li> </ul> </li> <li>セットした用紙と設定が一致していることを確認します。</li> <li>C ドキュメントを印刷します。</li> </ul>	問題は解決しました。	手順3に進みます。
ドキュメントは正しい用紙で印刷されていますか?		
<ul> <li>手順3</li> <li>a トレイがリンクされていることを確認します。</li> <li>詳細については、「トレイのリンク」、30ページを参照してください。</li> <li>b ドキュメントを印刷します。</li> </ul>	問題は解決しました。	カスタマサポート <u>にお</u> <u>問い合わせください</u> 。
ドキュメントは正しいトレイから印刷されましたか?		

## 印刷が遅い

対応	はい	いいえ
手順1 プリンタケーブルがプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続されていることを確認します。	手順2に進みます。	問題は解決しました。
印刷に時間がかかりますか。		
手順2 タ プリンクが熱音エードになっていないことを確認します	手順3に進みます。	問題は解決しました。
は フランスが前首 ビードになりていない ここと ####800より。 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成設定 メニュー] > [デバイスの操作] > [静音モード]をタッチします。		
<b>D</b> ドキュメントを印刷します。 印刷に時間がかかりますか。		

対応	はい	いいえ
手順 3	手順4に進みます。	問題は解決しました。
a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印		
刷」タイアロクから印刷解像度を指定します。		
D 胖豚皮を 600 CPI に改走しまり。		
印刷に時間がかかりますか。		
手順 4	手順5に進みます。	問題は解決しました。
a ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [品質] > [印刷解像度]をタッチ します。		
<b>b</b> 解像度を 600 dpi に設定します。		
<b>C</b> ドキュメントを印刷します。		
日刷に時間がかかりますか。		
	手順6に進みます	問題は解決しました
すべい)   a オペレーティングシステム(OS)に応じて、「印刷基本設定]または「印		
刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。		
メモ:		
<ul> <li>トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。</li> </ul>		
<ul> <li>プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。</li> </ul>		
• 重い用紙は、印刷に時間がかかります。		
<ul> <li>レター、A4、リーガルよりも幅の狭い用紙は、印刷に時間がかかることがあります。</li> </ul>		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
印刷に時間がかかりますか。		
手順 6	手順7に進みます。	問題は解決しました。
a [表面の粗さ]と[重さ]のプリンタ設定がセットされている用紙と一致していることを確認します。		
ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [用紙構成] > [用紙の種類]をタ ッチします。		
<b>メモ</b> : 粗い用紙および重い用紙は、印刷に時間がかかることがあります。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
印刷に時間がかかりますか。		
手順 7	手順8に進みます。	問題は解決しました。
保留ジョブを削除します。		
  印刷に時間がかかりますか。		

いいえ	
·トに <u>お</u> 問題は解決 <u><b>:さい</b>。</u>	解決しました。

# プリンタが応答していない

対応	はい	いいえ
<b>手順1</b> 電源コードが電源コンセントに接続されていることを確認します。	問題は解決しました。	手順2に進みます。
∠→ 注意-傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の 設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセン トに、電源コードを接続します。		
プリンタは応答していますか?		
<b>手順 2</b> コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていないことを確認し ます。	スイッチをオンにする か、ブレーカーをリセッ トします。	手順3に進みます。
コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていますか?		
<b>手順 3</b> プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。	手順 4 に進みます。	プリンタの電源を入れ ます。
フリンタの電源はオンになっていますか?		
手順 4   プリンタがスリープモードまたは休止モードになっていないか確認します。 	電源ボタンを押してプリ ンタを復帰させます。	手順 5 に進みます。
プリンタがスリープモードまたは休止モードになっていませんか?		
手順 5 プリンタとコンピュータをつなぐケーブルが正しいポートに接続されている かどうかを確認します。	手順6に進みます。	ケーブルを正しいポー トに差し込みます。
ケーブルは正しいポートに差し込まれていますか?		

対応	はい	いいえ
手順 6	問題は解決しました。	手順7に進みます。
プリンタの電源を切ってハードウェアオプションを取り付けてから、プリンタの電源を入れます。		
詳細については、オプションに同梱されているマニュアルを参照してください。		
プリンタは応答していますか?		
手順 7	問題は解決しました。	手順8に進みます。
正しいプリントドライバをインストールします。		
プリンタは応答していますか?		
手順 8	問題は解決しました。	カスタマサポート にお
プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。		<u>問い合わせください</u> 。
  プリンタは応答していますか?		

### トナーの濃さを調整する

1 ホーム画面で、[設定] >> [印刷] > [印刷品質]をタッチします。

2 [トナーの濃さ]メニューで、設定を調整します。

# ネットワーク接続の問題

### EWS を開けない

アクション	はい	いいえ
<b>手順 1</b> プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。 プリンタの電源はオンになっていますか?	手順2に進みます。	プリンタの電源をオンに します。
<b>手順 2</b> プリンタの IP アドレスが正しいかどうかを確認します。 メモ:	手順3に進みます。	アドレスフィールドにプ リンタの正しい IP アド レスを入力します。
<ul> <li>ホーム画面で IP アドレスを確認します。</li> <li>IP アドレスは、123.123.123 のように、ピリオドで区切られた数字の 4 セットで表示されます。</li> </ul>		
プリンタの IP アドレスは正しいですか?		

アクション	はい	いいえ
<ul> <li>手順 3</li> <li>サポート対象のブラウザを使用しているかどうか確認します。</li> <li>Internet Explorer バージョン 11 以降</li> <li>Microsoft Edge</li> <li>Safari バージョン 6 以降</li> <li>Google Chrome™ バージョン 32 以降</li> <li>Mozilla Firefox バージョン 24 以降</li> <li>ブラウザはサポート対象ですか?</li> </ul>	手順 4 に進みます。	サポート対象のブラウ ザをインストールしま す。
<b>手順4</b> ネットワーク接続が動作しているかどうかを確認します。 ネットワーク接続は動作していますか?	手順 5 に進みます。	管理者に問い合わせて ください。
<b>手順5</b> プリンタおよびプリントサーバーへのケーブルの接続をチェックし、しっか り固定されているか確認します。詳細については、プリンタに付属のマニ ュアルを参照してください。 ケーブルはしっかりと接続されていますか?	手順6に進みます。	ケーブルをしっかりと接 続します。
<b>手順 6</b> Web プロキシサーバーが無効か確認します。 Web プロキシサーバーは無効ですか?	手順7に進みます。	管理者に問い合わせて ください。
<b>手順 7</b> EWS にアクセスします。 EWS を開きましたか?	問題は解決しました。	カスタマサポートに <u>お</u> 問い合わせください。

## フラッシュメモリを読み取れない

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> プリンタが他の印刷、⊐ピー、スキャン、FAX ジョブを処理中でないか確 認します。 プリンタは準備完了状態ですか?	手順2に進みます。	プリンタ他のジョブの処 理を終了するまで待ち ます。
<b>手順 2</b> フラッシュドライブのサポートを確認します。詳細については、 <u>「サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ」、38 ページ</u> を参照してください。 フラッシュメモリが対応していますか?	手順3に進みます。	対応しているフラッシュ メモリを挿入します。
<b>手順3</b> フラッシュドライブを取り外してから、挿入します。 プリンタはフラッシュメモリを認識していますか?	問題は解決しました。	テクニカルサポート <u>カス</u> <u>タマサポート</u> 。

#### USB ポートを有効にする

ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [USB] > [USB ポートを有効にする]をタッチします。

#### プリンタの接続を確認する

- 1 ホーム画面で、 [設定] > [レポート] > [ネットワーク] > [ネットワーク設定ページ]をタッチします。
- 2 ネットワーク設定ページの最初のセクションを確認し、状態が[接続]であることを確認します。 状態が[未接続]の場合、LAN 破棄が有効ではない、またはネットワークケーブルが外れているか、正常に動作 していない可能性があります。サポートが必要な場合は、管理者に問い合わせてください。

#### プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できません

対応	はい	いいえ
手順1 アクティブアダプタが自動に設定されていることを確認します。 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ] > [自動]をタッチします。	問題は解決しました。	手順2に進みます。
フリンダをWIFT ホットワークに接続できますが?		
<b>手順 2</b> 正しい Wi-Fi ネットワークが選択されていることを確認してください。 メモ: 一部のルーターは初期設定の SSID を共有する場合があります。 正しい Wi-Fi ネットワークに接続していますか?	于順4に進みよう。	手順3に進みます。
<b>手順 3</b> 正しい Wi-Fi ネットワークに接続してください。詳細については、 <u>「プリンタ</u> <u>を Wi-Fi ネットワークに接続する」、149 ページ</u> を参照してください。 プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できますか?	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順4 ワイヤレスセキュリティモードを選択してください。 ホーム画面で、[設定] >> [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] >> [ワ イヤレスセキュリティモード]をタッチします。 正しいワイヤレスセキュリティモードが選択されていますか?	手順6に進みます。	手順 5 に進みます。
<b>手順 5</b> 正しいワイヤレスセキュリティモードを選択してください。 プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できますか?	問題は解決しました。	手順6に進みます。
<ul> <li>手順6</li> <li>ネットワークパスワードを正しく入力したことを確認します。</li> <li>メモ:パスワードにはスペース、数字、大文字を使用するようにしてください。</li> <li>プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できますか?</li> </ul>	問題は解決しました。	カスタマサポートに <u>お</u> <u>問い合わせください</u> 。

# ハードウェアオプションの問題

## 内蔵オプションが検出されない

対応	はい	いいえ
手順 1	問題は解決しました。	手順2に進みます。
プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。		
内蔵オプションは正しく動作しますか?		
手順 2	手順4に進みます。	手順3に進みます。
メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストに内蔵オ プションがあるかどうかを確認します。		
内蔵オプションはメニュー設定ページに記載されていますか?		
手順 3	問題は解決しました。	手順4に進みます。
内蔵オプションがコントローラボードに正しく取り付けられていることを確認します。		
a プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。		
<b>b</b> 内蔵オプションがコントローラボードの適切なコネクタに取り付けられていることを確認します。		
C 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。		
▲ 注意-傷害の恐れあり:火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。		
内蔵オプションは正しく動作しますか?		
手順 4	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> にお問
a 内蔵オプションがプリンタドライバで使用可能かどうか確認します。		い合わせください。
メモ:必要に応じて、プリンタドライバで内蔵オプションを手動で追加		
し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、「 <u>プリント</u> ドライバの使用可能なオプションを追加する」、258 ページを参照し		
してに合い。		
▶ ӊᠠ┉/┘コノで丹达信しみり。		
内蔵オプションは正しく動作しますか?		

### 内部ソリューションポートが正しく動作しない

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストに内蔵ソ リューションポートがあるかどうかを確認します。	手順3に進みます。	手順2に進みます。
[インストール済みの機能]リストに ISP が表示されますか。		
<ul> <li>手順2</li> <li>ISP を取り外してから取り付けます。詳細については、「内蔵ソリューションポートを取り付ける」、250ページを参照してください。</li> <li>メモ: サポートされている ISP を使用します。</li> <li>ISP は正しく動作しますか?</li> </ul>	問題は解決しました。	手順3に進みます。
<ul> <li>手順3</li> <li>ケーブルとISPの接続を確認します。</li> <li>a 正しいケーブルを使用し、ISPにしっかりと接続していることを確認します。</li> <li>b ISP ソリューションインターフェイスケーブルが、コントローラボードのレセプタクルにしっかりと接続しているかどうかを確認します。</li> <li>ISP は正しく動作しますか?</li> </ul>	問題は解決しました。	テクニカルサポートに <u>カ</u> スタマサポートなど、プ リンタの状況を示しま す。

### フラッシュメモリ不良が検出された

次の手順を1つ以上実行します。

- 不良のフラッシュメモリを交換します。
- プリンタ操作パネルで[続行]を選択してメッセージを無視し、印刷を続行します。
- 実行中の印刷ジョブを中止します。

#### フラッシュメモリ空領域がリソースには不足

次の手順を1つ以上実行します。

- プリンタ操作パネルで[続行]を選択してメッセージを消去し、印刷を続行します。
- フラッシュメモリに保存されているフォント、マクロ、その他のデータを削除します。
- 容量が大きいフラッシュメモリを取り付けます。

メモ: フラッシュメモリに保存されていないダウンロード済みのフォントおよびマクロは削除されます。

#### 未フォーマットフラッシュメモリが検出された

次の手順を1つ以上実行します。

- 操作パネルの[続行]を選択して、デフラグを停止し、印刷を続行します。
- フラッシュメモリをフォーマットします。

メモ: エラーメッセージがまだ表示される場合は、フラッシュメモリが不良の可能性があるので交換する必要があります。

# 消耗品の問題

#### カートリッジを交換、プリンタの地域設定が不一致

この問題を解決するには、プリンタの地域に一致する正しい地域でカートリッジを購入するか、世界標準のカート リッジを購入します。

- 42 の後ろに続くメッセージの最初の番号は、プリンタの地域を示します。
- 42 の後ろに続くメッセージの2番目の番号は、カートリッジの地域を示します。

#### プリンタおよびトナーカートリッジの地域

地域	数値⊐−−ド
世界標準または未定義の地域	0
北米(米国、カナダ)	1
欧州経済領域、西ヨーロッパ、北欧諸国、スイス	2
アジア太平洋	3
中南米	4
その他の欧州諸国、中東、アフリカ	5
オーストラリア、ニュージーランド	6
無効な地域	9

メモ: プリンタとトナーカートリッジの地域設定を検索するには、印刷品質テストページを印刷します。操作パネ ルから、次のメニューを選択します。[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]

#### Lexmark 以外の消耗品

プリンタに他社製の消耗品または部品が取り付けられています。

お使いの Lexmark プリンタは、Lexmark の純正の消耗品および部品を使用して最適に動作するように設計さ れています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイ メージングコンポーネントに影響する場合があります。

すべての寿命インジケータは、純正の消耗品および部品を使用して機能するように設計されており、サードパー ティ製の消耗品や部品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージン グコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

**警告--破損の恐れあり**: サードパーティ製の消耗品や部品の使用は、保証の対象に影響します。サードパー ティ製の消耗品や部品の使用による損傷は、保証の対象外となる可能性があります。

これらのリスクをすべて許容し、純正でない消耗品や部品の使用をプリンタで続行するには、操作パネルでXと #を同時に 15 秒間押し続けます。

これらのリスクを許容しない場合は、サードパーティ製の消耗品や部品をプリンタから取り外し、Lexmarkの純正の消耗品や部品を取り付けます。詳細については、「Lexmarkの純正部品と純正消耗品を使用する」、156ページを参照してください。

Xと#を15秒間同時に押し続けても印刷されない場合、消耗品使用量カウンタをリセットします。

- 操作パネルから、次のメニューを選択します。
   [設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成メニュー] > [消耗品使用量とカウンタ]
- 2 リセットする部品または消耗品を選択して、[スタート]を選択します。
- 3 警告メッセージを確認して[続行]を選択します。
- 4 Xと#を同時に 15 秒間押し続けて、メッセージをクリアします。

メモ: 消耗品使用量カウンタをリセットできない場合は、購入した場所に消耗品を返品します。

# 給紙の問題

印刷時に封筒の封が閉じられる

対応	はい	いいえ
<ul> <li>手順1</li> <li>a 乾燥した場所に保管されている封筒を使用してください。</li> <li>メモ: 含水率の高い封筒に印刷すると、封の部分が閉じられる可能性があります。</li> <li>b 次のように印刷ジョブを送信します。</li> <li>印刷時に封筒の封が閉じられますか。</li> </ul>	手順2に進みます。	問題は解決しました。
<ul> <li>手順2</li> <li>a 用紙のタイプが[封筒]に設定されていることを確認します。 操作パネルから、次のメニューを選択します。</li> <li>[設定] &gt; [用紙] &gt; [トレイ構成設定] &gt; [用紙サイズ/タイプ]</li> <li>b 次のように印刷ジョブを送信します。</li> <li>印刷時に封筒の封が閉じられますか。</li> </ul>	Contact <u>カスタマサポ</u> <u>ート</u> にお問い合わせくだ さい。	問題は解決しました。

#### 部単位印刷が動作しない

アクション	はい	いいえ
<ul> <li>手順1</li> <li>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。</li> <li>[設定] &gt; [印刷] &gt; [レイアウト] &gt; [部単位]</li> <li>b [オン「1,2,1,2,1,2」]をタッチします。</li> <li>c ドキュメントを印刷します。</li> <li>ドキュメントは正しく部単位になっていますか?</li> </ul>	問題は解決しました。	手順2に進みます。

アクション	はい	いいえ
<ul> <li>手順 2</li> <li>a 印刷するドキュメントで、[印刷]ダイアログボックスを開いて[部単位] を選択します。</li> <li>b ドキュメントを印刷します。</li> </ul>	問題は解決しました。	手順3に進みます。
ドキュメントは正しく部単位になっていますか?		
手順 3 a 印刷するページ数を減らします。 b ドキュメントを印刷します。	問題は解決しました。	カスタマサポートに <u>お</u> <u>問い合わせください</u> 。
ページは正しく部単位になっていますか?		

### トレイのリンクが動作しない

対応	はい	いいえ
<ul> <li>手順1</li> <li>a トレイに同じサイズおよびタイプの用紙がセットされているか確認します。</li> <li>b 用紙ガイドの位置が正しいか確認します。</li> <li>c ドキュメントを印刷します。</li> </ul>	問題は解決しました。	手順2に進みます。
トレイは正しくリンクしますか。		
手順 2	問題は解決しました。	手順3に進みます。
a コントロールパネルで、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙   サイズ/タイプ]をタッチします。		
<b>b</b> 接続されているトレイにセットされた用紙に合った用紙サイズと用紙の タイプを設定します。		
<b>C</b> ドキュメントを印刷します。		
トレイは正しくリンクしますか。		
手順 3	問題は解決しました。	カスタマサポートに <u>お</u>
a 同一用紙サイズのトレイのリンクが自動に設定されていることを確認 します。詳細については、「トレイのリンク」、30ページを参照してくだ さい。		<u>問い合わせください</u> 。
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
トレイは正しくリンクしますか。		

### 紙詰まりが頻繁に発生する

対応	はい	いいえ
手順 1	手順2に進みます。	問題は解決しました。
a トレイを取り外します。		
<b>b</b> 用紙が正しくセットされていることを確認します。		
メモ:		
• 用紙ガイドが正しい位置にあることを確認します。		
<ul> <li>重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないよう にします。</li> </ul>		
<ul> <li>推奨用紙サイズとタイプで印刷していることを確認します。</li> </ul>		
<b>c</b> トレイを挿入します。		
<b>d</b> ドキュメントを印刷します。		
紙詰まりが頻繁に発生しますか?		
手順 2	手順3に進みます。	問題は解決しました。
a 操作パネルから、次のメニューを選択します。		
[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]		
<b>b</b> 用紙サイズとタイプを正しく設定します。		
<b>c</b> ドキュメントを印刷します。		
紙詰まりが頻繁に発生しますか?		
手順 3	カスタマサポート <u>にお</u>	問題は解決しました。
a 新しいパッケージの用紙をセットします。	<u>問い合わせください</u> 。	
メモ:高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。		
<b>b</b> ドキュメントを印刷します。		
   紙詰まりが頻繁に発生しますか?		

## 紙詰まりが発生したページが再印刷されない

対応	はい	いいえ
<ul> <li>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。</li> <li>[設定] &gt; [デバイス] &gt; [通知] &gt; [紙詰まりしたページの再印刷]</li> <li>b [紙詰まりしたページの再印刷]メニューで[オン]または[自動]を選択します。</li> <li>c ドキュメントを印刷します。</li> </ul>	問題は解決しました。	カスタマサポート <u>にお</u> <u>問い合わせください</u> 。
(紙詰まりが発生したペーンは再印刷されましたが?)		

# Eメールの問題

#### E メールを送信できない

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> プリンタの E メール SMTP 設定が正しいことを確認してください。詳細に ついては、 <u>「E メール SMTP 設定を構成する」、45 ページ</u> を参照してくだ	問題は解決しました。	手順2に進みます。
E メールを送信できますか?		
手順 2	問題は解決しました。	手順3に進みます。
正しいパスワードを使用していることを確認してください。Eメールサービ スプロバイダに応じて、アカウントパスワード、アプリパスワード、または 認証パスワードを使用します。詳細については、「Eメール SMTP 設定を 構成する」、45ページを参照してください。		
Eメールを送信できますか?		
手順 3 プリンタがネットワークに接続されていること、ネットワークがインターネットに接続されていることを確認してください。	問題は解決しました。	次に問い合わせます: <u>カスタマサポート</u> 。
Eメールを送信できますか?		

# FAX に関するトラブル

#### 発信者 ID が表示されない

**メモ**: これらの手順は、アナログ FAX をサポートしているプリンタにのみ適用されます。詳細については、「<u>プリンタ</u> <u>を設定して Fax を送信する」、54 ページ</u>を参照してください。

対応	はい	いいえ
発信者番号表示を有効化します。 ホーム画面で、 <b>[設定] &gt; [FAX] &gt; [FAX 設定] &gt; [FAX 受信設定] &gt;</b> <b>[管理者用設定] &gt; [発信者番号表示を有効化]</b> の順にタッチします。	問題は解決しました。	次に問い合わせます: <u>カスタマサポート</u> 。
発信者 ID が表示されますか?		

### etherFAX を設定できない

対応	はい	いいえ
手順 1	手順3に進みます。	手順2に進みます。
プリンタの接続を確認します。		
a ネットワーク設定ページを印刷します。ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [ネットワーク] > [ネットワーク設定ページ]の順にタッチ します。		
<b>b</b> ネットワークの状態をチェックします。		
プリンタはネットワークに接続されていますか?		
手順 2	問題は解決しました。	手順3に進みます。
プリンタがネットワークに接続されていること、ネットワークがインターネットに接続されていることを確認してください。		
etherFAX を設定できますか?		
手順 3	問題は解決しました。	https://www.etherfa
etherFAX が正しく設定されていることを確認します。詳細については、 「 <u>etherFAX を使用した FAX 機能の設定」、56 ページ</u> を参照してください。		<u>x.net/lexmark</u>
( etherFAX を設定できますか?		

# アナログ FAX を使用して FAX を送受信できない

対応	はい	いいえ
手順 1	問題は解決しました。	手順2に進みます。
ディスプレイに表示されるエラーメッセージを解決します。		
FAX を送受信できますか?		
手順 2	問題は解決しました。	手順3に進みます。
以下の機器のケーブルがしっかりと接続されていることを確認します。		
● 電話		
• ハンドセット		
● 留守番電話		
FAX を送受信できますか?		
手順 3	手順5に進みます。	手順4に進みます。
発信音を確認します。		
• FAX 番号に電話をかけて、正しく機能していることを確認します。		
<ul> <li>オンフックダイヤル機能をご使用の場合は、ボリュームを上げて発信 音が聞こえるかどうかを確認してください。</li> </ul>		
   発信音が聞こえますか?		

対応	はい	いいえ
手順 4	問題は解決しました。	手順5に進みます。
電話の差し込み口を確認します。		
a 差し込み口に直接アナログ電話を接続します。		
<b>b</b> 発信音を聞いてください。		
C 発信音が聞こえない場合は、別の電話ケーブルをご利用ください。		
d やはり発信音が聞こえない場合は、アナログ電話を別の差し込み口 に差し込んでください。		
e 発信音が聞こえたら、その差し込み口にプリンタを接続してください。		
FAX を送受信できますか?		
手順 5	問題は解決しました。	手順6に進みます。
プリンタがアナログ電話サービスまたは正しいデジタルコネクタに接続されていることを確認します。		
<ul> <li>統合サービスデジタル通信網(ISDN)電話サービスを使用している場合、ISDN ターミナルアダプタのアナログ電話ポートに接続します。詳細については、ISDN プロバイダにお問い合わせください。</li> </ul>		
<ul> <li>DSLを使用している場合、アナログでの使用をサポートしている DSL フィルタまたはルーターに接続します。詳細については、DSL プロバ イダにお問い合わせください。</li> </ul>		
<ul> <li>構内交換機(PBX)電話サービスをご使用の場合は、PBXのアナロ グ接続部に接続しているか確認してください。アナログ接続部がない 場合は、FAX 機用アナログ電話回線の設置をご検討ください。</li> </ul>		
FAX を送受信できますか?		
手順 6	問題は解決しました。	手順7に進みます。
a プリンタと電話回線間の他の機器(留守番電話、コンピュータ、モデム または電話回線スプリッタなど)を切断します。		
<b>b</b> 割込通話およびボイスメールを無効にします。詳細については、電話 会社にお問い合わせください。		
FAX を送受信できますか?		
手順 7	問題は解決しました。	次に問い合わせます:
原稿を一度に1ページスキャンしてください。		<u>カスタマサポート</u> 。
a FAX 番号にダイヤルしてください。		
<b>b</b> 原稿をスキャンします。		
FAX を送受信できますか?		

# etherFAX を使用して FAX を送受信できない

対応	はい	いいえ
手順 1	問題は解決しました。	手順2に進みます。
プリンタがネットワークに接続されていること、ネットワークがインターネットに接続されていることを確認してください。		
etherFAX を使用して FAX を送受信できますか?		
手順 2	問題は解決しました。	手順3に進みます。
a 操作パネルから、次のメニューを選択します。		
[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [一般 FAX 設定]		
タッチ画面のないプリンタ機種では、OK を押して設定内を移動します。		
<b>b</b> FAX 番号を正しく入力したことを確認します。		
<b>c</b> [FAX の転送]は、必ず[etherFAX]に設定します。		
etherFAX を使用して FAX を送受信できますか?		
手順 3	問題は解決しました。	https://www.etherfa
大きいドキュメントを小さいファイルサイズに分割します。		<u>x.net/lexmark</u>
etherFAX を使用して FAX を送受信できますか?		

# アナログ FAX を使用して FAX を受信できるが送信できない

対応	はい	いいえ
手順 1	問題は解決しました。	手順2に進みます。
原稿を ADF トレイまたは原稿台に正しくセットします。 		
FAX を送信できますか?		
手順 2	問題は解決しました。	次に問い合わせます:
ショートカット番号を正しく設定します。		<u>カスタマサポート</u> 。
<ul> <li>ショートカット番号がダイヤルしたい電話番号に設定されていることを 確認してください。</li> </ul>		
● 電話番号を手動でダイヤルします。		
FAX を送信できますか?		

### アナログ FAX を使用して FAX を送信できるが受信できない

対応	はい	いいえ
	問題は解決しました。	手順2に進みます。
給紙源が空でないことを確認します。 		
FAX を受信できますか?		
手順 2	問題は解決しました。	手順3に進みます。
着信音回数待機の設定をチェックします。		
ホーム画面で、[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [FAX 受信設定] > [呼び出し回数]の順にタッチします。		
FAX を受信できますか?		
手順 3	問題は解決しました。	次に問い合わせます:
プリンタで空白のページが印刷される場合(⇒ <u>「空白または白のページ」、</u>		<u>カスタマサポート</u> 。
FAX を受信できますか?		

### FAX の印刷品質が悪い

対応	はい	いいえ
手順 1	問題は解決しました。	手順2に進みます。
印刷品質に問題がないことを確認します。		
a 操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テ ストページ]の順にタッチします。		
<b>b</b> あらゆる印刷品質の問題を修正します。詳細については、「 <u>印刷品質</u> <u>が悪い」、194 ページ</u> を参照してください。		
FAX の印刷品質に問題はありませんか?		
手順 2	問題は解決しました。	カスタマサポートに お
FAX の受信速度を下げてください。		<u>問い合わせください</u> 。
a コントロールパネルで、[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [FAX 受信 設定] > [管理者用設定]をタッチします。		
<b>b</b> [送信最大ビット速度]メニューで、遅い送信速度を選択します。		
FAX の印刷品質に問題はありませんか?		

## FAX 送付状ページに情報がない

対応	いいえ	はい
a プリンタの電源を切り、約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 b FAX を送信または取得します。	問題は解決しました。	次に問い合わせます: <u>カスタマサポート</u> 。
FAX 送付状ページに情報がありませんか?		

コンピュータから FAX 送付状ページを送信できない

対応	はい	いいえ
手順 1	問題は解決しました。	手順2に進みます。
a プリンタドライバが更新されていることを確認します。詳細については、 「 <u>プリンタソフトウェアをインストールする」、257 ページ</u> を参照してく ださい。		
<b>b</b> FAX を送信します。		
FAX 送付状ページを送信できますか?		
手順 2	問題は解決しました。	次に問い合わせます:
a FAX するドキュメントで、[印刷]ダイアログを開きます。		<u>カスタマサポート</u> 。
<b>b</b> プリンタを選択し、[プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または [設定]をクリックします。		
c [FAX]をクリックし、[FAX を送信する前に設定を常に表示]をオフにします。		
<b>d</b> FAX を送信します。		
FAX 送付状ページを送信できますか?		

# スキャンに関するトラブル

## スキャンしてコンピュータに保存できない

対応	はい	いいえ
手順 1	手順3に進みます。	手順2に進みます。
コピージョブを実行します。		
コピージョブが正常に完了しましたか?		
手順 2	問題は解決しました。	手順3に進みます。
a プリンタの電源を切り、約10秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。		
<b>b</b> 原稿をスキャンします。		
ドキュメントをスキャンしてコンピュータに保存できますか?		
手順 3	手順5に進みます。	手順4に進みます。
プリンタの接続を確認します。		
a ネットワーク設定ページを印刷します。操作パネルから、次のメニューを選択します。		
[設定] > [レポート] > [ネットワーク] > [ネット設定ページ]。		
<b>b</b> ネットワークの状態をチェックします。		
プリンタはネットワークに接続されていますか?		

対応	はい	いいえ
<ul> <li>手順 4</li> <li>a プリンタをネットワークに接続します。</li> <li>b 原稿をスキャンします。</li> <li>ドキュメントをスキャンしてコンピュータに保存できますか?</li> </ul>	問題は解決しました。	手順5に進みます。
<ul> <li>手順 5</li> <li>a プリンタとコンピュータが同じネットワークに接続していることを確認します。</li> <li>b 原稿をスキャンします。</li> </ul>	問題は解決しました。	次に問い合わせます: <u>カスタマサポート</u> 。

# スキャンしてネットワークフォルダに保存できない

対応	はい	いいえ
<ul> <li>手順1</li> <li>a ネットワークフォルダのショートカットを作成します。</li> <li>b ショートカットを使用して原稿をスキャンします。詳細については、「ス キャンしてネットワークフォルダに送信する」、68ページ ださい。</li> </ul>	問題は解決しました。	手順2に進みます。
原稿をスキャンしてネットワークフォルダに保存できますか?		
<b>手順2</b> ネットワークフォルダのパスと形式が正しいことを確認します。たとえ ば、//server_hostname/foldername/pathの場合、 server_hostnameは、完全修飾ドメイン(FQDN)または IP アドレスで す。	手順3に進みます。	手順 4 に進みます。
	8881-4-22	
<b>デ順</b> 3 ネットワークフォルダへの書き込みアクセス権限があることを確認します。	问題は <b>)</b> 湃 次しました。   	于順 4 l〜進みまり。   
原稿をスキャンしてネットワークフォルダに保存できますか?		

対応	はい	いいえ
<ul> <li>手順 4</li> <li>ネットワークフォルダのショートカットを更新します。</li> <li>a Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。</li> </ul>	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
<ul> <li>メモ:         <ul> <li>ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、 123.123.123.0ように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の 組み合わせとして表示されます。</li> <li>プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、 Web ページを正しく読み込んでください。</li> </ul> </li> <li>[ショートカット]をクリックして、ショートカットを選択します。</li> <li>メモ: 複数のショートカットタイプがある場合は、[ネットワークフォル ダ]を選択します。</li> <li>[共有パス]フィールドに、ネットワークフォルダのパスを入力します。</li> </ul>		
<ul> <li>・共有パスが \\server_hostname\foldername\path の 場合は、//server_hostname/foldername/path と入力 します。</li> <li>・共有パスを入力するときは、必ずフォワードスラッシュを使用して ください。</li> <li>d [認証]メニューから、認証方法を選択します。</li> <li>メモ:認証が[割り当て済みのユーザー名とパスワードを使用]に設定 されている場合は、[ユーザー名]フィールドと[パスワード]フィールド に資格情報を入力します。</li> <li>e [保存]をクリックします。</li> </ul>		
原稿をスキャンしてネットワークフォルダに保存できますか?         手順5         プリンタとネットワークフォルダが同じネットワークに接続していることを確認します。         原稿をスキャンしてネットワークフォルダに保存できますか?	問題は解決しました。	次に問い合わせます: <u>カスタマサポート</u> 。

# 文書や写真の一部しかコピーされない

対応	はい	いいえ
<ul> <li>手順1</li> <li>a 文書または写真が原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットされているか確認してください。</li> <li>b 文書または写真をコピーします。</li> </ul>	問題は解決しました。	手順2に進みます。
文書または写真は正しくコピーされていますか?		

対応	はい	いいえ
<ul> <li>手順2</li> <li>a 用紙サイズの設定がトレイにセットした用紙と合っているか確認してください。</li> <li>b 文書または写真をコピーします。</li> </ul>	問題は解決しました。	カスタマサポート <u>にお</u> 問い合わせください。
   文書または写真は正しくコピーされていますか?		

# コピー品質が悪い

対応	はい	いいえ
手順 1	問題は解決しました。	手順2に進みます。
a 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で、スキャナ原稿台ガラスと ADF 原稿台ガラスを清掃してください。お使いのプリンタで、ADF 内 部に 2 枚目の ADF 原稿台ガラスがある場合は、そのガラスも清掃し てください。		
詳細については、「スキャナの清掃」、154ページを参照してください。		
<b>b</b> 文書または写真が原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットされているか確認してください。		
<b>c</b> 文書または写真を⊐ピーします。		
コピーの品質に問題はありませんか?		
手順 2	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> にお問
a 文書または写真の質を確認します。		い合わせください。
<b>b</b> スキャン品質の設定を調整します。		
▶ C 文書または写真をコピーします。		
コピーの品質に問題はありませんか?		

## ADF からスキャンした場合に、出力紙に発生する縦方向の黒いすじ





対応	はい	いいえ
手順 1	手順2に進みます。	問題は解決しました。
<b>a</b> スキャナカバーを開きます。		
<b>b</b> 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で、ADF ガラスと ADF カバ 一の裏側の白い部分を拭きます。		
<b>c</b> スキャナカバーを閉じます。		
それでも縦方向のすじがスキャン文書に発生しますか?		

対応	はい	いいえ
<ul> <li>手順2</li> <li>a ドア C を開きます。</li> <li>b 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で、ADF ガラスと ADF カバーの裏側の白い部分を拭きます。</li> <li>c ドアを閉じます。</li> </ul>	テクニカルサポートに <u>カ</u> <u>スタマサポート</u> にお問い 合わせください。	問題は解決しました。
  それでも縦方向のすじがスキャン文書に発生しますか?		

### ADF からスキャンするときに画像または文字がぎざぎざになる



対応	はい	いいえ
a 50 枚のきれいな普通紙を ADF にセットします。 メモ: 普通紙を使用すると、ADF 給紙ローラーの汚れやその他のコ ーティングを除去できます。	次に問い合わせます: <u>カスタマサポート</u> 。	問題は解決しました。
<b>b</b> 操作パネルで <b>と</b> を押します。		
C ADF に原稿をセットします。		
<b>d</b> 原稿をスキャンします。		
  ぎざぎざの画像や文字が出力に表示されますか?		

## スキャンジョブが失敗しました

対応	はい	いいえ
手順 1	問題は解決しました。	手順2に進みます。
ケーブル接続をチェック確認します。		
a イーサネットまたは USB ケーブルがコンピュータおよびプリンタにしっ かりと接続されていることを確認してください。		
<b>b</b> スキャンジョブを再送信します。		
スキャンジョブが正常に完了しましたか?		

対応	はい	いいえ
<ul> <li>手順2</li> <li>スキャンするファイルを確認します。</li> <li>a ファイル名が保存先フォルダで既に使用されていないことを確認します。</li> <li>b スキャンする文書または写真が他のアプリケーションで開かれていないことを確認します。</li> <li>c スキャンジョブを再送信します。</li> </ul>	問題は解決しました。	手順3に進みます。
スキャンジョブが正常に完了しましたか?		
<ul> <li>手順3</li> <li>a 保存先の設定で[タイムスタンプを追加]または[既存ファイルを上書き]チェックボックスが選択されていることを確認します。</li> <li>b スキャンジョブを再送信します。</li> </ul>	問題は解決しました。	カスタマサポート <u>にお</u> <u>問い合わせください</u> 。
スキャンジョブが正常に完了しましたか?		

### スキャナが閉じない

対応	はい	いいえ
スキャナユニットが閉じない原因となっている障害物を取り除きます。	問題は解決しました。	カスタマサポート <u>にお</u> 問い合わせください。
スキャナユニットは正常に閉じましたか?		

## スキャンに時間がかかり過ぎる、またはコンピュータがフリーズする

対応	はい	いいえ
スキャンを妨害しているすべてのアプリケーションを閉じます。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。	問題は解決しました。
スキャンに時間がかかる、またはコンピュータが停止してしまいますか?		

### スキャナが反応しない

対応	はい	いいえ
<ul> <li>手順1</li> <li>a 電源コードがプリンタと電源コンセントに接続されていることを確認します。</li> </ul>	問題は解決しました。	手順2に進みます。
▲ 注意-傷害の恐れあり:火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。		
D 原稿をスキャンまにはコローします。 スキャナは応答していますか?		

対応	はい	いいえ
<ul> <li>手順 2</li> <li>a プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。</li> <li>b ディスプレイに表示されるエラーメッセージを解決します。</li> <li>c 原稿をスキャンまたはコピーします。</li> </ul>	問題は解決しました。	手順3に進みます。
スキャナは応答していますか?		
手順 3 a プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 b 原稿をスキャンまたはコピーします。	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> にお問 い合わせください。
スキャナは応答していますか?		

#### スキャナ登録の調整

- 1 ホーム画面から[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [設定メニュー] > [スキャナ設定] > [スキャナ手動登 録]をタッチします。
- 2 [印刷簡易テスト]メニューで[開始]をタッチします。
- 3 原稿台ガラスに印刷簡易テストページを配置し、[フラットベッド登録]をタッチします。
- 4 [コピー簡易テスト]メニューで[開始]をタッチします。
- 5 コピー簡易テストページを原稿と比較します。

メモ: テストページの余白が原稿と異なる場合は、[左余白]と[上余白]を調整します。

6 コピー簡易テストページの余白が原稿と一致するまで、手順4および手順5を繰り返します。

#### ADF 登録を調整する

- 1 ホーム画面から[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [設定メニュー] > [スキャナ設定] > [スキャナ手動登 録]をタッチします。
- 2 [印刷簡易テスト]メニューで[開始]をタッチします。
- **3** ADF トレイに印刷簡易テストページをセットします。
- 4 [正面 ADF 登録]または[背面 ADF 登録]をタッチします。

メモ:

- 前面 ADF 登録を調整するには、短辺方向から ADF ヘテストページ面を上にしてセットします。
- 背面 ADF 登録を調整するには、短辺方向から ADF ヘテストページ面を下にしてセットします。
- 5 [コピー簡易テスト]メニューで[開始]をタッチします。
- 6 コピー簡易テストページを原稿と比較します。

メモ: テストページの余白が原稿と異なる場合は、[水平方向調整]と[上余白]を調整します。

7 コピー簡易テストページの余白が原稿と一致するまで、手順5および手順6を繰り返します。

# カスタマサポートに問い合わせる

カスタマサポートに連絡する前に、次の情報を確認してください。

- プリンタの問題
- エラーメッセージ
- プリンタ機種とシリアル番号

<u>http:</u> E メールまたはチャットによるサポートを受けるか、マニュアル、サポートドキュメント、ドライバ、およびその他のダウンロードのライブラリを参照するには、<u>http://support.lexmark.com</u>にアクセスしてください。

電話によるテクニカルサポートもご利用いただけます。米国またはカナダの場合、1-800-539-6275 までお電話ください。その他の国または地域については、<u>http://support.lexmark.com</u>を参照してください。

# アップグレードと移行

# ハードウェア

### 使用可能な内蔵オプション

- フラッシュメモリ
- フォントカード
- ファームウェアカード
  - 用紙とバーコード
  - IPDS
  - 規定
- 内蔵ソリューションポート
  - RS-232C シリアルインターフェイスカード
  - パラレル 1284-B インターフェイスカード
  - MarkNet<sup>™</sup> N8230 ファイバーイーサネット
- MarkNet N8372 ワイヤレスプリントサーバーインターフェイスカード
- プリンタハードディスク

#### コントローラボードにアクセスする

- ▲ 注意-感電危険:感電の危険を避けるため、プリンタの設定後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。
- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。
- 3 マイナスドライバを使用して、コントローラボードのアクセスカバーを開きます。

**警告--破損の恐れあり**: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントロー ラボードのコンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



- 4 アクセスカバーを閉じます。
- 5 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

▲ 注意-傷害の恐れあり:火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格 を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

6 プリンタの電源を入れます。

#### メモリカードを取り付ける

▲ 注意-感電危険:感電の危険を回避するため、プリンタの設定後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。

3 コントローラボードのアクセスカバーを開きます。

**警告--破損の恐れあり**: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントロー ラボードのコンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



4 メモリカードを開梱します。

警告-破損の恐れあり:カードの端に沿った接点に触れないでください。

5 メモリカードを、所定の位置でカチッと音がするまで挿入します。



- 6 コントローラボードのアクセスカバーを閉じます。
- 7 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します

▲ 注意-傷害の恐れあり:火災や感電の危険をさけるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を 守ったコンセントに、電源コードを接続します。

8 プリンタの電源を入れます。

#### オプションカードを取り付ける

- ▲ 注意-感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタの設定後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。
- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。
- 3 コントローラボードのアクセスカバーを開きます。

**警告-破損の恐れあり:** コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コンポー ネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



4 オプションカードを開梱します。

警告--破損の恐れあり:カードの端に沿った接点に触れないでください。

5 カードを所定の位置にしっかりと押し入れます。



メモ:カードのコネクタ全体がコントローラボードに触れ、水平になっている必要があります。

警告-破損の恐れあり:カードを正しく取り付けない場合、カードとコントローラボードが損傷する恐れがあります。

6 アクセスカバーを閉じます。

7 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

▲ 注意-傷害の恐れあり:火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格 を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

8 プリンタの電源を入れます。

#### プリンタハードディスクを取り付ける

- ▲ 注意-感電危険:感電の危険を回避するため、プリンタの設定後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。
- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。
- **3** コントローラボードのアクセスカバーを開きます。

**警告--破損の恐れあり**: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントロー ラボードのコンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



- 4 ハードディスクを開梱します。
- 5 ハードディスクをコントローラボードへ取り付けます。

警告-破損の恐れあり: ハードディスクの中央に触れたり、押したりしないでください。



6 ハードディスクのインターフェイスケーブルをコントローラボードに接続します。



- 7 アクセスカバーを閉じます。
- 8 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します

▲ 注意-傷害の恐れあり:火災や感電の危険をさけるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を 守ったコンセントに、電源コードを接続します。

9 プリンタの電源を入れます。

#### 内蔵ソリューションポートを取り付ける

- ▲ 注意-感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタの設定後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。
- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。
- 3 内蔵ソリューションポート(ISP)をパッケージから取り出す

メモ: ISP から、あらかじめ取り付けられているインターフェイスケーブルを取り外します。



1	ISP
2	取り付けブラケット
3	つまみネジ
4	ハウジング
5	インターフェイスケーブル

**4** ISP をハウジングに取り付けます。



5 ISP を固定し、ISP 延長ケーブルを接続します。



**警告--破損の恐れあり**: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントロー ラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



7 プリンタに ISP キットを取り付けます。


プリンタハードディスクが取り付けられている場合は、ハードディスクを取り外してから ISP を取り付けます。 a ハードディスクのインターフェイスケーブルをコントローラボードから抜きます。



**b** ISP コネクタに ISP 延長ケーブルを接続します。



**c** ハードディスクを取り付けます。



- 8 アクセスカバーを閉じます。
- 9 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

▲ 注意-傷害の恐れあり:火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

10 プリンタの電源を入れます。

# オプショントレイを取り付ける

- 注意-感電危険:感電の危険を避けるため、プリンタのセットアップ後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。
- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。
- 3 オプショントレイを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。
- 4 プリンタをオプショントレイに合わせ、プリンタを下ろします。

▲ 注意-傷害の恐れあり: プリンタの重量が 20 kg(44 ポンド)以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。



5 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

▲ 注意-傷害の恐れあり:火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに電源コードを接続します。

6 プリンタの電源を入れます。

プリントドライバにトレイを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします(⇒ <u>「プリントドライバの使用可能なオプション</u> <u>を追加する」、258 ページ</u>)。

# ソフトウェア

## プリンタソフトウェアをインストールする

メモ:

- プリンタドライバはソフトウェアインストーラパッケージに含まれています。
- macOS バージョン 10.7 以降が搭載されている Macintosh コンピュータの場合は、ドライバをインストールせず に AirPrint 対応プリンタで印刷できます。カスタム印刷機能が必要な場合は、プリンタドライバをダウンロードし ます。
- 1 ソフトウェアインストーラパッケージのコピーを取得します。
  - プリンタに付属のソフトウェア CD から
  - <u>www.lexmark.com/downloads</u> にアクセスします。
- 2 インストーラを実行して、コンピュータの画面の手順に従います。

## FAX ドライバをインストールする

- 1 <u>www.lexmark.com/downloads</u> にアクセスし、プリンタ機種を検索して、適切なインストーラパッケージをダウ ンロードします。
- 2 コンピュータで、[プリンタのプロパティ]をクリックし、[設定]タブに移動します。
- 3 [FAX]を選択してから[適用]をクリックします。

## コンピュータにプリンタを追加する

開始する前に、次のいずれかを実行します。

- プリンタとコンピュータを同じネットワークに接続します。詳細情報(⇒「プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する」、 149 ページ)。
- コンピュータをプリンタに接続します。詳細情報(⇒「コンピュータをプリンタに接続する」、151 ページ)。
- USB ケーブルを使用してプリンタをコンピュータに接続します。詳細情報(⇒「ケーブルを接続する」、13 ページ)。
  メモ: USB ケーブルは付属していません。

#### Windows の場合

1 コンピュータから、プリントドライバをインストールします。

メモ:詳細情報(⇒「プリンタソフトウェアをインストールする」、257 ページ)。

- 2 [プリンタとスキャナ]を開き、[プリンタまたはスキャナを追加]をクリックします。
- 3 プリンタ接続に応じて、次のいずれかを実行します。
  - 一覧からプリンタを選択し、[デバイスの追加]をクリックします。
  - [wi-fi ダイレクトプリンタを表示する]をクリックし、プリンタを選択して、[デバイスの追加]をクリックします。
  - [プリンタが一覧にない場合]をクリックして、[プリンタを追加]ウィンドウで次の手順を実行します。
    - a [TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンタを追加する]を選択し、[次へ]をクリックします。
    - **b** [ホスト名または IP アドレス]フィールドにプリンタの IP アドレスを入力し、[次へ]をクリックします。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた4組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- c プリンタドライバ選択してから、[次へ]をクリックします。
- d [現在インストールされているプリントドライバを使用する(推奨)]を選択し、[次へ]をクリックします。
- e プリンタ名を入力し、[次へ]をクリックします。
- f プリンタ共有オプションを選択し、[次へ]をクリックします。
- g [終了]をクリックします。

#### Macintosh の場合

- 1 コンピュータで、[プリンタとスキャナ]を開きます。
- 2 + をクリックし、プリンタを選択します。
- 3 [使用]メニューからプリントドライバを選択します。

メモ:

- Macintosh のプリントドライバを使用するには、[AirPrint]または[Secure AirPrint]のいずれかを選択します。
- カスタム印刷機能を使用する場合は、Lexmarkのプリントドライバを選択します。ドライバをインストールするには、「プリンタソフトウェアをインストールする」、257ページを参照してください。
- 4 プリンタを追加します。

# プリントドライバの使用可能なオプションを追加する

#### Windows の場合

- 1 プリンタフォルダを開きます。
- 2 更新するプリンタを選択して、次のいずれかを実行します。
  - Windows 7 以降の場合は、[プリンタのプロパティ]を選択します。
  - それ以前のバージョンの場合は、[プロパティ]を選択します。
- 3 [設定]タブに移動して、[今すぐ更新 プリンタに照会]を選択します。
- 4 変更を適用します。

#### Macintosh の場合

- 1 アップルメニューの[システム環境設定]からお使いのプリンタに移動して、[オプションとサプライ]を選択します。
- 2 ハードウェアオプションの一覧に移動して、設置済みのオプションを追加します。
- **3** 変更を適用します。

# ファームウェア

## 設定ファイルをエクスポートまたはインポートする

プリンタの構成設定をテキストファイルにエクスポートしてから、それをインポートし、他のプリンタに設定を適用できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 EWS から、[構成をエクスポート]または[構成をインポート]をクリックします。
- 3 画面に表示される手順に従います。
- 4 プリンタがアプリケーションをサポートする場合は、次の手順を実行します。
  - a [アプリ] > をクリックし、アプリケーションの > [設定]を選択します。
  - **b** [**エクスポート**]または[**インポート**]をクリックします。

## ファームウェアを更新する

一部のアプリケーションを正しく動作させるためには、デバイスファームウェアの最小レベルが必要になります。

デバイスファームウェアの更新の詳細については、Lexmark 担当者にお問い合わせください。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

- メモ:
  - プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
  - プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] >> [デバイス] > [ファームウェアを更新]をクリックします。

#### 3 次のいずれかを実行します。

- [更新を確認] > [同意します。更新を開始します]をクリックして、更新を開始します。
- フラッシュファイルをアップロードします。

メモ: 最新のファームウェアを入手するには、<u>www.lexmark.com/downloads</u> にアクセスし、使用している プリンタ機種を検索します。

a フラッシュファイルを参照します。

メモ: ファームウェアの zip ファイルが解凍されていることを確認します。

**b** [アップロード] > [開始]をクリックします。

# 通知

# 製品情報

製品名:

Lexmark MB2650ade, Lexmark MB2650adwe; Lexmark MX622ade, Lexmark MX622adhe, Lexmark MX622de; Lexmark XM3250, Lexmark XM3250 MFPs

機種番号:

7018

モデル:

676,678,679,686

## 版通知

2021 年 2 月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および 特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地 域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があり、これらの地域で はお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期 的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に 改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが 使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについ てのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示 しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、また はサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービ スと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、<u>http://support.lexmark.com</u>にアクセスしてください。

本製品の使用に関する Lexmark のプライバシーポリシーの詳細については、<u>www.lexmark.com/privacy</u> にアク セスしてください。

消耗品およびダウンロードについては、www.lexmark.com にアクセスしてください。

#### © 2018 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

# 商標

Lexmark、Lexmark ロゴ、MarkNet は、米国およびその他の国における Lexmark International, Inc. の商標または登録商標です。

Gmail、Android、Google Play、Google Chrome は Google LLC の商標です。

Macintosh, Safari, and AirPrint are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. App Store and iCloud are service marks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. Use of the Works with Apple badge means that an accessory has been designed to work specifically with the technology identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.

Mopria®のワードマークは、米国およびその他の国における Mopria Alliance, Inc. の登録商標または未登録商標です。無断使用は固く禁じられています。

PCL® は Hewlett-Packard Company の登録商標です。PCL は、Hewlett-Packard Company のプリンタ製品に含まれるプリンタコマンド(言語)および機能のセットの表示です。このプリンタは PCL 言語に対応します。このことは、 プリンタがさまざまなアプリケーションプログラムで使用される PCL コマンドを認識し、プリンタがコマンドに対応する 機能をエミュレートすることを意味します。

PostScript は米国およびその他の国における Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

Wi-Fi® および Wi-Fi Direct® は、Wi-Fi Alliance® の登録商標です。

その他すべての商標は、それぞれの所有者の財産です。

## ライセンスに関する通知

この製品に関連するライセンスについての通知はすべて、インストールソフトウェア CD の CD:\NOTICES ディレクトリから表示できます。

## 騒音レベル

次の計測は ISO 7779 に従って実施され、ISO 9296 に準拠した手順で報告されました。

メモ:製品によっては適用されないモードがあります。

1 メートルの平均音圧 (dBA)		
印刷中	片面:55 両面:54	
スキャン中	56	
コピー中	56	
レディ状態	14	

値は変更される場合があります。最新の値については、<u>www.lexmark.com</u>をご覧ください。

# 製品の廃棄

プリンタまたは消耗品は、一般の家庭ごみと一緒に捨てないでください。廃棄とリサイクルの方法については、お住まいの地方自治体にお問い合わせください。

## 再利用やリサイクルのために Lexmark カートリッジを返却する

Lexmark カートリッジ回収プログラムを使用して、使用済みカートリッジを無料で Lexmark に返却し、再利用やリサ イクルに役立てることができます。Lexmark に返却された空のカートリッジの 100 %が、リサイクル用に再利用され るか、再製造されます。また、カートリッジを返却するのに使用されるダンボール箱もリサイクルされます。 再利用やリサイクルのために Lexmark カートリッジを返却するには、以下の手順に従います。

- 1 <u>www.lexmark.com/recycle</u>をご覧ください。
- 2 リサイクルする製品を選択します。

# 静電気感知に関する通知



このマークは、静電気に敏感な部品であることを示します。このマークの周辺に触れる前に、マークから離れた場所のプリンタの金属フレームに触れてください。

紙詰まりの除去や消耗品の交換などのメンテナンス作業時に、静電気放電による損傷を防ぐため、マークがない場合でも、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。

# 国際エネルギースタープログラム(ENERGY STAR)

ENERGY STAR<sup>®</sup>のマークが付いている Lexmark 製品、または起動画面でこのマークが表示される Lexmark 製品は、製造日時点でアメリカ環境保護庁(EPA)の ENERGY STAR 基準に準拠しています。



# 温度に関する情報

動作環境温度	10 ~ 32°C(50 ~ 90°F)	
輸送時の温度	-20 ~ 40°C(-4 ~ 104°F)	
保管時の温度と相対湿度	0 ~ 40°C(32 ~ 104°F)	
	8 ~ 80% RH	

# レーザーについて

本機は、米国においてクラス I(1)レーザー製品に対する DHHS 21 CFR、Chapter I、Subchapter J の要件に準拠 し、その他の国では IEC 60825-1 の要件に準拠するクラス I レーザー製品として認可されています。2014

クラス | レーザー製品は、危険性がないとみなされています。レーザーシステムとプリンタは、通常の操作、ユーザーによるメンテナンス、または所定のサービス条件の下で、ユーザーがクラス | レベルを超えるレーザー放射に絶対 にさらされないように設計されています。プリンタには、以下の仕様のレーザーを含む、メンテナンス不可能なプリン トヘッドアセンブリがあります。 クラス:IIIb(3b)AlGaInP 公称出力電力(ミリワット):15 波長(ナノメートル):650 ~ 670

# 電力消費量

#### 製品の消費電力

次の表に、本製品の電力消費特性を示します。

メモ:製品によっては適用されないモードがあります。

モード	説明	消費電力(W)
印刷	製品が入力データからハードコピー出力を生成しているとき。	片面:610 両面:410
⊐ピ <b>ー</b>	製品が原稿のハードコピー出力を生成しているとき。	680
スキャン	製品が原稿のスキャンを行っているとき。	23.5
準備完了	印刷ジョブを待機中	16.5
スリープモード	製品が高レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	1.8
休止モード	製品が低レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	0.1
オフ	製品の電源コードがコンセントに差し込まれていて、電源スイッチはオフの状態のとき。	0.1

上記の表に示されている電力消費レベルは、時間的平均測定値です。瞬間的な電力は、この平均値を大きく上回る 場合があります。

値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.com をご覧ください。

#### スリープモード

この製品には、スリープモードと呼ばれる省電力モードがあります。スリープモードでは、長時間アイドル状態になった場合、電力消費量を下げることで、電力を節約します。[スリープモードタイムアウト]という一定期間の間に本機が使用されない場合、自動的にスリープモードになります。

本機の工場出荷時のデフォルト[スリープモードタイムアウト](分): 15

設定メニューを使用し、[スリープモードタイムアウト]を1~120分の間に変更できます。印刷速度が1分あたり 30ページ以下の場合、タイムアウトは60分まで設定できます。[スリープモードタイムアウト]を低い値に設定する と電力消費量を下げることができますが、本機の応答時間が長くなる場合があります。[スリープモードタイムアウト] を高い値に設定すると、応答が速くなりますが、電力消費量が多くなります。

#### 休止モード

この製品には、休止モードと呼ばれる超低電力動作モードがあります。休止モードで動作中は、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる状態です。

休止モードに切り替えるには、次のいずれかの方法を使用します。

- 休止モードを使用する
- 電力モードの定期実行を使用する

すべての国または地域におけるこの製品の工場出荷時の休止タイムアウト値 3日

ジョブが印刷された後から休止モードに切り替わるまでプリンタが待機する時間は、1 時間~1 か月の範囲で設定できます。

#### EPEAT に登録されているイメージング機器製品に関する注意事項:

- 休止モードまたはオフモードの場合、待機電カレベルになります。
- 本製品は、自動的に待機電力レベル(1 W 以下)に下がります自動スタンバイ機能(休止またはオフ)は、製品 出荷時に有効になっています。

#### オフモード

オフモードでも、わずかながら電力を消費します。製品の電力消費を完全になくすには、電源コードをコンセントから 抜いてください。

#### 総消費電力

本製品の総消費電力を見積もる必要がある場合があります。消費電力はワット単位で示されているので、総消費電 力を計算するには、プリンタの各モードでの消費電力に使用時間を乗じます。プリンタの総消費電力は、各モードで の消費電力の合計です。

## 通信端末機器の規制に関する通知

このセクションでは、アナログファクシミリカードを含む製品の規制に関する情報を提供しています。

Lexmark 規制タイプ/モデル番号:

LEX-M14-002 または LEX-M03-002

## 日本における通信に関する通知

内蔵のオプションモデムは日本の電気通信法に準拠し、以下の証明書番号によって電気通信端末機器審査協会による認証を受けています。

A18-0046001 または A11-0160001



### ワイヤレス製品に関する規制通知

このセクションに記載されている規制情報はワイヤレスモデルにのみ適用されます。

お使いのモデルがワイヤレスモデルかどうかを判別できない場合は <u>http://support.lexmark.com</u> を参照してくだ さい。

# モジュールコンポーネントに関する通知事項

ワイヤレスモデルには、以下のモジュールコンポーネントのいずれか1点が搭載されています。

Lexmark 規制タイプ/モデル番号 LEX-M07-001、FCC ID:IYLLEXM07001、Industry Canada IC:2376A-LEXM07001

Lexmark 規制タイプ/モデル番号 LEX-M08-001、FCC ID:IYLLEXM08001、カナダ産業省(IC)規則:2376A-LEXM08001

お使いの製品に搭載されているモジュールコンポーネントを確認するには、実際の製品に貼付されているラベルを 参照してください。

## 高周波エネルギーの放射に対する被爆

この装置の高周波放射出力は、FCC およびその他の監督機関の高周波エネルギーに対する被爆制限値よりはる かに低いものです。アンテナおよび人体から本機器までの距離を最低 20 cm(8 インチ)確保することにより、FCC の高周波エネルギーに対する被爆制限を満たすことができます。

# 日本の VCCI 規定

製品にこのラベルが表示されている場合、 次の要件を満たしています。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用する と電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策 を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用す ると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な 対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

### 電波障害について

#### 警告

本製品は、EN 55032 のクラス A 制限の放射要件および EN55024 の電磁波耐性要件に準拠しています。本製品は、住宅環境での使用を目的としていません。

本製品はクラス A 製品です。本製品を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こす場合があります。この場合には 使用者が適切な対策を講じる必要があります。

# 索引

アルファベット ADF からスキャンしたときに出力 に縦方向の濃い縞が入る 238 ADF からスキャンする ぎざぎざの画像 239 ぎざぎざの文字 239 ADF(自動原稿フィーダ)内の紙詰 まり 188 ADF セパレーターローラー 交換 172 ADF 登録 調整 241 ADF 登録を調整する 241 ADF を使用 コピー 42 AirPrint 使用 35 etherFAX、使用する FAX 機能を設定する 56 etherFAX を使用した FAX 機能の 設定 56 etherFAX を使用して FAX を送受 信できない 233 Eメール 送信 52 原稿台ガラスを使用 45 自動原稿フィーダ(ADF)の使 用 45 Eメール機能 セットアップ 45 Eメールサーバー 設定 45 E メールサーバー設定を構成す る 45 Eメールサービスプロバイダに問 い合わせください 45 E メールショートカット 作成 53 Eメールに関するトラブルシューテ ィング Eメールを送信できない 230 Eメールを送信する 52 Eメールを送信できない 230 Fax 送信 63 送信日時のスケジュール 63 転送 65 保留 65

原稿台ガラスを使用 62 自動原稿フィーダ(ADF)の使 用 62 日付および時刻の設定 62 FAX 宛先のショートカット 作成 64 FAX 解像度 変更 64 FAX サーバー、使用 FAX 機能の設定 56 FAX サーバーを使用した FAX 機 能の設定 56 FAX スピーカーの設定 設定 148 FAX スピーカーを設定する 148 FAX 送付状ページに情報がな い 234 FAX ドライバ 設置 257 FAX ドライバをインストールす る 257 FAX の印刷品質が悪い 234 FAX の初期設定 国または地域固有 60 標準電話回線接続 57 Fax の設定 国または地域固有 60 標準電話回線接続 57 FAX の濃度 調整 64 FAX の濃度を調整する 64 FAX の保留 65 FAX の問題に対処する etherFAX を使用して FAX を送 受信できない 233 etherFAX を設定できない 231 FAX 送付状ページに情報がな い 234 アナログ FAX を使用して FAX を 受信できない 234 アナログ FAX を使用して FAX を 送受信できない 231 アナログ FAX を使用して FAX を 送信できない 233 印刷品質が良くない 234 コンピュータから FAX 送付状ペ ージを送信できない 235 発信者 ID が表示されない 230

FAX ポート 13 FAX ログ 表示 64 FAX ログの閲覧 64 FAX をスケジュール設定する 63 Fax を送信 63 FAX を転送する 65 FCC 通知 265 FTP アドレス ショートカットを作成する 68 FTP サーバー、スキャン先 操作パネルを使用する 67 IPSec メニュー 130 ISP の取り付け後にプリンタポート 設定を変更する 152 Lexmark ScanBack ユーティリテ ィ 使用 66 Lexmark 以外の消耗品 226 Lexmark の純正部品と純正消耗 品 156 Lexmark の純正部品と純正消耗 品を使用する 156 Lexmark モバイル印刷 使用 35 LINE ポート 13 Mopria プリントサービス 35 QR コード 追加する 20 QR コードジェネレータを使用す る 20 RJ-11 アダプタ 60 SMTP 設定 設定 45 USB ポート 13 有効化 223 USB ポートを有効にする 223 Wi-Fi Protected Setup ワイヤレスネットワーク 149 wifi ダイレクト 設定 150 モバイルデバイスから印刷す る 36 有効化 151 wifi ダイレクトを設定する 150 wifi ダイレクトを有効化 151 Wi-Fi ネットワーク 無効化 152

Wi-Fi ネットワークの無効化 152 あ行 明るさの調整 プリンタディスプレイ 176 アダプタプラグ 60 アナログ FAX セットアップ 55 アナログ FAX を使用して FAX を 受信できない 234 アナログ FAX を使用して FAX を 送信できるが受信できない 234 アプリケーション、サポートされてい る 18 暗号化 プリンタハードディスク 146 安全情報 7.8.9 イーサネットポート 13 イメージングユニット 交換 162 注文 158 印刷 Mopria プリントサービスを使用す る 35 wifi ダイレクトを使用する 36 クラウドコネクタプロファイルか ら 40 コンピュータから 35 ディレクトリリスト 40 品質テストページ 143 フォントサンプルリスト 40 フラッシュドライブから 37 メニュー設定ページ 144 モバイルデバイスから 35,36 印刷が薄い 202 印刷が遅い 218 印刷が濃い 195 印刷が歪む 206 印刷後の背景がグレーになる 199 印刷ジョブ コンピュータからキャンセルす る 41 プリンタコントロールパネルから印 刷ジョブをキャンセルする 41 印刷ジョブが印刷されない 216 印刷ジョブの保存 39 印刷ジョブを確認 39 Macintosh コンピュータから印 刷 39 Windows から印刷 39 印刷ジョブをキャンセルする コンピュータから 41

プリンタコントロールパネルか ら 41 印刷ジョブを繰り返し 39 Macintosh コンピュータから印 刷 39 Windows から印刷 39 印刷ジョブを戻す Macintosh コンピュータから印 刷 39 Windows から印刷 39 印刷の縦方向のすじ 213 印刷のドット 204 印刷の問題に対処する 印刷が遅い 218 印刷時に封筒の封が閉じられ る 227 印刷ジョブが印刷されない 216 紙詰まりが発生したページが再印 刷されない 229 コンフィデンシャルドキュメントお よびその他の保留ドキュメントが 印刷されない 217 ジョブが正しくないトレイから印刷 される 218 ジョブが正しくない用紙で印刷さ れる 218 正しくないマージン 201 トレイのリンクが動作しない 228 頻繁な紙詰まり 229 部単位印刷が動作しない 227 フラッシュメモリを読み取れな い 222 印刷品質の問題 193 印刷品質の問題に対処する 印刷が薄い 202 印刷が濃い 195 印刷が歪む 206 印刷後の背景がグレーにな る 199 印刷品質の問題 193 空白または白のページ 194 繰り返し発生する異常 207 細かい線が正しく印刷されな い 197 縦方向の薄い帯 215 縦方向の黒い帯 211 縦方向の黒いすじが現れて印刷 が抜ける 214 縦方向の黒い線またはすじ 213 縦方向の白い線 215 トナーが簡単にはがれ落ち る 210

ページが真っ黒になる 207 まだらな印刷やドット 204 文字または画像が切り取られ る 209 歪んだ印刷 206 用紙が折れ曲がったりしわがよっ たりする 198 用紙が巻いてしまう 205 横方向の薄い帯 201 印刷物に縦の濃い線が出力され る 213 インジケータランプ 状態について理解する 15 エコ設定 設定 20 オプション 内蔵ソリューションポート 250 オプションカード 設置 246 オプションカードを取り付ける 246 オプションを取り付ける プリンタハードディスク 248 音声ガイダンス スピーチ速度 26 有効化 25 音声ガイダンスのスピーチ速度 調整 26 音声ガイダンスの有効化 25 音声のパスワード 有効化 26 音声のパスワードの有効化 26 か行 解像度を変更する Fax 64 拡大モード 有効化 25 拡大モードを有効にする 25 カスタマサポート 使用 20 問い合わせ 242 カスタマサポートに問い合わせ

る 242 カスタマサポートを使用する 20 仮想キーボード 使用 26 カードコピー セットアップ 18 カートリッジを交換してください。プ リンタの地域設定が一致しませ ん 226 壁紙を変更する 19 紙詰まり 防止 178 紙詰まり、取り除く 自動原稿フィーダ(ADF)内 188 多目的フィーダー 187 トレイ 187 標準排紙トレイ内 185 両面印刷ユニット内 186 背面アクセスドア内 184 紙詰まりの場所を特定する 179 紙詰まりを取り除く ドアA内 180 フィニッシャ内 189 紙詰まりを防止する 178 画面の操作 ジェスチャを使用する 25 画面をカスタマイズする 19 環境設定 176 ぎざぎざの画像 ADF からスキャンする 239 ぎざぎざの文字 ADF からスキャンする 239 揮発性に関する記述 146 揮発性メモリ 146 消去 145 空白ページ 194 クラウドコネクタプロファイル 印刷 40 作成 21 スキャン 69 クラウドコネクタプロファイルを作成 する 21 グループ 削除 24 追加する 23 編集する 24 グループを削除する 24 グループを追加する 23 グループを編集する 24 ケーブル **USB 13** イーサネット 13 ケーブルを接続する 13 原稿台ガラス 使用 42, 45, 62, 66 原稿台ガラスを使 用 42, 45, 62, 66 コピー 42 個人 ID 番号 有効化 26 個人 ID 番号の有効化 26

個人 ID 番号方式 149

コピー 原稿台ガラスを使用 42 自動原稿フィーダ(ADF)の使 用 42 写真 42 用紙の両面 43 レターヘッド紙 43 コピーする 選択したトレイ 42 コピーの拡大 43 コピーの区切りとしてセパレータ紙 を挿入する コピー 43 コピーの縮小 43 コピーの問題に対処する コピー品質が悪い 238 スキャナが応答しない 240 スキャナユニットが閉じない 240 文書や写真の一部分しかコピー されない 237 コピーを作成する 42 コントローラボード アクセス 243 コントローラボードにアクセスす る 243 コントロールパネル 使用 15 コンピュータ プリンタに接続する 151 コンピュータから FAX 送付状ペー ジを送信できない 235 コンピュータから印刷する 35 コンピュータ、スキャン先 66 コンピュータにプリンタを追加す る 257 コンピュータをプリンタに接続す る 151 コンフィデンシャル印刷ジョブ 39 Macintosh コンピュータから印 刷 39 Windows から印刷 39 コンフィデンシャルジョブおよびそ の他の保持されたジョブを印刷す る Macintosh コンピュータから印 刷 39 Windows から 39 コンフィデンシャルドキュメントが印 刷されない 217

#### さ行

サイズの異なる用紙、コピー 42

サイズの異なる用紙をコピーす る 42 サポートされている FAX 54 サポートされているファイルタイ プ 38 サポートされているフラッシュドライ ブ 38 サポートされている用紙サイズ 31 サポートされている用紙タイプ 33 サポートされている用紙の重さ 34 サポートされるアプリケーション 18 ジェスチャを使用した画面操作 25 自動原稿フィーダー(ADF) 使用 42, 45, 62, 66 自動原稿フィーダ(ADF)の使 用 42, 45, 62, 66 写真、コピー 42 出荷時初期設定 復元 146 消耗品 節約 176 消耗品使用量カウンタ リセット 226 消耗品使用量カウンタをリセットす る 226 消耗品、注文 ステープルカートリッジ 159 メンテナンスキット 158 消耗品通知 設定 159 消耗品通知を設定する 159 消耗品の状態 確認 157 消耗品を交換する イメージングユニット 162 ステープルカートリッジ 164 トナーカートリッジ 160 消耗品を節約する 176 消耗品を注文する トナーカートリッジ 157 初期設定の音量を調整する スピーカー 148 ヘッドホン 148 初期設定のスピーカー音量 調整 148 初期設定のヘッドホンの音量 調整 148 ショートカット Eメール 19 Fax 19 **FTP 19** コピー 19

作成 19 ショートカット、作成 Eメール 53 Fax 宛先 64 FTP アドレス 68 コピー 44 ショートカットの追加 Eメール 53 Fax 宛先 64 FTP アドレス 68 コピー 44 ショートカットを作成する 19 コピー 44 Eメール 53 Fax 宛先 64 FTP アドレス 68 シリアル印刷 セットアップ 152 シリアル印刷を設定する 152 シリアル番号、プリンタ 確認 11 白い線 215 白のページ 194 スキャナ 清掃 154 スキャナを清掃する 143,154 スキャン FTP サーバーへ 67 クラウドコネクタプロファイル へ 69 原稿台ガラスを使用 66 コンピュータ 66 自動原稿フィーダ(ADF)の使 用 66 ネットワークフォルダへ 68 フラッシュメモリへ 68 スキャンして FTP サーバーに送信 する 操作パネルを使用する 67 スキャンしてネットワークフォルダに 保存できない 236 スキャンセンター セットアップ 21 スキャンの品質問題 238 スキャンの問題に対処する ADF からスキャンしたときに出力 に縦方向の濃い縞が入る 238 ADF からスキャンするときに画像 がぎざぎざになる 239 ADF からスキャンするときに文字 がぎざぎざになる 239 コピー品質が悪い 238

スキャナが応答しない 240 スキャナユニットが閉じない 240 スキャンしてコンピュータに保存で きない 235 スキャンしてネットワークフォルダ に保存できない 236 スキャンジョブが失敗しまし t= 239 スキャンに時間がかかりすぎ る 240 スキャンによってコンピュータがフ リーズする 240 文書や写真の一部分しかコピー されない 237 スクリーンセーバーを管理する 19 ステープルカートリッジ 交換 164 注文 159 ステープルカートリッジを交換す る 164 スピーチ速度の調整 音声ガイダンス 26 スライドショーを実行する 19 スリープモード 設定 176 清掃 プリンタの外観 153 プリンタの内部 153 セキュリティスロット 場所 145 セキュリティスロットの場所 145 設定ファイルをインポートする 内蔵 Web サーバーを使用す る 259 設定ファイルをエクスポートする 内蔵 Web サーバーを使用す る 259 節電モード 設定 176 セットアップ アナログ FAX 55 カードコピー 18 騒音レベル 261 操作パネルを使用する 15

#### た行

対処、印刷品質 印刷が薄い 202 印刷が濃い 195 印刷が歪む 206 印刷後の背景がグレーにな る 199

空白または白のページ 194 繰り返し発生する異常 207 細かい線が正しく印刷されな い 197 縦方向の薄い帯 215 縦方向の黒い帯 211 縦方向の黒いすじが現れて印刷 が抜ける 214 縦方向の黒い線またはすじ 213 縦方向の白い線 215 トナーが簡単にはがれ落ち る 210 ページが真っ黒になる 207 まだらな印刷やドット 204 文字または画像が切り取られ る 209 歪んだ印刷 206 用紙が折れ曲がったりしわがよっ たりする 198 用紙が巻いてしまう 205 横方向の薄い帯 201 正しくないマージン 201 タッチ画面を清掃する 153 タッチスクリーン 清掃 153 多目的フィーダー 用紙をセット 29 多目的フィーダ内の紙詰まり 187 着信識別サービス、FAX 有効化 62 着信識別サービスへの接続 62 注文 イメージングユニット 158 ステープルカートリッジ 159 メンテナンスキット 158 丁合印刷する 43 調整 スキャナ登録 241 通知 261, 262, 263, 264, 265 詰まり、取り除く 仕上げ 191 ディスプレイのカスタマイズ 使用 19 ディスプレイのカスタマイズを使用 する 19 ディスプレイのキーボード 使用 26 ディレクトリリスト 印刷 40 ディレクトリリストを印刷する 40 デバイスクォータ セットアップ 21

デバイスクォータを設定する 21 電源ボタンのランプ 状態について理解する 15 ドア A 内の紙詰まり 180 ドキュメント、印刷 コンピュータから 35 モバイルデバイスから 35 トナーカートリッジ 交換 160 注文 157 トナーの濃さ 調整 221 トナーの濃さを調整する 221 トナーの節約 44 トラブルシューティング、Eメール Eメールを送信できない 230 トレイ 設置 256 用紙をセット 27 リンク 30 リンク解除 30 トレイ内の紙詰まり 187 トレイのリンク 30 トレイのリンク解除 30 トレイを取り付ける 256

### な行

内蔵 Web サーバーを開けな い 221 内蔵オプション 設置 246 内蔵ソリューションポート 243 ファームウェアカード 243 フォントカード 243 フラッシュメモリ 243 プリンタハードディスク 243,248 メモリカード 244 内蔵オプション、追加 プリントドライバ 258 内蔵オプションを追加する プリントドライバ 258 内蔵ソリューションポート 設置 250 問題に対処する 225 内蔵ソリューションポートの取り付 け 250 内部オプションが検出されませ ん 224 夏時間 設定 62 夏時間を設定する 62

ニ酸化炭素排出量に関する通 知 261,265 ネットワーク設定ページを印刷す る 223

#### は行

ハイバネートモード 設定 176 背面アクセスドア内の紙詰ま り 184 ハードウェアオプション トレイ 256 ハードウェアオプション、追加 プリントドライバ 258 ハードウェアオプションを追加する プリントドライバ 258 ハードディスクメモリ 消去 145 ハードディスクメモリを消去す る 145 ピックタイヤ 交換 166 ピックタイヤの交換 166 ピックローラーアセンブリ 交換 168 ピックローラーアセンブリを交換す る 168 日付/時刻 FAX 設定 62 ファームウェア、更新 259 ファームウェアを更新する 259 フィニッシャ内の紙詰まり 189 フィニッシャのホチキス詰まり 191 封筒をセットする 多目的フィーダー 29 フォルダを作成する ブックマーク用 23 フォントサンプルリスト 印刷 40 フォントサンプルリストを印刷す る 40 不揮発性メモリ 146 消去 145 複数のページをコピーする 1枚の用紙へ 44 複数部をソートする 43 部単位印刷が動作しない 227 ブックマーク 作成 22 フォルダを作成する 23 ブックマークを作成する 22 プッシュボタン方式 149

部品と消耗品の状況を確認す る 157 部品の状態 確認 157 部品を交換する ADF セパレーターローラー 172 フラッシュドライブ 印刷 37 スキャン 68 フラッシュドライブから印刷する 37 フラッシュメモリ不良 225 フラッシュメモリを読み取れない 問題に対処する、印刷 222 プリンタ 最小スペース 11 設置場所を選択する 11 搬送 175 プリンタオプションの問題に対処す る 内蔵オプションが検出されな い 224 内蔵ソリューションポート 225 プリンタが応答していない 220 プリンタ情報 確認 10 プリンタ設定 工場出荷状態に復元する 146 プリンタソフトウェア 設置 257 プリンタソフトウェアをインストール する 257 プリンタディスプレイ 明るさの調整 176 プリンタディスプレイの明るさを調 整する 176 プリンタに関する詳細情報を見つ ける 10 プリンタの状況 15 プリンタのシリアル番号 確認 11 プリンタの清掃 153 プリンタの接続を確認する 223 プリンタの設置場所を選択する 11 プリンタのハードディスクの取り付 17 248 プリンタハードディスク 暗号化 146 プリンタハードディスクメモリ 146 プリンタポート 13 プリンタポート設定 変更 152

プリンタメッセージ Lexmark 以外の消耗品 226 カートリッジを交換してください。プ リンタの地域設定が一致しませ ん 226 フラッシュメモリ不良 225 未フォーマットフラッシュメモリ検 出 225 リソース用のフラッシュメモリ空領 域が不十分 225 プリンタメニュー 70 プリンタメモリ 消去 145 プリンタメモリを消去す る 145.146 プリンタメモリを保護する 146 プリンタを Wi-Fi に接続できな い 223 プリンタを移動する 11,175 プリンタを接続する ワイヤレスネットワークに 149 プリンタを着信音に割り当てる 62 プリンタを搬送する 175 プリントドライバ 設置 257 ハードウェアオプション、追 加 258 プリントドライバをインストールす る 257 ヘルプメニュー 143 保持されたジョブ 39 Macintosh コンピュータから印 刷 39 Windows から印刷 39 ホチキスづまり、取り除く 仕上げ 191 ホーム画面 カスタマイズ 18 ホーム画面のアイコン 使用 17 表示 18 ホーム画面を使用する 17 保留ドキュメントが印刷されな い 217

#### ま行

まだらな印刷 204 未フォーマットフラッシュメモリ検 出 225 迷惑 FAX ブロック 65 迷惑 FAX のブロック 65 802.1x 131 Eメール初期値設定 110 Eメール設定 108 Fax 142 FAX サーバー設定 106 FAX 設定 97 FAX モード 97 FTP 初期值設定 114 HTML 90 HTTP/FTPの設定 132 IPSec 130 LPD 設定 131 **PCL 89 PDF 88** PostScript 89 **SNMP 129 TCP/IP** 127 ThinPrint 133 **USB 133** Web リンク設定 114 wifi ダイレクト 126 XPS 88 アクセシビリティ 77 イーサネット 126 ー時データファイルの消去 140 印刷 142 印刷品質 86 エコモード 72 **遠隔操作パネル 73** 外部ネットワークアクセスの制 限 134 カスタムスキャンサイズ 93 画像 91 基本設定 71 権限を管理 134 このプリンタについて 83 コピー初期設定 94 コンフィデンシャル印刷設定 139 仕上げ 85 ショートカット 142 ジョブアカウント 87 セキュリティ監査ログ 136 設定メニュー 79 セットアップ 85 その他 141 ソリューション LDAP 設定 141 通知 74 デバイス 142 電源管理 76 匿名データの収集 77 トレイ構成設定 92

メニュー

ネットワーク 143 ネットワークの概要 123 フラッシュドライブ印刷 121 フラッシュドライブスキャン 118 ホーム画面アイコンの表示 83 未使用時の消去 82 メニュー設定ページ 142 モバイルサービスの管理 141 問題に対処する 143 ユニバーサル設定 92 用紙の種類 93 レイアウト 84 ローカルアカウント 136 ログイン制限 139 USB デバイスのスケジュー ル 136 工場出荷状態に復元 78 ディスク暗号化 140 ワイヤレス 123 メニュー設定ページ 印刷 144 メモリカード 設置 244 メモリカードを取り付ける 244 メンテナンスキット 注文 158 モバイルデバイス 印刷 35,36 プリンタに接続する 151 モバイルデバイスを接続する プリンタに 151 問題に対処する 印刷品質の問題 193 内蔵 Web サーバーを開けな い 221 プリンタが応答していない 220 プリンタを Wi-Fi に接続できな い 223 問題に対処する、FAX etherFAX を使用して FAX を送 受信できない 233 etherFAX を設定できない 231 FAX 送付状ページに情報がな い 234 アナログ FAX を使用して FAX を 送受信できない 231 アナログ FAX を使用して FAX を 送信できない 233 印刷品質が良くない 234 コンピュータから FAX 送付状ペ ージを送信できない 235 発信者 ID が表示されない 230

問題に対処する、印刷 印刷が遅い 218 印刷時に封筒の封が閉じられ る 227 印刷ジョブが印刷されない 216 紙詰まりが発生したページが再印 刷されない 229 コンフィデンシャルドキュメントお よびその他の保留ドキュメントが 印刷されない 217 ジョブが正しくないトレイから印刷 される 218 ジョブが正しくない用紙で印刷さ れる 218 正しくないマージン 201 トレイのリンクが動作しない 228 頻繁な紙詰まり 229 部単位印刷が動作しない 227 問題に対処する、コピー コピー品質が悪い 238 スキャナが応答しない 240 スキャナユニットが閉じない 240 文書や写真の一部分しかコピー されない 237 問題に対処する、スキャン ADF からスキャンしたときに出力 に縦方向の濃い縞が入る 238 ADF からスキャンするときに画像 がぎざぎざになる 239 ADF からスキャンするときに文字 がぎざぎざになる 239 コピー品質が悪い 238 スキャナが応答しない 240 スキャナユニットが閉じない 240 スキャンしてコンピュータに保存で きない 235 スキャンしてネットワークフォルダ に保存できない 236 スキャンジョブが失敗しまし t= 239 文書や写真の一部分しかコピー されない 237 問題に対処する、プリンタオプショ ン 内蔵オプションが検出されな い 224 内蔵ソリューションポート 225

### や行

歪んだ印刷 206 ユニバーサル用紙サイズ 設定 27 ユニバーサル用紙サイズを設定す ワイヤレスメニュー 123 る 27 用紙 ユニバーサルサイズ設定 27 用紙サイズ サポート 31 用紙サイズを設定する 27 用紙節約 44 用紙タイプ サポート 33 用紙タイプを設定する 27 用紙にしわがよる 198 用紙の折れ曲がり 198 用紙の重量 サポート 34 用紙の種類メニュー 93 用紙をセット 多目的フィーダー 29 用紙をトレイにセットする 27

### ら行

リサイクル Lexmark 梱包 177 Lexmark 製品 176 リセット 消耗品使用量カウンタ 226 リソース用のフラッシュメモリ空領 域が不十分 225 両面印刷ユニット内の紙詰ま り 186 両面コピー 43 留守番電話 セットアップ 57 レターヘッド コピー 43 連絡先 削除 24 追加する 23 編集する 24 連絡先を削除する 24 連絡先を追加する 23 連絡先を編集する 24

# わ行

ワイヤレスネットワーク 149 Wi-Fi Protected Setup 149 プリンタに接続する 149 ワイヤレスネットワークに接続する PIN 方式を使用する 149 プッシュボタン方式を使用す る 149